滿洲日報
十一月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 武村盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

決定した滿鐵改組案

勅令の公布を待つて年内に實行に着手

軍、滿鐵代表來月初め上京 中央部に案を説明

【新京特電】滿鐵改組問題は現地においては關東軍と滿鐵との間に完全なる意見の一致を見、具體的事項の審議についても目覺しい進捗振りを示してゐる、改組に關する特務部案の大綱については夙に滿鐵重役との間に意見の一致を見、事變以來事態の變化に適應する國家的見地よりする滿鐵の經營形態の變革は當然なりとし、日滿兩國經濟の圓滿なる發展のために從來滿洲經濟に絶對的支配力を有してゐた滿鐵の實勢力を利用しこれを三位一體の軍司令官の監督下に置き、事實上滿鐵の擴充を斷行し、以て兩國の將來に資せんとするものであつて、沼田參謀の上京により愈々中央部の意見の連絡を見た後、着々具體的事項に關する打合せをなしてゐたが、特務部としては滿鐵改組に關する大綱的指示をなすに止まり、その細目的具體的變革についてはこれを專門家たる滿鐵重役並びに社員中のエキスパートに一任するの方針を執つてゐるので、八田滿鐵副總裁を始め各重役間において極秘裡に計畫の進捗をはかり生產部門別により新設さるべき各會社の制度組織並に重要人員配置に關する滿鐵案の完成をみるにいたつた、しかして八田副總裁は右に關してなほ特務部との細目的打合せを遂げるため六日午前七時來京ヤマトホテルに入り午前十時より正午まで軍司令部において小磯參謀長と會見種々意見の具陳をなし、午後三時半より特務部において沼田參謀を始め各關係者と會見、更に七日午前も同樣兩者の間に滿鐵改組に對する意見の交換をなすところあつたが、大體において特務部も八田副總裁の提示せる案に賛意を表し、更に多少不備なる點についても特務部は積極的具體案の提示をなさず、滿鐵社員中のエキスパートの意見の具體化を希望するところあつたが、かくして各方面に多大のセンセイシヨンを與へた滿鐵改組問題も八田副總裁の來京により最後的決定をみるにいたつたもので、副總裁は八日歸連、再び殘部細目の審議をなし、大體本月中にこれが決定を終ることになつてをり、十二月初旬特務部より沼田參謀、滿鐵よりは八田副總裁がそれぞれ上京、中央部の諒解を得、現地案の説明をなす筈で、問題となるべき滿鐵監督權の軍司令官移管の如きも非常時日本における現下の狀勢よりみて妥當の處置といひ得べく、永井拓相も既に諒解してゐることでもあり、事態に適應する改革案に對しては何等反對するものとは考へられない狀態にあり、中央部でも容易に意見の纏まりをみるにいたるであらうが、滿鐵改組實施については最初考へられた如く議會の協贊を經ることなく勅令として公布される運びにいたるもので各方面に視聽をあつめた滿鐵改組もいよいよ本年中には改組案の實行に着手をみる運びにいたるであらうとされてゐる

特務部案の内容

滿鐵重役團の原則的承認を經た滿鐵改組に關する特務部案は部分的には度々報道されたところだが、その全貌は左のごとくで、從來知られてゐたより遙かに徹底的改革であることが明らかとなつた、即ち

(一)在滿最高機關(軍司令官)は拓務省の監督を離れて滿洲の經濟開發に對して、第一次的且つ最終的管轄をなし、そのために特務部を擴大して(經濟調査會を合せて)經濟參謀部を設ける

(二)現在の滿鐵に代るべきホールデング・カンパニーの名稱は滿洲產業開發會社とする

(三)現在の滿鐵の事業および傍系會社中、基本的產業は滿洲產業開發會社の子會社として獨立する

右產業別子會社は左記十六會社である

イ、滿洲鐵道株式會社(現在の鐵道部、總局、建設局を含む)
ロ、滿洲製鐵株式會社(昭和製鋼所と本溪湖製鐵所を合併したもの)
ハ、滿洲炭礦株式會社(撫順、煙臺、本溪湖の各炭礦と社外各炭礦をふくむ)
ニ、滿洲電氣株式會社(滿電その他の各電氣事業を合併)
ホ、滿洲化學工業株式會社(現在の硫安工業を中心に曹達その他の化學工業を統制する)
ヘ、滿洲採金株式會社
ト、滿洲輕金屬株式會社(計畫中のマグネシウム、アルミニウム製造工業)
チ、滿洲電信電話株式會社
リ、滿洲土地開發株式會社
ヌ、滿洲自動車製造株式會社
ル、滿洲航空株式會社
ヲ、大同森林株式會社
ワ、滿洲兵器製造株式會社
カ、滿洲鑛業開發株式會社(鐵、石炭、金、輕金屬以外の金屬製錬工業)
ヨ、滿洲商事株式會社
タ、滿洲石油株式會社

(四)親會社たる滿洲產業開發會社と子會社中、滿洲鐵道株式會社とは日本法人とするが、他は成るべく滿洲國法人とすること

(五)前記諸產業別子會社には滿洲國側の投資もあるのでこれを統制するために日本側の產業開發會社に相當する滿洲國投資會社を新設する、これは勿論純滿洲國法人である

(六)地方行政は當分の間產業開發會社に行はしむる

この特務部案において第一に問題となるのは經濟參謀部と、滿洲產業開發株式會社と、滿洲國投資株式會社と、各產業別子會社との四角關係が如何に規定されるかであるが第一に經濟參謀部は產業開發會社と滿洲國投資會社を監督するは固より直接に各產業別子會社をも指揮することになつて居り、殊に產業別子會社の(一)重役任免(二)新規事業計畫(三)株主總會附議事項(四)利益配當は全然產業開發會社には屬せずして經濟參謀部に直屬してゐる、故に產業開發會社の子會社に對する指揮統制力は今までに知られてゐる以上に無力なものであることが判る

遠藤總務廳長

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は[illegible]同七日出帆うすりい丸で上京の途についたが船中「私のいひたい事は全部今朝の新聞に出てゐるではないか」と多くを語らず往復三週間二十五日迄に歸國するさ[illegible]

改造問題研究會 社員會有志が開く

滿鐵改組問題が急旋回しつゝあるに鑑みて滿鐵社員會有志中にこの際、滿鐵改造問題研究會を開くべしとの議が起り、その第一回の研究會を七日午後零時二十分より協和會館納骨堂前芝生において開かれた、聽衆約三百名、定刻[illegible]北條秀一氏は「改造案の本體」なる演題の下に特務部案を剖解して縱横に解剖説明し、滿鐵の擴充強化案と稱するも實は解體案に過ぎざることを述べ、午後一時散會した、今後連日中食休憩時間を利用して協和會館において有志が交々演説をなすべく更に沿線まで出張して論陣を張る筈(寫眞は演説中の有志社員)

滿鐵社員會獨自の改組案作成を急ぐ

公表して輿論に問ふ

滿鐵改組問題の眞相は漸次明白となり既に現地案も作成されて小磯、遠藤、谷、八田の四巨頭が上京、いよいよ現地の一致した意見として中央に諮るところまで漕ぎつけた、しかして本紙所報のごとく關東軍**原案に對**して滿鐵重役團は相當留保條件を附したが、その内の最大の條件たる地方行政をホールデング・カンパニーに殘さず直に滿洲國に移讓するとの一項も敢なく葬られた、たゞ新機構の運用技術方面、就中ホールデング・カンパニーと經濟參謀部との關係において、やゝホールデング・カンパニーに實力を與へることによつて滿鐵重役團の留保條件の意思を汲む程度に過ぎない模樣らしい、これに反して滿鐵**社員會側**の獨自案作成に關する準備進行も、出來るだけ早き機會に於て天下に公表して輿論に愬へんとして居り、今までの成行より觀て、社員會案が特務部案と相當大なる開きを示すべきことは豫想に難くないので、その際における滿鐵重役團と社員會との關係においても極めてデリケートなものが發生すべく、滿鐵改組問題は現地案決定と共にいよいよ第二段の時期に入つたの感はしめるに至つた

けふの内政國策會議

農村の根本的立直し必要を 後藤農相劈頭力説

【東京特電七日發】七日から開かれた内政會議においては劈頭農村の根本的立直し案が農相から提出された、後藤農相は農村と都市の經濟的政治的不均衡甚だしき現狀を改革し兩者の間に均衡を保たしめなければ國民經濟の打開は出來ず、延いて國民思想の安定不可能なりといふ見地に立脚し農村負擔の輕減、肥料の統制による生產費低減、米價安定、產業組合の擴充、農村金融の改善等の諸案を提示する用意をなし、七日は先づ農村問題の認識論から説明したが、これに對して閣僚の中には農村の窮境なるものを農相及び軍部が餘りに誇大にして唱へる程重大なものと考へない者があるので、これに對して相當論議が行はれたといはれて居る

軍部主張重點

農相を通じ實現に努力

【東京特電七日發】内政會議に對し軍部としては先づ農村に對する負擔の輕減、凶作保險の設置、農村金融の改革、肥料及び農具の國營等相當徹底的の對策を行ふ必要を主張すると共に、更に工業方面の統制をも行ひ、重工業は大都市に集中するも、輕工業はこれを地方に分散せしめて農村の副業範圍を擴大すべしとの主張を持つてゐるが、これを陸相が直に會議に提出する事は見合せ、先づ農相を通じてこれを實現せしめる事に努める方針であるといふ、陸相と農相との間にはある程度まで諒解が出來て居り拓相も大體同意らしいが農相の力が不充分である時はそこに初めて陸相が乘出す順序になるであらう

皇軍輸送費問題

蘇聯逆宣傳

哈市特務機關長眞相を發表

【ハルビン特電六日發】北鐵における日本軍輸送問題につきソ聯政府は最近日本軍輸送費は二千萬金留に達して居るのに故意に支拂はずと新聞紙上に宣傳し大田大使に對しても口頭で抗議したが、右は全く事實に反した逆宣傳だとて六日小松原特務機關長は談話の形式で左の通り發表した

輸送費の問題は既に互に協議した結果、普通運賃の半額と決定済みで等級、重量、裝甲列車、警備列車運行問題が未解決である、これについては當方から去る二月對案を提出し北鐵側の案を待つて居たところ十月卅一日パンドウラ副理事長代理が予を訪問し、運賃問題に關する書類を置いて歸つた、右は北鐵の對案だと思つて調べた所、五月十五日附ルディ局長から理事會に宛てた[illegible]だつた、よつて李督辦に[illegible]した所、北鐵の案でないといふ[illegible]だつたので六日つきかへした、右の如き事情でソ聯の不正により今尚支拂に至らぬもので協定さへ成立すれば直に拂ふ用意があるばかりでなく北鐵の財政狀態に同情し二百四十萬圓の内金を渡して居るくらゐだ、且つ滿鐵並に計算すれば輸送費は三百萬金留に過ぎぬのを六、七倍の二千萬金留等と稱してゐるのは國内の内部的事情に利用せん爲め、故意に日本軍を攻撃せんとするものだ

蘇聯代表リ氏 けふ華府入

米ソ復交々渉開始

【ワシントン六日發國通】ルーズヴエルト大統領の招請に基き米國政府との國交問題を商議するため渡米の途に就いたソウエート代表リトヴイノフ外務人民委員長は七日愈々ニューヨークに到着する事になつた、同代表はニューヨークより直にワシントンに入りル大統領を相手に米ソ國交回復問題を商議する筈である

滿鐵營業 收支豫算

全部査定を了る

滿鐵九年度營業收支豫算は四日午後の重役會議において審議終了し二億四千萬圓及び利益金四千萬圓と決定したが、なほ鐵道部及び撫順炭礦に關する約七十萬圓が懸案のまゝ殘されたので、六日午後及び七日午前に亘つて經理部滝本主計課長と鐵道部伊藤經理課長、大坪旅館事務所長及び撫順炭礦關係員と協議の結果、兩箇所の經費豫算七十萬圓は夫々復活膨脹することに決した、即ち鐵道部の四十萬圓は旅館の經費膨脹を主に鐵道の諸修繕費を含めたものであるが全滿の旅館事業は來年度も何好況を續けることが確實と見て利益增を見越して四十萬圓の復活膨脹に決定、炭礦側の三十萬圓の經費復活要求は從來極端に切詰めてゐたレールの修繕費その他修繕費を計上したもので、これも六日の折衝において三十萬圓の復活膨脹に決定した、これを以て九年度營業收支豫算も愈々決定を見たので竹中理事は十日頃新京に赴き關東軍當局の諒解を得、さきの事業豫算及び營業收支豫算を携行して竹中理事橋本主計課長の上京は二十日頃となる筈である

小磯參謀長 月末上京

【東京七日發國通】滿鐵改組案その他重要案件を携行して上京することになつた小磯關東軍參謀長は岡村副長が北平より歸任後出發する事になつたので、同參謀長の上京は本月末頃になる豫定である旨陸軍省に報告あつた

各地の聯合會 大會開催

滿鐵社員會の沿線各地の聯合會は安東、奉天、大石橋と續々開かれたが開原聯合會では八日もしくは九日に、新京聯合會では十七日に夫々改造問題に關して大會を開く筈で本部よりは常任幹事が應援に出る筈

ソ聯領事館の革命記念祭

大連ソ聯領事館では七日午前十一時よりソウエート・ロシア第十六回十月革命記念祭を領事館ホールにて開催、引き續き在連知名士招宴に移りシャンパンの杯をあげウラーを高唱した(寫眞は中央領事ミハイロフ氏、小川大連市長、左ドイツ領事デリックス氏、右國際運輸事務所長築島氏)

地委常任委員來連

地方委員聯合會常任委員議長鹽尻彌太郎氏等一行八名は大連において新任の初顔合を兼ね常任委員會を開催するため六日朝着列車にて夫々來連、直に星ヶ浦ヤマトホテルに赴き午前十時よりホテルにおいて委員會を開催、本年一月に開催された聯合會決議事項、時事問題について協議した上、午後二時滿鐵を訪問、山西理事、中西地方部長に會見、新任の挨拶を述べた、來連の一行氏名は次の八氏である
議長鹽尻彌太郎、新京地方委員議長大原萬千百、海城同岩崎鶴松、開原同應井武夫、安東同大津峻、撫順同赤西來之、鞍山長井次郎、營口古川米一

森本法院長

今春來歐洲法曹界視察中であつた森本大連地方法院長は六ケ月の旅程を了へ七日大連着奉天丸で歸任した

あめりか丸船客

【門司特電七日發】九日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏
日本足袋重役中原隆三郎、同上朝倉宇八、辨理士内村長次郎、同上小谷哲次郎、辯護士中松潤之助、會社員岩崎盛治、滿洲國官吏松井退藏

しあとる丸

八日午後一時二十分大連港外着豫定

人事

▲山田三平氏(遼東ホテル專務)七日出帆うすりい丸にて夫人同伴内地へ
▲遠藤柳作氏(滿洲國總務廳長)同上
▲堀半三氏(實業家)同上
▲荒川充雄氏(營口領事)同上
▲谷田繁太郎氏(陸軍中將)同上

離連

▲堀三也氏(砲兵中佐)同上
▲鮑觀澄氏(滿洲國外交部)七日午前七時四十分着列車にて來連
▲西貞吉氏(滿洲國財政部技正)七日午前九時發はとにて新京へ
▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長)同上
▲青木信一氏(新京鐵道事務所長)同上

蛇角

◇關東軍、滿鐵合作の「改組行進曲」愈々本格的の演奏に移る。

◇社員會演奏のジヤズも(ホイ失敬!)却々賑やかだ。

◇「青柳が浮ばれぬ」とその遺族が損害賠償の要求。

◇持たぬが強味、現代中國は平氣だらう。

◇裁通された上一萬圓の[illegible]博士こそ浮ばれまい。

◇浮ばぬと思つた血染の短刀、圖らず泥沖から浮んだ。

◇[illegible]の名札と共に捨てられし。

閣議決定人事

【東京七日發國通】本日の閣議決定人事左の如し
公使館一等書記官 上田仙太郎 任大使館參事官(二等) 蘇聯邦駐在
鐵道局技師 田中孝本 任鐵道技師(二等)

女の部屋(2)

林芙美子作 一木弴書

扉を開く(二)

(うまく答へてくれるといゝけど……)

智子は自分の事等忘れて了つた樣に土方の答へばかりを氣にしてゐた。彼の男らしい肩幅の廣い後姿をじつと眺めながら。だが時間が濟むと土方は又何時もの樣に誰にさもなく

――お先に。

と一言云つてさつさと折鞄を下げて出て行つて了ふのだつた。

――貴女れ今日の夕刊讀んで下すつて?

智子は何となく苛々しながら、又何時もの樣にお喋りを始める友達をそのまゝ振り切つて行く事も出來ずに長細い廊下に立つて嫌々相手になつてゐた。

――まだですわ。

――妾れ、と金持の娘らしく艶濃な洋裝をした洋子が得意毛に話し始めた。明日の夕方日比谷で演奏するのよ、いらしてね。

――天才少女ピアニストは少し賞めすぎだわね。

と智子の後輩で去年英和女學校を出たばかりの娘が羨ましさうに云つた。

――だけど新聞記者つてね……

――おや、雨だわ、私傘なしだからひどく降られると大變だからお先に失禮しますわ。

智子は洋子のお饒舌りを後に急ぎ足に出て行つた。

大きな入道雲がむくむくと西の空に押し擴がつて、世界が一時に眞暗になつた。省線電車のホームには五六人の人影が思ひ思ひに電車を待つてゐた。

先の電車で歸つたとばかり思つてゐた土方が、思ひがけなくコツコツと踵の音を響かせながら長いプラットホームを往つたり來たりしてゐた。

彼女の前を通りながら、こだはりのない聲で

――少し降つて來ましたね。

然し智子が「えゝ生憎」と云ふ間もなくもう二、三步先に行つてゐる。

智子は土方の何の頓着もなささうな樣子を見てゐる中に、先刻一寸胸に崩した(妾の爲めにあの人態と電車を遲らしたのぢやないか知ら)と云ふ樣な考へが、でもなく意味のない滑稽な事に思はれて急に不氣嫌になつた。

果して外は猛烈な土砂降りになつて來た。

何時もは腐つた樣に淀んでゐる外堀の水面が怪しげに波立ち騒いで、激しく打ち込む大粒の雨足が水面一面にはれかかつてゐる。

骨の髓迄拔るかと思はれる程不氣味に蒼白な稻妻が雲の裂け目を縫つて鋭く曲折し乍ら走るかと思ふと、大地を叩きつける樣な雷鳴が電車の窓硝子に迄びりびりと響いて轟きわたる。

生來雷嫌ひな智子の顔色は、白分でもさつと血が退いて行くのが分る程蒼白になつた。

向ふの屏際で土方が憎い程落ち着いた笑顔をしながら此方を見てゐた。

(私此の人が好きなのか知ら?)

土方は向ふの端迄行くと踵を返して再び智子の前に來て今度は立ち止つた。

――お宅は驛の傍ですか?此度電車の中でひどく降つて來ますよ

――歩いて七八分ですわ。

――そりあ大變だ。お迎へが來ますか?

――多分……

――若しあれだつたら僕お送りしませうか?僕はこんな日の爲に驛前のそば屋に傘が預けてあるんですよ。

――有難う、でも妾、若しひどく降る樣でしたら俥で歸りますから……

――さうですね、相合傘も昔から變なものだから。

彼はさう云つて、こだわりなく笑ふと、再び靴音をさせ乍ら歩きはじめた。

電車の中では同じ車ではあつたが彼等は少し離れて乘つた。

ダンサー監禁を繞り桃色慘劇を孕む

東京から大連まで戀の葛藤　情夫二人が嚙み合ふ

ダンスホール・ベロケの蘭子をめぐつて二人の情夫が激しい桃色葛藤を演じ東京から追つて來た情夫が女を監禁してゐる事實を知つて一方の情夫が憤慨しこれを慘殺せんと企て、警察の手に捕へられたといふ又もダンス界に咲き狂ふ愛慾劇が持ち上つた（寫眞は眞田とダンサー蘭子）

市内常盤町ダンスホール・ベロケのダンサー東京生れ北村蘭子こと加藤みつ（二四）は今から四年前東京で踊子をしてゐる當時、妻子のある靜岡縣生れ渡邊祐（二四）と同棲したが、男は粗暴の上に生來の女たらしであるのに愛想をつかし機會があれば友愛結婚を解消しやうと悶々の日を送つてゐるうち、蘭子の前に登場したのが東京本郷區駒込千駄木町眞田七三郎（二九）といふダンスボーイであつた、二人は忽ち共鳴し無軌道戀愛の蘭子は眞田を誘つて去る八月十五日大連へ戀の逃避行をなし市内榮町一番地共益ビル十三號に愛の巣を構へた、其後渡邊は蘭子の行方を探し廻つてゐたが、去る十一月一日大連に舞ひ落ちしてゐることを知つて來連、その夜ベロケで踊つてゐる蘭子を呼び出し、ナニワホテルに連れ込み、四日正午頃まで一室に監禁し一歩も外出させず女の變心を責めてゐた

戀に狂つた眞田が渡邊殺害を企つ

小指を切つて大芝居

これを知つた眞田は大いに驚き四日午後二時ごろナニワホテルに渡邊を訪れ女を中に激しい口論をした揚句、眞田は二人を前に小刀で左の小指を切斷し「戀の眞劍さを示すのだ」と血のしたゝる小指を二人の前に投げ出した、しかし渡邊に取つては忘れられぬ女であり眞田に對し戀を讓らうとせぬので遂に眞田は渡邊殺害を企て、五日夜刄渡八寸五分の白鞘短刀を買ひ入れ六日午後十時ごろ「最後の結末をつけよう」と渡邊とベロケで會見し、外へ連れ出して兇行を演ずべく渡邊と激しい口論を始めたこの形勢を見て恐怖に戰いた蘭子は直に常盤警官派出所に急報したので水田巡査が駈つけ猛り立つ眞田を取押へ殺人豫備罪で檢擧したが、眞田は實母コト及び愛人蘭子外十六人に宛てた遺書を懷中に所持してゐた

とうとう來るところまで來てしまつた、夫として最後の賴みだ

自殺覺悟で遺書

蘭子へ綿々の情を綴る

眞田は渡邊殺害後は自殺する覺悟で遺書十八通を懷中に所持してゐたがそのうち愛人蘭子に宛てた遺書は

（前略）彼に對してはなすことをして終へば私も自から淸算致します、先生には吳々も母のことをお願ひします、それから唯の一日でも宜しいから女を眞田の籍へ入れて母に仕へさせて下さい、それから女の意のまゝにして下さい、どうせ女一人で暮すことは不可能と思ひますから他に結婚させて下さい

と蘭子への斷ち切れぬ思慕の情を綿々と綴つてあつた

老いたる母を眞の親として孝行して吳れ、お前はどうせ女一人では心もとないことだらう他に緣づいて吳れ、固い男のところへ行けよ、職業婦人は止めて留守を守る主婦になつてくれ、それが女の平常の姿なんだ、どんな事が起つても常に一步退いて考へてから物事に掛るお前の性質を以て之から人生の荒波に抗して行けよ、夫より（原文のまゝ）

とあり、又彼が先生と呼んでゐる神戸市在住嘉納氏宛ては

蘭子取調

渡邊も留置か

大連署では七日朝から關係者を召喚取調中であるが、殺害されようとした渡邊は一日朝から四日正午まで蘭子をナニワホテルの一室に閉ぢ込めてゐたことは不法監禁と見られ身柄を留置される模樣であるが、蘭子は係官の取調に對し

渡邊は四年間の同棲で虐待と精神的苦痛を與へられた色魔ですどんなことがあつても彼の手に還るのは嫌です、しかし二人の男は人間としては憎めません

と自分故に罪に落ちゆく二人の男の身を思ひ、人目を恥ぢずに泣き崩れた

坂本第六師團長天皇陛下に拜謁

けふ詳さに軍狀奏上

【東京七日發國通】熱河に支に輝く戰績赫々の武勳を樹てこの程原任地熊本に凱旋した第六師團長坂本政右衞門中將は天皇陛下の御召に依り七日上京幕僚と共に宮中に參內、重大なりし當時の任務を奏上した、この日午前八時五十一分國府津發東上した將軍は佐々木課長以下を從へ十時十五分官民多數出迎への中に東京驛着、宮內省差廻しの二臺の自動車に分乘し市民歡呼のうちを二重橋より參內宮中東の御閣係で御學問所に進み天皇陛下に拜謁仰付られ出征以來の任務を卅分に亙り詳細奏上優渥なる御慰勞の御言葉を賜り感激し御前を退いた、次で參謀本部に趣り閑院總長宮に拜謁詳細御報告申上げ祝宴に臨み次いで午後三時より陸軍省に趣り荒木陸相に同樣報告祝宴に臨み夜は植田中將主催の偕行社の歡迎晩餐會に臨む

兇器の短刀馬欄河から發見

大體博士の陳述通り

七日朝八時二十分兒玉博士邸殺人事件の兇器、問題の短刀が馬欄河より發見された、卽ち中園秀雄が靑柳貫を殺害した短刀は事件發覺後直に沙河口署司法係り刑事總出にて搜査を開始し

先づ博士の陳述に從ひ馬欄河の河ざらひを行ふことゝなし去月二日博士を現場に連れ出し午前午後二回にわたり實地檢證を行ひ博士自から指示の場所を徹底的に搜査したにも拘らず發見されなかつたので、同署では滿人草刈が拾ひ持ち歸つたものと搜査方針を一變し同方面の草刈を虱潰しに調査したがこれも判らず最後に拾つた者が古物商に賣つたものとなし小崗子小盜兒市場方面まで同署巡捕全部出動させ今日まで兇器さがしを續けてゐたのであるが

六日午後高井檢察官は此の事件唯一の物的證據品として是非共短刀の發見を必要となし沙河口署にその旨通達した所同署では中澤司法主任と打ち合せ取あへず中澤主任は同日馬欄河の實地調査をなし七日より第二段の馬欄河搜査方針を決め愈々七日早朝七時半馬欄河に臨み苦力廿數名と共に自ら調査指導に當り先づ廣範圍に亙つて馬欄河の河底を掘ることにして第一の指定場所卽ち富士根橋第一橋脚下川下二間半の場所を掘つてゐる內約一寸程うづもれてゐた所に圖らずも問題の短刀を發見したものである

元々博士は第三橋脚下の水たまりと指示してゐたのが、どうした間違ひか第一脚下の乾燥地より出て來たものであるが、然し投入當時は今日の水枯れではなく同じく水だまりであつたらうと見られこれにて大體博士の陳述に誤りないことが證明された譯である

尙博士は投入の場合關係のない他人に怪我をさせては困ると刄を鋼にて落し尙さやはかまどにて燒き投入したと云ふ陳述と寸分も違はず發見された短刀は旣に殺人用に用ひられた兇器とも思はれない樣になつてゐたが、高井檢察官は直に現場に臨檢し實地調査を濟ました後法院に持ち歸つた【寫眞は發見された現場と問題の短刀】

關係者處分愈よ迫る

書類作成を急ぐ

兒玉邸殺人事件の係り檢察官として事件發覺以來大活躍を續けてゐた高井檢察官は中園並びに勝美夫人に對する强制處分の滿了期日も切迫して來たので最近は文字通り不眠不休で川上書記と共に取調べ調書作成に當つてゐるが、最も必要とされてゐた物的證據たる兇器も七日午前中遂に發見されたので七日中に一件書類の作成を終り早ければ八日中に博士夫妻、中園秀雄及び横山きみに對する司法處分の決定を見ることとなるが、大體の處分起訴は横山きみのみで減ひは博士は起訴猶豫となるのではないかと見られてゐる

尙兇器の發見によつて必要な證據品は全部揃ひ、更に犯罪事實は明白であるので、法令にもとづき檢察官は豫審を經ずして直ちに法の適用を要求すべく公判を請求するものではないかと見られ若し檢察局より公判へ直行するものとなつた場合には本年中に怪奇を極めた博士邸殺人事件の眞相が公判廷の白日下にさらけ出されるだらう

邪戀の犧牲代一萬圓を請求する

兒玉博士と中園を相手取つて靑柳の實母から訴訟

中園秀雄のために殺害された靑柳貫の遺族は、未だ淚もかわかず唯中園を始め兒玉夫妻の處斷される日を一日千秋の思ひで待ちあぐんでゐるが、社會の種々な噂の中に肩身も狹く、その上唯一の働き手を奪はれたため、その生活は全く窮迫のどん底に落ち込み、辛らうじてその日〳〵を送る有樣で、これも皆勝美夫人の邪戀の犧牲となり、中園の兇刄に貫が殪れたためであると、中園を始め博士夫妻に對する恨みと憎しみは日一日と深刻さを加へつゝあるが、靑柳貫の實母靑柳いち（六〇）さんは遂に釋放中の兒玉博士及び强制處分にて拘留中の中園秀雄の兩名に對し約一萬圓の損害賠償請求訴訟を起すことゝなり、旣に一切を木原辯護士に委任し、木原辯護士は博士夫妻及び中園に對する司法處分決定と同時に訴訟を提起すべく目下損害額の精密な計算を行つてゐる

木原辯護士の語る處によれば訴訟は兒玉博士並びに中園を連帶責任者として起すもので、兩名ともに起訴された場合は直に檢察局に對し附帶私訴の手續を行ひ、又博士が起訴猶豫となつた場合は單獨で民事訴訟の手續を行ふもので金額は約一萬圓であると

兒玉博士も連帶責任者

木原辯護士談

右に關し木原辯護士は次の如く語つてゐる

先日靑柳いちさんから一切を委任されたので早速賠償金の計算を行つてゐるが、訴訟は兩名が起訴された場合先づ附帶私訴の手續きをなさりますが、これは檢察官の權限によつて事務繁多の名目の下に却下されることを豫期せねばなりません、大體民事訴訟として爭ふことになるでせう、博士を中園と連帶責任者とすることは或は犯罪事實に關しては博士は中園の共犯でないかも知れませんが靑柳一家の損害に對しては道德的又事件の原因が勝美夫人にある點よりその夫たる博士は當然連帶責任を負ふべきだと云ふのでこれは非常にデリケートなものなのです

佐藤時太郎氏がハーモニカ演奏

十日夜、協和會館で

ハーモニカで駐滿軍隊慰問のため去る九月二十一日來連した全日本ハーモニカ聯盟理事佐藤時太郎氏のハーモニカ獨奏會を大連ハーモニカ・ソサイティ主催大連滿鐵音樂會並に本社後援にて大連ハーモニカ・ソサイティの贊助出演の下に來る十日午後七時から協和會館にて開催する、會費は一般券一圓、學生券五十錢で倶樂部員及び本紙讀者は一般券七十錢、學生券四十錢に割引する【寫眞は最近の佐藤時太郎氏】

凱旋行朗らか

けさ第〇師團の滿期除隊兵

元氣で大連驛に着く

今日は晴の凱旋日和、武勳の第〇師團の勇士滿期除隊兵佐藤喜太郎少佐引率の〇〇〇名の凱旋行――午前九時半勇士を載せた凱旋列車はホームにすべり込む、このとき早朝よりつめかけ構內を埋めた出迎への人々、小川市長、岩井少將を始め多數の官民その他學生、團體等日の丸の小旗を打ち振り歡喜の聲をはりあげて萬歲を連呼する、やがて一同廣場に整列して小川市長よりの歡迎の辭終るや佐藤少佐は勇士を代表し

出動中は旺んな御後援、種々の御世話に與り今又早朝よりかくも盛大な御歡迎を下さつて市民皆樣に對して心からお禮申上げます

と謝辭を述べ、市長の發聲で萬歲を三唱、それより一同は隊伍を整へ大連神社、忠靈塔參拜後宿舍に當てられた關東倉庫に入つたが、內地への凱旋は八日午後三時半出帆の御用船による筈である【寫眞はけさ驛頭で】

大連驛の改築案

年內には確定

大連驛改築案は豫算四十萬圓の範圍內で鐵道部輸送課および大連鐵道事務所で立案中であるが大連鐵道事務所の計劃案は出口を現在の場所とした場合と出口を美濃町に移した場合の二案を作成六日鐵道部輸送課に送附して來た、從つて更に輸送課では事務所案を基礎として輸送課案を充實することゝなつたが美濃町に出札口を設けることは經費の點から全然見込なく出入口とも大體現在の場所を基點として立案の筈で本年中には確定の豫定である

遺骨、故山へ

故山本利治中尉以下二十二勇士の遺骨は七日午前七時官民多數の出迎への裡に大連驛に到着、埠頭に設けられた慰靈祭壇に安置され八時半より小川市長が祭主となり神式にて靜肅裡に慰靈祭が執行され玉串の捧奠が終るや直にうすりい丸に乘船、松山特務曹長以下二十二名の宰領者に守られ多數の人々に見送られて午前十時出帆故山へ凱旋した

四平街に首魁潛伏

新京荒し强盜

【新京電話】昨年末以來新京管內を荒しまはつた王某を首魁とする十數名より成る殺人强盜團を新京署で爾來必死的努力を續け來り旣に一味二名を前後二回に亙つて檢擧したが頭目以下の神出鬼沒なる逃走振りに躍起となつてゐたが六日午後二時成松、岩田刑事一行が新京郊外石碑嶺附近において山東省生れ李崇田（三五）を逮捕嚴重取調べたるに彼等は强盜團の中堅分子なることゝ十數件に亙る犯罪と共に頭目以下數名が目下四平街に潛伏中なることを自白したので新京署からは河本警部補一行が七日午前六時三十分新京發四平街に向つた

劉存厚軍長を免職查辦

【上海一日發國通】國民政府は六日附命令を以て陸軍第二十三軍長劉存厚は走匪の攻擊に遭ひ直に防地を捨て、逃走せる廉を以て免職の上查辦に附す旨公布した

自動車運轉手死體發見さる

去る五日午後三時三十分海克線揚家において匪賊のために拉致された滿鐵社員四名の行方について嚴探中のところそのうち自動車運轉手伊藤高見氏は胸部貫通銃創を受けて死體となつてゐるのを發見、他の三名は夕刻無事揚家に歸還した、海倫守備隊では直に討伐隊を派遣したが賊は部落を燒拂つて逃走した

安東通關小包

安東郵便局通過小包が驛舍設備と係事員の關係から大連中央郵便局通過小包に比べ課税を免れる場合甚だ多く、ために小包輸送系統に大變調を來し大連商人が苦境に陷つてゐることは屢報の通りであるが、各方面の要望に刺戟された藤井遞信局長及び福本税關長は八日飛行機にて安東に赴き、目下設計中の驛舍が竣工するまで應急措置として滿洲國側の經費により現郵便局內に增員して事務遂行に遺憾なきを期する筈である

早起デー電車運轉

八日は精神作興週間早起デーに付滿電では全線電車の始發を一時間早め午前四時半より運轉開始早起デーを意義あらしむる事となつた

十一月滿洲グラフ

滿鐵弘報係で發行する滿洲グラフ十一月號第一卷第二號は七日發行されたが定價十五錢本號は創刊號より內容も充實し立體的取材の法をとつてゐるが內容目錄は次の如くである

砂漠、晚秋、輝く凱旋、事變記念日、建設途上の羅津、秋季孔子祭、蒙古の風物その他

內海家不幸

奉天公報副社長內海安吉氏長男隆一君（大連松林小學校出身東京獨逸協會中學四年在學中）は病魔に犯され自宅（東京小石川關口町二〇五）で療養中であつたが去る三十一日逝去した葬儀は鄕里宮城縣小野で營むと享年十六

天氣予報

八日

西の風晴一時曇

滿潮（午前一時二五分　午後一時三〇分）

干潮（午前八時一五分　午後七時一五分）

各地溫度（七日午前十一時）

大連	一五	奉天	七
旅順	一三	新京	零
營口	九	新義州	三

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき一二二圓一五錢

善鬼惡鬼（251）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

鬼火（一）

小梅のやしきに燃え上つた火の手を、五郎兵衛は向島の堤の上で見つけた。

「おはまどの、早くかへらつしやい」

「かへりませぬ」

「どこまでついて來るのだ」

「お前の行くところまで」

「邪魔だ」

「邪魔なら、いつそ殺して下さい」

「女を殺す刀は持つて居らぬ」

「そんならだまつて、私をつれだして下さい。ここまでゝもついてゆきます」

「エイ面倒な」

くるりと向直つて、元の道を戻りはじめた。

おぎんを苦しめまい爲めに、とび出した五郎兵衛だつたが、かうして方圖もなくあるいてゐては、結句、おぎんに心配をさせる事になりさうだつた。

元へ引かへして、我家へ入ると、すぐに、おはまをおしのけて、戸をぴつやしり閉めやうと、さういふ風に心づいて引かへした五郎兵衛であつた。

「いよ／＼負けましたね」

おはまがせせら笑つた。

五郎兵衛は無言で、元の道を引かへした。どつちへゆくにも、一本道なのが、五郎兵衛にとつて不都合である。

さつさとあるいて、七八丁の手前まで來かゝつた時、五郎兵衛の足がすくんだ。

「火事だ」

「火事ですね」

「我々の屋敷らしい」

「さうらしいやうです」

五郎兵衛が逸散に駈出さうとした刀の鐺を、女はしつかりつかんだ。

「何をする」

「五郎兵衛どの」

「何だ」

「行きたければ、私の方を片付けてから行つて下さい」

「貴樣なんぞ、どうでも好いんだ」

「さうはいきません」

近々と身をすりよせて、おはまが五郎兵衛にまつはりついた。

それをはねさばさうとした手にすがつて、おはまがいつた。

「五郎さん、お前、私の手をふりきつて、駈けもどる氣かえ」

「やかましい」

「もどるなら戻つて御覽、私はどこまでもつきまとつて、お前とおぎんの中を割かずには置かないから」

「おぬしなどに、我々夫婦の邪魔が出來るものか」

「出來ないと思つたら大ちがひ。おぎんとお前とはどんな間柄になつてゐます」

「夫婦だ」

「いゝえ、夫婦はお前たちが勝手になつたのさ。おぎんはおこのと二人で、お前を[illegible]らつて居ります」

「そんなことはない」

「そんなら聞くが、おこのは何故樂齋どのを殺しましたえ」

「それは……」

「それ御覽、あんな小娘に目こぼしをされて、生きながらへてゐたいお前かえ」

「うむ」

「そんな意氣地のないお前ではない筈です」

「おぬしなどの知つた事ではないわ」

「いゝえ、私がけしかけて、討をさしてやつたのです」

「やかましい、拙者は逃げもかくれもせぬ。これから戻つて、無理にもおこのに討たれてやる」

「きつと討たれる覺悟かえ」

「拙者も武士だ」

「なるほど、よい覺悟です。そんなら、自分が討たれる前に私を討ちすてておくれ」

「おぬしなんぞ」

「お前がおこのの讐なら、私はお前の現在兄を殺させた讐です。さあ討つておくれ。すつぽりと」

いよ／＼身をすりよせて、迫つた。

五郎兵衛は立ちすくんでゐる。ゆく手の火は、だん／＼燃えさかつて來た。さながら可愛い女房を燒く鬼火のやうに。

群衆の呼喚

ワーナー日本版　日活館上映

自動車競争の物凄いスリルを描いたハワード・ホクス原作監督のワーナー映畫で、ジエイムス・ギヤグネーが主演してゐる

全篇を通じて自動車競爭が三つあり、最初はインデイヤポリスで優勝したジヨー（ギヤグネー）が故郷に歸り弟のエデイ（エリツク・リンデン）に見事してやられる田舍グラウンドでの競爭、次はジヨーの情婦リー（アン・ドヴオルザーク）とそしてエデイと結婚する街の女アン（ジヨーン・ブロンデル）が登場してロサンゼルスで夜間競爭をやり兄弟が火花を散らしてせり合ふ最後はインデイヤポリスの大會で最初弟が出場して傷つき兄が代つて弟が助手となつて兄弟共同して一着を占める

第一は小手しらべと言つたところで、第二は兄弟が決死的にせり合つた爲めにジヨーの助手スパット（フランク・マクヒユー）の車から火を發してグラウンドにスパットが燒け死ぬ上を幾度も越えて競爭する凄慘な場面が凄い迫力を以て描かれてゐる、最後の競爭では世界一流の選手が特別出演してスピード映畫の素晴らしさを銀幕に展開してゐる

またこの一篇を彩つてストオリイの綾をなしてゐる女出入りもブロンデルとドヴオルザークの好演技で面白く見せてゐる

"ほろよひ人生"の觀賞映畫會

映樂館でいよ／＼今夜限り

映樂館『ほろよひ人生』
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢

映樂館『ほろよひ人生』
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢　一ケ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金一圓六十錢　場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

露出する非常時意識

"緊急勅令"手段で滿鐵改組に臨む意圖

軍部の年內實現案駈足行進

社員會行動漸く活潑

日本政界の最大の問題と化した滿鐵改造問題は七日夕刊の我社新京特電により**軍部は議會を經由せず勅令によつて年內に一擧に改造を斷行する意**あることがほゞ明かとなり、問題は俄然緊張を呈し來り、滿鐵內部に異常のセンセーションを起した、**殊に社員會は本問題を白日下に論議すべきことを主張**して來ただけにこの報道に一層緊張し急遽對策を協議してゐる

軍部の最初の方針では本問題を法律案として議會および樞密院にかける筈であつたやうで、そのために今春來ひそかに準備し、中央軍部の諒解を受けるために九月下旬に沼田中佐が上京したものである、しかるに案の

內容が 沼田中佐の談により世上に明かとなり、社員會が蹶起し、更に內地政界において反對論が相當喧しきものあるを思はしめるに至つたので、急遽方針を變更して勅令によることに決したものと推測されてゐる、しかしかゝる問題を國民の輿論を反映する議會にかけずして一擧に勅令で斷行することの可否に關する政治的批判は第二として、法律的純理的に勅令による滿鐵改造が可能なりや否やが問題となるべく社員會でもまづこの方面より內地輿論に愬へることゝなる模樣である

軍部が勅令による滿鐵改造が可能なりとする議論は、滿鐵の設立が勅令により（明治三九、六、七、勅令第一四二號）その後も滿鐵に關するものは全部勅令で行つてゐるので今度滿洲產業開發會社と改稱し業務の

改造を なすも勅令によつて妨げず、といふにあるらしい、しかし滿鐵のごとき特殊會社は東拓、鮮銀その他いづれの會社も特殊の法律案として議會を經由してゐるのに、滿鐵だけが例外的に勅令によつて來たことは深い原因があり、歷史的にも理論的にもより深い考察を要するとは勅令不合法論者の反對意見である

即ちこの論者の主張によれば、滿鐵が勅令によつて簡單に設立されたのは明治三十三年九月十五日公布の法律八七號「外國に於て鐵道を敷設する帝國會社に關する件」なる法律がありその條文は帝國臣民にして外國において鐵道を敷設し運輸業を營まむ爲に帝國內に於て設立する會社に付いては勅令を以つて特別の規定を設け之に準據せしむることを得と明記してゐる、この法律が出たのは日淸戰役後日本人が初めて外國たる京城釜山間に鐵道を敷設せんとした際、これを取締るべき法規が存在しなかつたのでこの

法律を 設けたもので固よりその後に南滿洲鐵道株式會社の如き地方行政まで行ふ如き大會社の出來ることは豫想しなかつたわけである、しかるに日露戰後、日本が南滿洲のロシヤの利權を繼承するに當り成るべく簡單且つ迅速に會社を成立せしめんとして法律案によらざる便法を考へ、こゝに死法のごとき明治三十三年の法律第八七號に着眼して滿鐵を「運輸業」を營む會社と限定しこゝに該法の規定に從ひ勅令によつて一擧に滿鐵の設立を行つたのである、故に勅令第一四二號「南滿洲鐵道株式會社に關する件」の第一條においては

第一條 政府は南滿洲鐵道株式會社を設立せしめ滿洲地方に於いて鐵道運輸業を營ましむ

と明記して滿鐵が「鐵道運輸業」を營むものなることを

明記し その他の炭礦、水運、電氣、倉庫、地方行政等は「鐵道の附帶事業」として滿鐵はあくまで鐵道運輸業を營むものなりとして押して來たのである、故に今次の特務部案による滿洲產業開發會社（ホールデング・カンパニー）が依然として鐵道運輸業を營むものならば前記法律第八七號の範圍に屬するので勅令によつて斷行し得るわけだが產業開拓會社は完全な特殊會社で鐵道運輸會社でなくこの方の業務は新に產業別小會社として設立さるべき滿洲鐵道株式會社が行ふものであるから法律第八七號を援用するのは全然違法であると主張してゐる、軍部においても勿論かゝる法律的關係は十分調査してゐるだらうから勅令斷行の法理上無理なことは知悉してゐる筈だが、なほこの傳家の

寶刀を 振りかざすに至つたことは或は現時の滿洲を緊急非常時と見て緊急勅令によつて斷行せんとする肚裡にあらずやとの觀測も一部に行はれてゐる、とにかく勅令によるにせよ緊急勅令によるにせよ、軍部がこの非常の手段に出でんとしつゝあるとは軍の決意の尋常ならざるものあるを示すものであり、一方社員會側でも冷靜な法理論と國民の輿論に問へとの建前により活潑に動き出さんとして居り日本の輿論や政界もこれを取上げて問題にせんとする兆もあるので今後の推移は重大なるものあるを思はしめてゐる

社員會宛激勵電報

その後の滿鐵社員會各地聯合會より本部への激勵電報は左のごとくである

▲新京聯合會長發電 當聯合會は滿腔の誠意を以て滿鐵改造問題に對する社員會の宣言を支持し茲に幹事長並に各委員の御努力に對し深甚なる敬意と謝意を表す、右新京聯合會評議員會において滿場一致決議せり

▲大石橋聯合會發電 五日六時より社員會聯合大會を開催し次の決議をなせり

我等は社員會の宣言を體し茲に一致團結以て社員會の綱領に邁進せんことを期す

參加社員三五〇名、出演者曾田常任、營口關野氏外六名頗る盛會にて全員の士氣大いに揚る、終りに曾田常任幹事の御派遣を謝す

▲連鐵聯合會發電 滿鐵改造問題に關し六日更に聯合評議員會を開催し益々結束を固め一致團結幹事長並に特別委員會の主張を支援することを決議す今後の御奮闘を祈る

おびえる財界

政治人は前途を憂慮

【東京特電七日發】滿鐵改革案に對する財界方面の空氣は滿鐵株の下落及び社債賣行の不良に反映してゐる、株主方面は一般に滿鐵重役が所謂軍部案なるものにその儘贊同せる事を會社本來の性質から見て越權なりと非難してゐる者もあるが、いづれも此の案が中央の問題となる場合拓務省が阻止し得ないとしても大藏省その他によつて適當な改正を加へられるであらう事を期待してゐる、然らざる限りさらでも萎縮勝ちな內地資本家は安んじて滿洲に進出し得ない事となり、滿洲開發のために憂慮すべきであると稱してゐる

【東京特電七日發】滿鐵改組問題の經緯を知つて居る政府及び民間側有力者は此の問題を單なる滿鐵のみのものと觀ず、この案を提唱する關東軍及び軍部內の少壯將校の意圖にすこぶる重大なものがある事を感じてゐる、殊に關東軍司令官の權限擴大により關東軍を內地の官制及び監督權より獨立的地位に置き、これによつて一切の對滿政策を遂行するといふ事は我國の政治機構の根本的改革を示唆するものであつて、これが實現すれば次に來るものは日本の內部の問題であるとし、多大の憂慮を抱いてゐる

出淵駐米大使

本月末華府出發歸國

【ワシントン六日發國通】今月末歸朝の途につく駐米大使出淵勝次氏は六日國務省にハル長官を訪問し訣別挨拶を述べた

出淵大使の出發は今月末であるが長官が明日からリトヴイノフ氏との米ソ國交恢復交涉で忙がしくなる筈であり、更に十一日にはモンテビデオにおける汎米會議に臨むため出發するのでかく早目に挨拶に出かけた譯である

尚出淵大使は八日ニューヨークに赴き在留邦人實業家と二日に亘つて協議を遂げ堀內總領事以下と會談、十一月二十四日家族同伴華府出發、サンフランシスコに向ひ、同地で太平洋岸各地の總領事、領事とも會見の上、三十日出帆の淺間丸で橫濱に向ふ豫定である

反產運動にも觸れて

後藤農相、農村對策を說明

內政國策閣僚會議

【東京七日發國通】五相會議の後を受けた內政國策會議の關係閣僚會議は七日午後一時より首相官邸において開催、齋藤首相以下山本、後藤、中島、永井の五相出席し農村問題を俎上に討議に入つた、この日齋藤首相は午前九時より一時間堀切輸長を招致し各方面の情報を綜合の上十時より閣議に入るや齋藤首相より內政國策會議開催について諒解を求め次いで鳩山、三土、永井三相より

黨の方針意嚮もあることであるから會議の經過をみた上で何等かの要求あることゝ思ふ

と述べ午後一時より會議が開かれた、劈頭後藤農相は

一、農村の負擔均衡
一、農產物の生產販賣統制
農村の工場化
一、米穀統制

等につき說明、今後は主として農村負擔の輕減と最近擡頭しつゝある反產運動に鑑み販賣統制確立のための產業組合强化等に對し根本策を練ることゝして散會した

第一日散會

【東京七日發國通】內政問題關係閣僚會議に於て齋藤首相は人心不安を一掃する方策として先づ農村問題を取り上げ研究したいと述べこれに對し後藤農相より農村問題に對する根本的恒久策樹立の必要を述べ各大臣もこれに贊意を表し次回より恒久的農村對策に就き協議に入る事となり後藤農相は次回までに原案を作成する事とし午後三時半散會尚荒木陸相、三土鐵相も次回より參加を要望するに決し堀切輸長よりこの旨通告する事になつた

會議前途

行詰りは明白

【東京七日發國通】七日閣議前に行はれた鳩山文相と堀切輸長との會見の結果教育問題を內政閣僚會議に於て討議せんとした政府首腦部の企圖は所管大臣たる鳩山文相の反對に遭ひ實現不可能に陷るに至つたが尚一方農村問題に引續いて行はるべき一般思想對策に關しても小山法相は二日に至つて「思想問題は思想對策委員會において今春來審議が續けられ而も三回に亙つてその結果は閣議決定を見てゐるので更に今後會議を開いて同一問題を討議する事は無意味である」との所見を明かにするに至つたので內政關係閣僚會議は開會同時に早くもその前途に行詰りが豫想され而も豫算閣議が來週より開かれる關係上農村問題のみを以て打切られるのではないかと見られるに至つた

定例閣議

【東京七日發國通】本日の閣議は午前十時半開催全閣僚出席、廣田外相よりリデリー會議につき英代理大使、露滿國境につきロシア大使との會見內容につき詳細報告、廣田、中島、鳩山三相の間に雜談的に意見交換あり正午散會

見送りませう

凱旋の勇士

八日午後三時宇品丸出帆

議會召集

十二月廿三日

【東京七日發國通】第六十五帝國議會召集に關し七日の定例閣議において協議の結果

十二月二十三日帝國議會召集、部屬及び部長理事互選、二十四日日曜、二十五日祭日、二十六日開院式、勅語奉答文議事、二十七日全院委員長、各常任委員長及び常任委員、理事互選、二十八日より明年一月二十日まで年末年始休會

と決定した、なほ議會召集の詔書は次回の閣議で決定、十一日公布の豫定である

滿鐵改組大藏省案

傍系の證券會社設立

【東京特電七日發】滿鐵改革を中心とする全滿機關統制問題に付て關東軍の意向が放送さるゝを見て政界一般はこれについて目下開會中の內政國策會議とその根柢を同じくする問題と看做し政局及び我が內政機構の將來に及ぼす關係につき深甚の注視を拂つてゐるが滿鐵改革の必要は認めるも關東軍案として傳へられる如き改革は實際的見地から見て適當ならず、又拓務省案として傳へらるゝ多難なる監理制度の設置案の如きものは改革の趣旨に副はざる姑息極まるものであるとの見解が多く、大體昭和四年の舊改革案即ち證券會社を組織してこれに滿鐵及び傍系會社の株を持たせこれをして投資會社としての機能を發揮せしめ且つこれを滿鐵の一傍系會社とすることゝ及び傍系會社は必要に應じて順次獨立せしむることゝする意見が大藏省その他財界方面に有力である

監督權と拓務省

【東京特電七日發】拓務省は滿鐵改革問題が近く中央において討議されることを豫想して過般來その對策につき凝議してゐるが結局滿鐵は時代の進運に伴ひ適當なる改革を必要とするもこの改革は實際に即し且つ內地資本誘導の上に便宜なり滿鐵の使命達成の上に合理的なものでなければならぬといふ見地からさきに省內において立案せる滿鐵監理委員會設置（日銀の參與制度の如きもの）常任監査役制、拓務省に勅任監理官を置く等の制度實現を第一段とする案をもつて進むことに決定し滿鐵の事業別解體乃至持株會社設置の如きものはこの際得策ならず、殊にその監督權を拓務省より奪ふが如きことは絕對反對なりといふ立場を固執することゝなる模樣である

日本視察の滿洲國四市長

滿洲國四大都市々長一行閻奉天、金新京、楊チチハル、穆吉林各市長は隨員十餘名と共に內地四大都市大阪、京都、名古屋、東京を視察に五日午後二時四十分發安奉線で渡日した（寫眞は右より穆吉林、閻奉天、金新京、楊チチハル各市長）

侍從武官

關東軍御慰問

御差遣

天皇皇后兩陛下には目下滿洲に出動せる我關東軍の軍狀視察、將兵御慰問のため七日石田侍從武官を同方面に御差遣遊ばされる旨御沙汰あつた、同武官は杉山軍屬を從へ十四五日頃御下賜の酒肴料、御紋附卷煙草を捧持して東京發聖旨並びに令旨を傳達し詳細軍狀視察の上今年末又は明春早々歸京、天皇陛下に復奏申し上げる筈である

滿洲の秘密結社と思想……（下の四）

大連署警務主任 末光高義

青幇在家裡はその階級が非常にやかましい、初め翁、錢、潘の三黨の部を十六字輩に分けたが、後に二十四輩を加へて四十字輩、即ち四十階級に改めたが、今日では最初の十六字輩はなく後の二十四字輩のみ存在してゐる、字輩は支那の家族制度そのまゝのものであつて使用する字に依つて代を現す代は翁、錢、潘の三老祖から計算するのであつて、その乾兒が二代、又その乾兒が三代即ち三階級となるのであつて、現在滿洲では大字輩即ち二十一階級が最高であつて二人しかない、覺字輩即ち二十七階級が一番新しいものであり、これ亦僅かなものである、又最も多いのは二十二、二十三、二十四階級の者だ、青幇在家裡は入幇儀式のことを香堂と稱へてゐる、香堂には小香堂と大香堂と關山の三階級に區分されてゐる、小香堂は初入會者に行ふのであつて、充分その者が在家裡の幇規を守つて正しき者と見られた時何ケ月か何年か後に大香堂が行はれ更に進んで關山が行はれ始めて一人前の幇員となるものであるそれだけ青幇在家裡は入幇者を嚴選してゐるので師傅たるものゝ勢力あることも窺はれる。

▲▼

次に青幇在家裡の使ふ暗號及び隱語の主なるものについて述べる、隱語でも暗號でも皆幇の秘密保持から生れたものであつて他人に知らせることは絕對にない、車夫が手拭を一つ結んだ荷物主に遇つた時互に暗示して同志なることを知り、車賃を要求しないことが屢々行はれる、又窃盜した品が同志の物と判れば返しておくとか、或は酒を飲むにも茶を飲むにも合言葉隱語、暗號を使つて如何なる場合にも他人に知られぬやう動作してゐる。

一、帽子は必ず上向けに置く、帽子を伏せて置くことは舟の顚覆の形となるので船夫は大いに嫌ふ處から幇員は決して帽子を伏せておかない、老祖の運河漕糧當時の緣起を暗號にしたもので今日一體に守られてゐる

一、右の手の拇指と人さし指を曲げ、左の手は拇指だけ曲げ、他の指を伸して動作す、右手の指三本は翁、錢、潘の三老祖を意味した手、四本の指は朱、列、董、石の祖先を意味したものでこれを三老四小といつてゐる、物品の授受等や酒を飲むときは必ずその動作をやる

▲▼

一、酒や茶を飲む時手指又は箸で三滴を卓上に落す

これは三老祖に供へるとの意味で自分で物を據る時は必ずお初を老祖に供へてからする

一、手荷物のある場合それを手拭ひを一つ結びとして結びつけてゐる

これは單なる習慣で意味はない青幇在家裡は嚴格な秘密主義によつて幇を保持されてゐる、これが爲め一般から誤解されてゐるが幇員間には左の如く敎香なる規律があつて相互に不文の憲法となつてゐる

一、幇員間に衝突が起つた場合その幇員の師傅が出て判決する

これは絕對服從となつてゐる。惡い方は關係者を料理店に招じて謝罪する習慣となつてゐる、或は三老祖に燭を燈じて謝罪する

一、仲間と關係ある問題であれば例へ肉親であつても仲間外の者であれば味方する事は出來ない

一、又幇員には密告の義務がある

即ち內への密告であるが彼等はこれを惡事と考へず幇としての義務としてゐる、例へば最近巡捕等に入幇者が非常に多いが豫め檢擧を知つた場合それを幇員に知らせるので注意せねばならぬ

一、青幇在家裡には繩張を持つてゐるが他の繩張を訪れた場合にはこれを大いに歡待する禮儀としてゐる

この春奉天の[illegible]氏がハルビンを訪問した際ハルビンの幇が香堂を行つて歡待した例がある

一、碼頭は師傅が管理者となつてゐる爲その內から乾分の惡事が露見し警察の手が廻つたと見た時は逸早く他所へ逃がしてゐる

清朝の末葉上海の青幇の大親分馬德某は一日に三斗の米を炊いて乾分の食客を養つてゐた。現在の大親分杜月笙、張嘯林、李徵五等も每日莫大な炊出しをやつて幇員の食客を賄つてゐる（完）

大西洋復歸

【サンフランシスコ六日發國通】米艦隊司令本部は六日米艦隊の大西洋廻航につき左の如く發表した

米艦隊は三四年四月九日サンペドロ根據地を出發途中演習を行ひつゝ六月一日大西洋岸根據地に到着更に八月一日大西洋岸發九月一日サンペドロ根據地に再び歸還する

八田副總裁

【新京電話】滿鐵改組案の打合せその他の要件を帶び赴京中の八田滿鐵副總裁は所用を果して七日午後十時新京發列車にて歸任する

有吉公使天津着

【天津七日發國通】北平より七日午前十時半來津の有吉公使は正午中村軍司令官の招宴に臨んだ午後二時より當地新聞記者と會見夜は總領事館の歡迎宴に臨む筈

郷誠之助男

【東京七日發國通】日滿實業協會は十八日創立されることになつたが同會今後の日滿經濟統制の使命上その幹部は種々取沙汰されてゐたところ結局會長には郷誠之助男が內定し、副會長には結城豐太郎氏の呼聲高[illegible]

社說 現閣の運命と民衆の氣迷ひ

齋藤内閣は寄合世帶であるから、首相に統率力が薄く、各相まち〳〵の主張を持つ。隨つて内閣としての働きが鈍くなる。一定の方針を定めて一致して仕事をするとか、他に當るとかの氣概がないからである。それ故に非常時を擔當するに足らぬといはれるのである。併しながら非常時を擔當するに足らぬといふ評語は各自の立場から出るのである。故にその内容を見れば或者は、思ひ切つた軍備擴張をやらねばならぬといふであらう。或者は思ひ切つた軍備節減をやらねばならぬといふであらう。或者は思ひ切つた政黨彈壓をやらないからといふであらう。或者は思ひ切つた政黨政治をやらないからといふであらう。或者は思ひ切つた農村救濟をやらぬからといふであらう。或者は思ひ切つた商工政策をやらぬからといふであらう。或者は思ひ切つた金融政策をやらぬからといふであらう。或者は思ひ切つた稅制改革をやらぬからといふであらう。或者は思ひ切つた外交をやらぬからといふであらう。或者は思ひ切つた思想對策をやらぬからといふであらう。

◇

働きの鋭いのは思ひ切つたことを斷行することである。それが必ずしもよいとも限らない。善いことを思ひ切つてやればよいが、當人は善いと思つても實際によくないことを斷行されては困る。强力内閣が出來れば、働きは鋭いに相違ないが、多數民衆はそれに對しても懸念を持つ。政黨内閣の盛大な頃には卽ち一種の强力内閣であつた。それに國民は懲りてゐる。故に今政黨以外の强力内閣といふものに就いても、國民は多分に警戒を加へてゐる。これは畢竟强力内閣といふものが如何なる主義政見を有して生まるゝものであるか、その中心人物は如何なる人物であるか等の事柄を大衆が見當つけ得ないからである。

◇

見當のつかぬのも道理、左樣な纏つた團體乃至政黨があつてこれを國民の間に十分に知悉する機會を與へないからである。幾分はあつても、未だ民衆的に働いてはゐない。彼の國民同盟の主張が、强力内閣說に稍近いかに思はるゝが、國民同盟が來るべきものとして考へられる强力内閣の中心たらうとは大衆の考へない所である。如何なるものが出來るか分らぬといふ强力内閣說に對して人氣が湧き立たぬのは無理もない。さりとて大衆は既存政黨なるものにも、一向信を置いてゐないのは疑ふ可くもない。故に政黨の種々の動きには一向關心を持たぬげに見ゆる。これは民衆の不徹底を語るものではない。各方面の政治指導者に、信念と活動力とを缺くものがあるからではなからうか。

◇

民衆の此の氣迷ひが、結局現内閣で辛抱するといふことになる。されば働きが鈍いといふことが必ずしも内閣存命力の弱いといふことを語るものではない。働きの鈍いことが、大した期待を掛けられない代りに、甚だしき不都合も仕出來すまいとの安心にもなる。これは一般民衆の方から見た現内閣觀だが、政黨から見ても、資本家から見ても、强力内閣派から見ても、少くとも現在の有樣では、此の内閣に代る内閣が、必ずしも自己の主張により多く、適合するだらうとは信じ得られない。どうなるか分らぬといふ心配があるので、自然現狀維持に傾く。弱味が卽ち强味で、此の内閣は始めからこれで立ち、今もこれで持つてゐる。畢竟中間内閣、中性内閣の必要あつて、成立したのであるが、今日も尙此の必要が解消されないものと見ればならぬ狀態にある。

國境を越えて侵入 掠奪暴行の赤軍
一時に二百名虐殺事實判明 滿洲國政府嚴重抗議

【ハルビン特電七日發】黑龍江沿岸滿洲國領における赤軍の不正侵入、掠奪暴行は滿洲國の再三の抗議に拘らず依然として行はれ電信電話のない交通不便な土地を狙つて侵入するので現地當局からの報告が遲れ對策の施しやうがなかつたが縣長その他官憲の報告により左の三件が確實となつたので滿洲國は是等非人道的暴行に對し嚴重抗議し責任ある回答を要求する筈

一、十月中旬黑河下流奇克特より西方六十二支里乾岔子に對岸ペトロフスキーから二回に亘り赤軍が侵入し物資を掠奪し滿人二百名を殺した

二、十月二十七日膜河上流二十支里草田子牧場にソ聯人四名來り對岸のソ聯騎兵三名と聯絡をとりつゝ馬四十五頭を拉致した

三、十一月二日黑河上流四十支里三道河部落に赤軍兵一名現はれたので同地國境警備隊が逮捕取調べ中だが掠奪をするため樣子を見に來たらしい

越境飛行否定
むしろソ聯兵引揚げこそ必要 外相ソ大使に勸告

【東京特電七日發】ロシア大使は六日外相を訪問して約三時間に亘り會見したが外相はロシアより抗議せる日本飛行機の浦鹽附近飛行問題を絕對に否認しこれを一蹴するとともに却てロシア極東軍の撤退を婉曲に要望し双方現狀打開につき懇談せる模樣である

【東京七日發國通】最近日蘇關係が惡化しつゝある折柄六日駐日蘇大使ユレニエフ氏は三週間振りに外務省に廣田外相を訪問し、午後四時半から七時半に至る三時間に亘り日蘇兩國懸案に關し隔意なき意見の交換を遂げた、同日の會見ではユレニエフ大使は先づ日本の駐滿部隊の飛行機が蘇聯邦國境内を飛翔したとて抗議したが、廣田外相は軍部側の調査に基き我飛行機の蘇國領土内侵入の事實なき點を言明し、更に先般蘇側が一方的に怪文書を發表したる重大なる不信行爲を難じ、今後蘇側においてこの點に對する充分なる考慮を拂ひ誠意ある態度を示さゞる以上、我國としては通常なる外交的折衝を行ひ難き事を詰した、右に對しユレニエフ大使は現在日蘇間には蘇滿國境紛爭問題を始め種々の懸案山積し、特に北鐵交渉も停頓中なるを以て何とか之を打開したき故、日本側でも適當な措置を講ぜられたい旨希望したが、外相は現在日蘇間關係緊張狀態は蘇側が怪文書を公表したり、赤軍を國境に集中したりして、不用意に日滿側を刺戟するが如き態度を執れるに基因するものだ、蘇側において若し日蘇國交の現狀打開を望むなら自から適當なる方策あるべく、現に米國は今回太平洋岸にありし大西洋艦隊を大西洋へ迂廻せしめたるが如きその理由は何れにあるにせよ、日米國交の緩和好轉に甚大なる寄與を爲してゐる次第で、蘇側にして誠意を有するにおいては速に適當の手段に出づべきであるとて、蘇國側が極東の事態に對して抱きつゝある認識の誤れる點を指摘しその反省を促した

土地收用法制定
滿洲國政府準備調査

【新京電話】滿洲國では新法令の發布までは民國の諸法令を準用して居り鐵道その他の用地收用に當つても民國十三年に發布せられた民國土地收用法を適用してゐるが右によると土地收用に對しては住民側の委員三名において該土地の價格評價をなしその評價に基き收用者側と折衝しその結果土地收用を行ふことになつてゐるがこれは現在の滿洲國情に適應せず且つ一昨年來京圖線建設に際し圖們における土地收用に關して鐵路總局において一方的に在來の土地價格を基準に買收價格を示し土地の買收を行つたことから一部住民との間に紛爭を惹起し今以て未解決にあるがこれに刺戟され近く土地收用法を作ることゝなり民政部、交通部、國道局、外交部など關係當局ではこれが準備に着手した

革命記念祝賀

【奉天電話】ソウエート聯邦レーニン記念日に正午からソウエート領事館で祝賀式を擧行、入口には一九一七——三三年と革命成功十六年間を表現して裝飾を施してゐたが總領事は在奉各國領事と共に吾等の革命十六周年祝賀を喜ぶと述べ乾杯盛會裡に二時半散會した

天津のソ聯 革命記念式

【天津七日發國通】本七日はソウエート聯邦十一月革命の十六周年記念日に當るので天津駐屯ソ聯總領事ハルコフは午前十一時日、英、佛、伊、獨各國領事並に支那側要人を招待、盛大な記念式を擧行した

雄羅隧道を語る
北鮮終端港修築の先驅— 雄羅線工事の現況
(上) —羅津にて— 一記者

陸の國都新京、海の玄關羅津、この二つの名こそは、滿洲國の出現がいろ〳〵の意味に於て全世界の神經を惱ましつゝけてゐると同樣に、雄々しくも勇ましき築造、建設の活けるシンボルとして全世界驚視の焦點たる存在である。

◇

國都建設の物凄さすがたは少くも滿洲國民は勿論、日露支三國人の目睹し驚歎し讚仰してやまざるところだ、今更說くまでもない、同樣に滿洲國の爲に第二の大玄關たるべく選定された羅津の港灣としての自然的諸條件修築計畫、完成後の使命等々についても、既にあらゆる角度から精細を極めた報道が幾たび繰り返されたか知れない、隨つてこれまた絮說の要を見ないが、たゞ一つだけ取殘されてゐる方面がある、それは北鮮鐵道北廻り線が雄基において盡きてゐる現狀から、それが羅津に延長されて約束されたる北滿諸鐵道の終端驛を實現する所の鐵道工事そのものに就いてゞある、一世の視聽は港灣の華やかさに掩はれて鐵道工事の知見に稍々冷淡なる嫌ひは無いか、就中この鐵道十二キロ半の中心部を成す雄羅隧道約四キロの興味ある工事現況については、まだ殆ど紹介に接したるを覺えない、紅葉にはおくれたが日ざし柔かな十月末の某日、小春日和にめぐまれて記者はいざなはるゝまゝに羅津口から「雄羅ズキダウ」の坑口深く這入つて行つた。

◇

羅津港の紹介は悉く盡されてはゐるが、最近の狀況報告の爲めに十數行を割愛することは罪惡でもなからう、昨七年の一月末、滿鐵本社からは佐藤應次郎、桑原利英關根四男吉氏等の一行が始めてこの地に足跡を印してより、大羅津港の若き歷史はまだ漸く二十ケ月に過ぎない、昨年五月十一日、拓務大臣の指令によつて終端港と決つた前後の全北鮮、否、全滿、全日本の空氣はかなりあわたゞしかつた、その十一月頃から羅津目がけて集中する人口の流れは堤を決したやうであつた、本年五月になつては一ケ月に四千人(内邦人三千)からの增加で、今より一年の前僅々十七戶の一小漁村が、この十月現在に於て人口實に一萬三千に達したのである、而も築港の進捗につれ毎日、毎月北より南より突貫し來る人の群は引きも切らない、市街計畫がいまだに發表されない關係もあらうが、人々はどこにでもバラックを建てる、一坪二坪でも家の形さへ造つて職業を始め……ない、甚だしいのは讓の地所……めれば卽日卽刻成り立つて行く、お上の許可も何もあつたもの構はぬ、文句は後できく、建て得だといつた風に怪しげな小家屋がどし〳〵殖えて行く、それに隨つて道路も自然に出來て行く、大震災直後の復興東京をさながらに示しつゝあるのが、今し若き羅津のいつはらざる姿である、凄じき限りでないか。

◇

羅津港修築は、大觀して築港、鐵道、建築の三部門に分れる、これは專ら滿鐵の管掌に屬し、一般の市街計畫並に都市行政は朝鮮總督府の管轄下に別に樹てられる、この滿鐵の仕事は第一期竣成が豫許の日より五年以內、卽ち昭和十二年末であるが、本題に取扱ふところの雄基よりの延長鐵道は十年七月三十一日竣成で今より正に二十ケ月以內である、全延長一二キロ五三四米、誠に短い鐵道だが、その中間に約一里(三キロ八五〇米)の雄基隧道があり、トンネルでは鮮滿第一の長さだといはれるから、相當の大工事羅津港修築の先驅者とたゝへることも誇大ではなからう。(圖は雄羅線の全長と雄羅隧道)

司法官として羨ましい
王、法、僧を敬ふイギリス 森本法院長歸連談

今年春滿洲を發つて花のヨーロッパに法曹界視察のため出かけた關東廳地方法院長森本豐治郎氏は約六ケ月に亘る視察を終へ七日入港の奉天丸で歸連港外迄岡野市助役小野辯護士、土屋水上署長、上原法律時報社長等の出迎へを受け上陸したが船中語る

一、旅程は豫定を變更してナポリに上陸しイタリー、スイス、フランス、ベルギー、オランダ、ドイツを見て廻りハンブルグから英國に渡りロンドンに七十日滯在後海路上海に立寄り歸つて來た、歐洲人の對日滿感情は決して惡くはない、殊に日本が聯盟脫退後は日本の斷乎たる決意あるところに敬服してか非常に在歐日本人等に對する態度も好感をもつてゐる樣に見られた

一、ロンドンに一番長くゐたから英國の法曹界は一番詳しく研究出來たが英國ではキング、ジャヅヂ、ビショプの三者は人民から絕對尊敬をうけてゐる、實際に見た一例を話せば中央刑事裁判所と言ふのが街の中央にあつてそこは非常に交通の頻繁なところだが、判事が出て來る時は交通巡査がバス、電車等を停止して道を開くといふ程の尊敬の仕方だ、又英國においては裁判所の判決を絕對神聖視して新聞紙等もこれに對する批評等は決してやらない

一、も一つ非常にうらやましいと思つた事は法官と辯護士との間がとても圓滑に行つてゐることだ、丁度私が行つた時保險詐欺事件があつてその辯論が終つた日判事の家に關係辯護士が集つて會食し私もその席に招ばれて行つたが彼等は食事をしながら笑の中に法廷では話せないことを種々打合せしてゐた、日本でこんな事があればすぐ問題になるところだが流石は紳士國だと思つて誇るだけある(寫眞は甲板上の森本法院長)

拂曉の取締陣
民政署兩課長朝市へ 市場問題解決の對策

大連中央卸賣市場問題の複雜性に鑑み場外取引取締に關する限り關係法令を突破し非難を免れなかつた關東廳は今回愈々取締り斷行を決意し、これがため山中商工課長は成田民政署地方課長等と共に七日朝五時の朝市を視察したのち右兩氏、石塚民政署商工係主任、岩井大連警察保安主任、眞柄同衞生係主任は民政署に會同午後にかけて取締り方法を協議したが山中課長はその內容について語る

問題紛糾の折柄關係方面を刺戟することを恐れ躊躇してゐたが潮時だと思つて市場視察に來た、そして御覽の通り場外取引取締りの方法を協議してゐる、最初の打合せであるのと取締對象がデリケート極まるので適確な具體的方法を見出すのに苦しんでゐるが要するに當局は仲買人が進んで市場關係法令を遵守することを期待してゐるが法を犯して場外取引を敢てする場合は今後取締りの徹底を期するつもりである、然し目下のところ仲買人の誠意を少からず認めてゐるので入港船の積荷目錄や驛積荷目錄を各仲買人別に參照檢討するほか市中情報に留意する程度に止め、具體的に場外取引の事故を見た時早速有効適切な措置をとることになら、場外取引の定義はよほどむづかしいので愼重考究中であつて當分種々の觀點より判定を下して誤らぬやうにするつもりである、なほ今朝市場を視察して聞きしにまさる無設備に驚いた

この當局の決意は當業者に對しまさに寶刀を拔いたのに等しい睨みを利かせるものであり、市會方面の「先づ仲買人が場外取引廢止の成績を如實に示せ」といふ主張を大半實現したものとも云ふべく、從つて市場問題の收拾を加速度に好轉せしむるものと觀られる、なほ御影池民政署長は語る

市場問題解決の緊急を痛感する自分としては是非とも纏めたいと思つてゐる、仲買人は問題を纏める性質のものだと見て着々和衷協力の實をあげつゝあるのだから市會でも折角前んでやつて實を結ばせたいものだ、また我々の方でも仲買人が進んで場外取引をやめるといふきれいな申出に有終の美をなさしむるため法令に據る當然の取締りに遺憾なきやう山中商工課長その他に協議して貰つてゐるから場外取引廢止成績に對する懸念を一掃されんことを期待する

吏員登用の途
同志俱樂部市會へ建議

大連市役所吏員を主事に拔擢して登用の道を開くべしとの意見は市會議員中共鳴者續出し同志俱樂部においては來る市會において建議案を提出することを申合せた事實あり、明政會においても贊成演說を行ふと傳へられる

鈔票の廢止
目先の問題ではない 西正金支店長歸連談

日滿金融統制に一步を進める意味から滿洲國幣の州內流通並びに鈔票の廢止が大藏省を中心に關東軍特務部及び滿洲國政府との間に協議が行はれこれが成行に關しては注目されてゐるところであるが、約三週間に亘り上京中であつた正金銀行支店長西一雄氏は七日入港ばいかる丸で歸任、船中同問題を中心に語る

この問題は我々としては全く受身の形にある、いづれにしても國家本位で國策上鈔票を廢した方が好いといふならそれに隨ふだけだ、廢止するしないは正金としてはかれこれ云ふ立場に居ない、とにかく大所高所から見てその方が好いならさうするより仕方あるまい、しかし御承知の如く爲替の關係その他影響するところが大きいから果して早急に實行し得るや疑問である、たゞできへ爲替の動搖の激しいこの際しかも上海との連鎖の重要な役割を演じてゐる鈔票に對し相當愼重な見方をする必要がある、この問題に對しては別に主務官廳から公式に話を聞かなかつた、大體今度は私用で上京したのだがこの機會にと思つて阪神の工業界を見て來た、製造工業の發達は目覺しい、是は勞力の低廉と技術の進步が原因してゐると思ふ、支那、印度を失つた代りに我が貿易界は南洋、アフリカ、バルカン地方に進出して失つたものを取返してゐる、南米の方は十月一日からアルゼンチンが新貿易管理令を布いて外國より輸入した代金に對しては代金そのものでなく品物で持

小學生と體力 一保護者

◇市内某小學校で明治節の式場で六、四、三年生三名が腦貧血で斃れた珍事を子供から聞いたが原因は小羊の如き兒童に一時間に餘る直立を强制した爲めでその兒童だけの體質とは認められないと思ふ。

◇式場は板張で斃れた時には大きな音がしたとの事だが斃れる際に頭部の大切な部分を强打する如き事あらば由々しき結果を生ずるのは明らかで、不安を感ずる保護者は小生のみではないと思ふ。

◇由來小學校の保護者會等における先生方の演說は常に二三時間に及び折角のお話も聽者には迷惑を感じさする以外に無益に近い結果となる事が多い、まして小學生に病者を出す如き疲勞を與へては如何なる有益なるお話も耳に入る道理がない。

◇右記の事實は某小學校のみではないと思ひますから教育者は兒童の耐力に適應する時間を研究すると同時に今後は各教室を活用して再びこんな不祥事が起らない樣に注意されん事を望む。

大連市參事會

大連市參事會は八日午後一時より開會、左の議案を審議する筈
▲昭和八年度市稅戶別割更訂の件
▲本市基本財產寄附金收受の件
▲不動產處分の件(便所處分)
▲訴訟提起の件(家賃請求訴訟)

土肥原少將

【奉天電話】三度奉天の人となつた特務機關長土肥原少將は前任の二階堂大佐と共に七日はとで新京より着任した

高橋勇氏

新聞聯合大連支局長高橋勇氏は今回大阪支社に轉勤九日はいかる丸で出發赴任の筈

新京事務所長

新京鐵道事務所長異動に就き滿鐵人事課は七日付左の如く發表した
新京鐵道事務所長 技師 青木信一
鐵道部勤務を命ず
鐵道部輸送課運轉係主任 技師 芳賀千代太
新京鐵道事務所長を命ず

人事

▲原田光次郎氏(會社重役) 七日入港ばいかる丸にて歸連
▲和田敬三氏(元滿洲船渠重役) 同上
▲海原宏文氏(山東鑛業監查役) 同上
▲西一雄氏(正金支店長) 同上
▲高橋乘二氏(和歌山縣大連駐在員) 同上
▲內村達次郎氏(特許辨理士) 商標法其の他の用務を帶び來る九日入港のあめりか丸で來連する
▲石井金三郎氏(關東廳監察官) 轉任挨拶のため七日市內各方面歷訪
▲志波信孝氏(關東軍兵站司令) 七日午後四時廿分發列車で新京へ

大觀小觀

七日の閣議、農村建て直し問題を議す、農村と都市との對立が閣議の問題となり、閣僚間の意見も一致といふわけにはいかぬ模樣▲農村產業組合に對する反對運動起り、農相はその强化を主張す▲農商對立が深刻になつては、社會政策も愼重ならざるを得ぬ▲ムッソリーニ伊首相が國防相を兼ねることになつた▲歐洲諸國には、やがて强力内閣の競爭が起る傾向顯著▲ソウエートの外務人民委員長リトヴィノフ氏七日ワシントンに着いた、此の人の顏出す所、必ず何か世界に響く事をやる、注目すべし▲支那の保安隊、日本側で援助大に力めた結果が、匪賊から金を取つたのだとまでいはれるが、支那の軍隊や警察隊としては當然のことだ▲此の手で匪賊を追ひ散らしてゐれば役らず、見す〳〵匪賊を逃がしてしまつたのだ▲だから匪賊はなくならぬ、いはゞ匪賊の上前をはねるのだ▲北支に兵匪あちこち、それは手當の不撒に基く、隊長が着服するからだ

市況(七日)

株式 東新變らず 當市保合

東新後場保合を入れて當市も追認變らず保合ふ

◇後場 [illegible]

特產 奧地筋買ひ 大豆强保合

後場大豆は奧地筋買に强保合を辿り豆粕は僅々に保合、豆油は外商の現物買に稍商狀を入れ、高粱は閑散保合を辿した

◇定期後場 [illegible]

◇現物後場 [illegible]

錢鈔 薄材料乍ら 鈔票聢り

錢鈔後場は神戶日米、上海標金とも休場にて材料なきも人氣强く四十錢高と聢りに止めた

◇定期後場 [illegible]

◇現物後場 [illegible]

商品 麻袋不變 綿糸保合

大阪三品後場保合を入れて當市は氣乘薄に見送る麻袋變らず

奧地市況

▲奉天奉票對金票 ▲奉天國幣對金票 [illegible]

市場電報

東京株式(長期) 東京株式(短期) 大阪株式(長期) 大阪株式(短期) 大阪期米 横濱生糸 [illegible]

日本陸軍士官學校入校志願者應募に關する佈告

大同三年度滿洲國より日本陸軍士官學校に入校者十名を限り採用す依つて應募者は左の件を熟讀の上大同二年十二月盡日迄に日本帝國東京に至り駐日本國公使館附武官陸軍少將鮑案號に屆出で受驗の手續をなすべし

一、志願者の資格
(一)日本帝國の中學卒業者と同等若くは夫れ以上の學力を有し一年以上日本語を修習し日本語に熟達しあること
(二)本年十八歲以上二十五歲以下なること
(三)志操堅確、身體强健にして身許確實なること

二、採用試驗
(一)應募資格者に就き日本帝國陸軍省に於て概ね二月初旬試驗を行ひ其の入校者を決定す
(二)前項試驗に付日本帝國陸軍省は試驗實施日時、場所等を直接本人へ或は關係の向を經て夫々本人へ通知するを以て之が爲め入校志望者は渡日後其の住所を日本帝國陸軍省軍務局軍事課に文書を以て屆告すべし
(三)試驗問題は日本帝國中學校卒業程度を基準とし特に日本語學に重きを置くものとす

三、入校を許可せられたる者の取扱
(一)將校候補生として大同三年四月上旬夫々日本帝國軍隊に配屬し隊附勤務並に之に必要なる軍事學を修習せしめ同年九月陸軍士官學校本科(修業年限約一年十ケ月とす)に入學せしむ、但し時宜に依り前記の隊附を行はず四月上旬陸軍士官學校に入校せしめ豫備科學生として約五ケ月間隊附に準じ教育する事あり
(二)學生は滿洲國に於ける官等の如何に拘はらず日本帝國軍隊配屬より陸軍士官學校卒業迄日本帝國士官候補生に準じて取扱ふものとす從て是等學生は日本帝國軍の諸法規を遵守し教育及取締に關する命令に服從すべきものとす

四、修學其他の經費
應募の爲め渡日に要する旅費並に採用決定し入隊迄の經費は總て自辨とし四月入隊後士官學校卒業歸國迄の經費は官費支辨す

五、卒業後の身分待遇
各兵科中尉に任官し滿洲國軍官として重要なる職務につき昇進の途あり

家庭

スマートで溫い ブレーザー
お子さま達の〝外套〟代りに
編みもの讀本

お子たちの冬の戸外運動はスウエーターだけでは可哀さうですし、かういふスマートなブレーザーを上に羽織 つたらどんなに輕快であたたかいでせう、外套代りですから色はなるべくパッとした鱗うつりのよい色、絲は並太、胸を反對にしたら坊ちゃん方のスケートにも持つて來いです、丈はセーターのかくれる程度、孃ちゃんのでしたらドレスの三分の二より一寸見當長目のところが最もシックです、針は七號の二本針で七目一寸の割に編めばフックラとあたたかです。こゝでは十二三歳の女兒を標準として明るい濤茶系のラッキーダイヤで編んで見ました。丈一尺五寸、後巾一尺五寸、背巾八寸、袖付は後四寸の前四寸五分です

後身の編み方

（1）先づ後から編みはじめます八十の目を立て一目おきのゴム編を一寸してそのあとはメリヤス編で裾から一尺のところまで眞直に編み袖ぐりにうつります（2）片側で十二目づつ減すのですが最初に兩端で六目一ぺんにとめ、あとの六目は表の度に一目づつへらし、減しはじめから四寸のところまでそのまゝ眞直に編んで肩下りを造ります（3）これで肩巾が五十八目殘つてゐる筈ですからそれをザッと三等分して衿明を二十目にします、すると兩肩が十八目づゝになりますからこの兩肩を衿明の側から六目づゝ戻り編二回して最後に一ぺんにとめると肩下りが出來ます。これで後身が出來上りました。

前身の編み方

（4）前身にうつり五十七目立て一目のゴム編を一寸します、次に脇の側二十七目はメリヤス編あとの三十目は一目のゴム編でそのまゝ編み通します。裾から一尺のところで編んだら反對側（胸の方）の二十七目を一ぺんにとめてそれから一寸（袖ぐり四寸五分）眞直に編んでから後と同じ樣に肩下りを拵へると前身が出來ます。これと反對向のがもう一つ必要なわけです。（5）袖は最初六十六目の鎖を作りこの鎖の中央二十二目を裏側から拾ひ擧げ次は兩端で鎖を二目づゝ往きかへりに拾ひ上げて全部拾ひ終つたらそのまゝメリヤス編で六段目毎に兩端で一目づゝ減じて行きます。かうして編始めから一尺編んだら一つおきのゴム編をまつ直に二寸して止めます。

編み終つたら

（6）衿は十八目立一つおきのゴム編でそのまゝ二寸五分編み次に表の度に片方の端で表の度に一目づゝ六目ふやします。これで二十四目になりますからそのまゝ二寸七分編んであとはさつきと反對に減して行くのです（7）これで各部分が揃ひましたから生絞りのタオルを上に置いて輕くアイロンを當てそれぞれとぢつけます、衿は廣くなつてゐる側を衿明にとぢつけるところはムロンです（8）とぢ終つたらボタンをつけます、ボタンの位置は前身の裾から三寸上つたところでゴム編の兩端から五分內側に第一ボタンを二個つけそれから一寸三分上つて第二、第三と並べて行くのです

ボタン孔は最初から造つて置けば申分ありませんがあとで鉛筆でもつつこんで孔を拵へその周圍を孔かゞりすれば

手輕 でせう一番上から着るものなのですからボタンもなるべく見榮えのするボタンを、孃ちやんならこの頃流行りの金や銀のボタンなど最も效果的です（須藤てる子女史指導）

（圖）前 メリヤス 27目 18目 45分 1R 30目 57目／後 メリヤス 20目 18目 18目 4寸 4寸 56目 1R 1R ゴムアミ／袖 メリヤス 22目 22目 22目 1R ゴムアミ／衿 18目 ゴムアミ 25分 27分 24目 25分 18目

家庭講座（中）
牛乳の話
帝國料理學會々長　勝見新太郎

糖分は薪の役

問・その外何を含んでゐますか？

答・脂肪や乳糖と云つて灰白色のもので砂糖ほど甘くありません、牛乳百匁中四匁ほど入つてゐます

問・乳糖はどんな働きをしますか？

答・つまり薪の働きをするので體溫を作るのです

問・では脂肪とは？

答・つまり油で、バターのことを云ふのです、脂肪は肉眼では見えぬ位非常に細い粒となつて牛乳中に含まれてゐます、この粒は乳の中で一番輕いから牛乳を靜かにしておくと上の方へ浮き上ります、これをクリームと申します

問・脂肪は牛乳中にどの位含まれてゐますか？

答・牛乳百匁中三匁から五匁含んでゐます

牛乳一合と食物との比較

問・カゼインとはどんなものですか？

答・卵の白味と同じでその成分は身體の育ちには是非必要です、非常に精分のつく食物と云はれるチーズはこのカゼインから出來てゐます

問・食物としての牛乳の値打を解り易く他のものと比べて下さい

答・牛乳一合の値打と比べて見ると次の食物の量と同じことになります▲鱈肉四十匁▲新しい鯉肉六十匁▲雞鳥肉四十匁▲無菁百匁▲バター四匁▲小麥粉九匁▲牛肉三十匁▲鷄卵三個▲じやがいも四十匁▲チシア百四十匁▲キャベツ八十匁▲食パン大二切

問・牛乳にはヴイタミンがあるさうですが…。

答・ヴイタミンの正體はまだよく判つてゐませんが、牛乳の中の脂肪の中やその他の部分の中に入つてをります、一般にヴイタミンと申しましても、AとBとCとそれからまた澤山發見されてゐます、外國で特に牛乳中にヴイタミンが含まれてゐることがわかつてから牛乳は非常に重要な食料となり、米國の農務省などでは政府の力で子供に牛乳を飲ませるやうに宣傳してゐます

最新防寒具
裏と表で晴雨兼用
重寶なスウエーターや手袋とスパッツ

スパッツ流行

ダンスやコンサートのゆうべ、タキシードにリネンの白スパッツなんてちよつと小意氣ぢやありませんか？でなくても地味な紺や黑のサックコートだつて足許のグレーのスパッツ一つでどれだけスマートに見えるでせう、滿洲の冬ではかうした體裁からばかりでなく保溫の目的からスパッツが近年益々多く用ひられて來ました、生地は從來のフエルトやラシヤの外に今年は雪や雨をよけるための防水生地のも見えます。ボタン止はシックではありますが、寒いかじかんだ手でははめ外しが困難なので昨今はファストナーやスナップ止のものがよろこばれるやうです、値段は二圓四十錢から七圓八十錢まで。

皮手袋全盛

手袋はあたたかくてもちのよい皮手袋全盛です、近年は內地ものが追々舶來品を壓して綿羊皮の一重ものなら一圓五十錢位からありますがこの皮は水洗ひが出來ない（洗へば固くなります）のでこのごろ鹿皮を着色しないでそのまゝ使つたもの（二圓七十錢以上）が歡迎されてゐます、山羊の皮をなめしたキットものは氣品が高くお洗濯が容易ですし、寒い奧地の方には英國製の毛皮の裏のついたもの（七圓八十錢―十三圓）なら寒さ知らずでせう。

スウエーター

自轉車やオートバイでかけまはる方、雪のリンクにゴルフをたのしむ方によろこばれる皮のスウエーターもファストナーを胸に應用したのが全盛です、これまでのファストナーですと下の方がくつついてゐてどうしても頭からかぶらねばならなかつたのですが、今年はファストナーが改良されて胸が全部開いて樂々と着られるものが出來ました、防寒用のスエーターですので厚くて丈夫な牛皮が用ひられてゐますが、ひどく雨にぬれたりすると固くなるおそれがありますから今度裏にレーンコートの生地をつけたものが新しく出ました、若しもゴルフの最中に、或は遠出の途中で生憎なお天氣にでもなつたら、ちよつと裏がへしにして引かけると忽ちスマートなレーンコートになるといふ重寶なものです、片面物和製十八圓から兩面の晴雨兼用のもの廿七圓八十錢までいろいろ、スウエーターと揃ひの皮のニッカー（二十圓前後）もオートバイやゴルフ用として迎へられてゐます。（濱華洋行調べ）

新しく出來た 室內玩具
コロンピンゲーム

夜が長くなつて活動好きな坊ちゃん達はいよいよ退屈です、これは今度新しく出來たコロンピンゲームといふ室內競技ですが非常に男性的でしかもごく簡單な遊びですから小學校位の元氣な坊ちゃん達の冬の遊びとして恰好でせう、盤は木製で幾つもの室に區切られて居り所々にピンを置く場所が描いてあります、この場所にそれぞれピン（木製）を立てコマ（木製）に紐を卷きつけ枠の一端に取りつけてある金物のところに當てゝコマを放しますとコマは物凄い勢ひで廻轉し、各室の仕切りを拔けて縱橫にかけ廻つてピンを倒すのです。コマが廻轉を終つたら倒れたピンの點數を總計して勝敗を決するのですから小人數でも多人數でも自由に遊べます（大三圓六十錢、小二圓九十五錢、船塚調べ）＝寫眞はコロンピンゲーム盤＝

勝見新太郎氏の料理講習會

日本における割烹界の權威で帝國料理學會々長の勝見新太郎氏は目下大連、ヤマトホテルに滯在中ですが來る十日から六日間大連醫院で患者食講習會を開くほか十六、七、八の三日間は大連神明女學校の父兄會、同窓會、五年生のために新年の料理を主とした新しい營養食の講習を行ふさうです

支那料理獻立（四）

栗子鷄丁（リイッチテフ）

鷄肉をあげ、これに季節ものゝ栗、生椎茸等を配して一緒に煮こんだ料理です。始めに栗は固めにゆでゝ澁皮をむいて二つ割にしておきます。生椎茸も石付きを除いて四切にして葱を小口切にしておきます、鷄肉は片栗の水溶きをころもにして、てんぷらのやうに揚げておきます。前の材料をいためて鷄肉と一緒にスープと酒を煮、あとから鹽と少量の醬油で味をつけます。汁は例の通りどろりとさせて鉢にもり、グリンピースをあしらひにふりかけて出します

家庭重寶帖

感冒の注意 感冒にかゝつた時に不注意になりやすいことは食物です、刺戟性のものは勿論不消化物は絕對に避け特に滋養食を執らねばいけません。小兒等の場合ですと感冒をひいたと判つたと同時に下痢の豫防を心がけます

商店界ニュース

△三越（十一日より二十日まで）麗美モスリン着尺宣傳會（同）

防寒ショール陳列（十一日より十五日まで）松竹キネマ寫眞展（以上全部三階）

▲ちゝぶ屋（八日から十七日まで）新柄銘仙一萬反コート京與服類大賣出し

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十一月八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二▲午前七時　ラヂオ體操第一▲午前十一時　相場（錢鈔、特產株式、各地相場）▲午前十一時五分（新京より）講演「滿洲大豆の當面の問題と其の開拓」關東軍司令部商工事務官菱沼勇▲正午　時報▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース▲午後六時　ニュース▲職業紹介事項▲午後六時卅分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）唱歌「雨降り」大連朝日小學校一年女指揮伴奏八木先生（三）唱歌（イ）八幡太郎（ロ）七つの子、指揮伴奏山崎先生（四）童謠劇「不思議な人形」同五年女、指揮柄木田先生（五）ハーモニカ（イ）我等の國旗（ロ）君ケ代マーチ同五年男、指揮信川先生（六）お話「高恩愛の鐘」六年女宮崎方子（七）唱歌「凱旋」同六年男女、指揮伴奏八木先生、同西島羽先生▲午後七時十分　英語講座テキスト）三ノ五）大連第一中學校小林茂▲午後七時四十分　謠曲「俊寬」觀世流泉泰一朗▲午後八時　洋樂「ヴアイオリン獨奏」阿部武夫、伴奏木村遂次▲午後八時二十分　長唄「綱館」唄東秀夫、同三木弘、同安藝のぼる、三味線中村愛子、同淺野みや子、同高城良子▲午後八時五十分　時報▲ニュース▲氣象通報

東京 JOAK　十一月八日

▲午後五時（子供の時間）獨唱、（イ）故鄕の空（大和田建樹作詞、スコットランド民謠）（ロ）舟あそび（大和田建樹作詞、奧好義作曲）（ハ）あゝ玉杯に花うけて（作詞者不詳、楠正一作曲）（ニ）星落秋風五丈原（土井晩翠作詞、作曲者不詳）吹奏樂、征空行進曲（堀內敬三作曲）獨唱（イ）川中島（旗野十一郎作詞、小山作之助作曲）（ロ）美はしき天然（武島羽衣作詞、田中穗積作曲）（ハ）箱根八里（作詞者不詳、瀧廉太郎作曲）（ニ）軍艦（鳥山啓作詞、瀨戸口藤吉作曲）▲午後六時三十分講演（京都より中繼）低金利は何時迄續くか（京都帝國大學教授、經濟學博士小島昌太郎）▲午後七時ラヂオドラマ、おふくろ（田中千禾夫作）配役、母（小倉坂）田村秋子、その息子（英一郎）中村伸郎、その娘（峰子）堀越節子、隣家の娘（貞子）片岡好子、宗像夫人、清川玉枝、その子供（良男）高須晶太郎通行の男、泉三朔、出演築地座、演出川口一郎▲午後七時五十分落語「鰍澤」桂文治

日本棋院秋季大手合戰譜 第三回

先番 初段 藤澤庫之助
互先 初段 塚越常康

（棋譜圖）—【4】—

●八一ヨの三 ○八二タの二 ●八三ヨの四 ○八四ヨの二 ●八五カの四 ○八六ワの五 ●八七タの四 ○八八レの四 ●八九レの三 ○九〇ソの三 ●九一レの五 ○九二レの二 ●九三タの六 ○九四ヨの五 ●九五カの五 ○九六ヨの六
●九七カの六 ○九八ヨの七 ●九九カの七 ○一〇〇ヨの八 ●一〇一への二 ○一〇二トの二 ●一〇三ワ十二 ○一〇四カ十四 ●一〇五ニの九 ○一〇六への三 ●一〇七ホの二 ○一〇八ハの九 ●一〇九ワ十一 ○一一〇カ十三 ●七九つぐ

對局者のことば

所要時間累計（黑 三時五十分／白 四時八分）（制限時間各六時間）

黑 八十一は今度は八十二にトビツケるわけに行きません

黑 九十三は大へんな輕率でした筋から言つてもこの手で單に九十六にトブべきだつたのです、譜は白百までとなり九十九と三十七との間の聯絡がはつきりしてゐないのによわりました

戰の跡

◇黑八十一で八十二にトビツケ白八十四黑（ヨ一）白八十一黑九十二白九十となると眼形が黑に無い、この點、白八十について既に述べた

◇白八十八まで必要である

◇黑九十三以下、常用の筋に似てこゝでは却つて後の味が惡いことは正に對局者の言ふ通りであつた

◇黑百一は手順としての利かせである

◇黑百七を（ホ三）にオサへると白（ト四）と打たれ、後に劫爭の可能性がのこる

◇黑百五と進出し中央の白の聯絡を斷つて攻めやうとする、白は如何にして大石をシノグか——

本社特選 新棋戰（其六）

平手　先七段△齋藤銀次郎　七段▲溝呂木光治

【圖は七二と迄の局面】齋藤氏持駒角歩　溝呂木氏持駒角歩歩

▲六五桂　△同　銀　▲同　銀　△七三角　▲四四飛　△六二と　▲五三金　△九一角　累計五十七手

土居八段講評 齋藤君は銀桂交換して、角と成歩の活動を圖つたのは善いが、九一角成は手緩い、此處五五角成、四七飛成、四八歩、三六龍、三七歩、三五龍、四七桂、五五龍、同桂と飛車を手に入れて指せば、以下飛車の打込の先が利いて優勢である。

萩原七段解說 溝呂木氏の六五桂は、止むを得ない。此處七七歩と打つても同銀と上ると指されて、反つて敵玉を廣くすることになつて面白くない。齋藤氏の六五同銀は、次に七三角と打つ順になつて、七二との活用を生じて得である。溝呂木氏の四四飛では、九一角成、七二飛、七三歩と打たれて惡い。齋藤氏の九一馬は、五五角と成ると、敵に六四角と打たれ、四四馬、同銀、六一飛、四二玉で後手を引くので九一角となつて、次に敵が四七飛成の時、四八香の順を圖つたのである。

大阪廣告一手扱　名古屋市新榮町九　鮮滿通信社　9

滿日各地版

國線貨物輸送統一 規程成案成る
更に全路局の運送手續規程草案 八日から協議を開始

【奉天】鐵路總局は日一日とその陣容を整へつゝあるがその最も重要な貨物輸送の統一に努め既に輸送規程は成案を得て關係方面に回覽中である、そして又今回百二十二ケ條より成る各路局を統一した原則的な尨大な貨物輸送手續規程草案を得、來る八日より五日間總局において各路局關係代表者參集該案の協議を行ふ事となつた、該案の持つ特性は手續規程として内約關係を規定せるものであるが其の内容によつて表題を一々附した事は新味の一であり解釋上疑義をなからしめて其の運用上の實益をはかつた點は其の二であり其他配車に關するものは輸送規程に含める樣にして之には取り入れてないものである、而も滿鐵、鮮鐵、各路局、南京のものまで參考とし一般的合理的なもので其の制定の曉が待望されて居る

呼海線の貨客 漸く增加す
慰安列車の一行歸る

【奉天】鐵路總局の慰安列車は六月七日奉天發瀋海沿線の慰安に向つたのを手始めに奉山、四洮、洮昂、京圖、齊克、呼海各線の慰問をなし十月三十日大成功裡に終了したが呼海沿線の慰安に赴き五日歸任した總局八木沼警務處第二科長は其の狀況につき左の如く語つた

昨年の大水害の跡も殆ど恢復し呼海線沿線は人心安定匪賊も殆ど姿を沒し鐵道を利用する旅客は非常に多く貨物の運輸も盛んに行はれて居ます、同線慰安列車は各地に於て名士の招待などをしましたが却つて非常に歡迎を受け持つて行つた高品の賣行も相當なものでした、施療班の活動によつて沿線多數の病傷者は助けられて一般人民は非常に感謝して居ました、鐵道に對する地方民の認識は深められ大成功でした

内鮮臺滿の連絡會議收獲
總局竹森主任歸來談

【奉天】去る十月三十一日より京城に於て開かれた、第九回内鮮臺滿運輸連絡會議には最初鐵路總局及北鮮鐵路管理局は正式メンバーとして參加しなかつたが開會劈頭總局の滿洲國全國線の經營に當つて居り滿鐵とは全く別個の單位をなせる等の特殊事情より正式メンバーとして參加、北鮮鐵路管理局は總局程に獨立した機關とは考へられず當分滿鐵の一部として參加する事として會は進められたが會を終へて五日歸奉した總局代表の一人貨物係主任竹森愷男氏は大要次の如く語つた

一、今回の連絡會議においても第二回以來懸案に成つて居る各船會社を參加せしむるかどうかについて議論あつたが之は鮮鐵局に多大の影響を持つので卽ち朝鮮經由貨物が甚だしく減少する恐れありとする點より研究問題として留保された外京圖線等の開通により裏日本との連絡に重大な使命を持つ北日本汽船をオブザーバーとしてでも參加させられたいとの意見が出た、之も來年度研究問題となつたが議場の空氣は鎖國的ではなく開放的方向へ進んで居た事は一の進歩と云へる

一、スピードアップの問題は種々の事情を考慮研究する事

一、鐵道時間に關して全鐵道は滿洲同樣二十四時間制を採用する樣提議があつたが内地に於て鐵道のみ二十四時間制をとる事は諸多の事情より不可能であるとされた

一、臺滿連絡については更めて大連船參加の下に不日大連で連絡會議を開く事

一、内地の私設鐵道特に綿糸布の生産地に在る南海阪和等と連絡調節開始を決定

一、總局、鮮鐵、内地は更めて來年一樣に全面的連絡會議を開く事と決定した

建設され行く新京住宅街 新發屯の…

奉天宮島町派出所竣工

【奉天】市内宮島町十四番地にある奉天署宮島町派出所は不潔で狹隘であるため豫て三千五百圓を投じ改築を行ひ貨物車務所の一室を借り執務中であつたが今回愈々竣工したので六日午前十時から移轉式を行ひ同日から新廳舍で執務することになつた

營口旅券查證

【營口】營口外交部旅券查證辦事處にて十月中取扱つた外國人の入國查證の件數が十九件、人數が二十二人、入境が七、通過が七でこの查證費が九十四圓之れを國別で見ると白露男一九、女一、英國男一、蘇聯女一、合計二十二名で出境外人七十名で内白露の上海行四十九名、天津行二十名、ルーマニア人の天津行一名である、而して十月中の入港船舶は一一五艘で内日本四〇艘、滿洲國一二艘、英國二艘、諾威一艘、中華民國六〇艘で尚十月中の營口上陸人員は二一三七八名である十一月は遼河結氷期に付き激減するものと豫想さる

金州の産馬糶市
六日第一回を開催

【金州】管内改良馬の糶市は六日午前九時開催、關東廳より田中農林課長、岩朝種馬所長、滿洲國馬政局よりは重田山田兩馬政官來場上場馬總數六十餘頭、糶賣馬十七頭、最高價格金四百五十圓、最低百五十圓評價馬として當日の最高は劉家屯劉啓堂所有鹿毛牝二歳金華號で其價格は金七百圓であつたが參觀及購買のため大連旅順兩競馬俱樂部と乘馬俱樂部員、沿線からは新京、奉天、安東、鞍山等より多數來場あり初回の糶市としては大成功であつた(寫眞は糶市全景と糶賣上場中)

家屋極度の拂底に 餘儀ない獨身生活
奉天だけでも五百組

【奉天】大奉天の人口增加に伴ふ新築家屋が正比例せぬため住宅難の叫びは依然として變らない、この冬は勿論この現狀で越年することであらうが家屋の拂底によい氣になつてゐるのは惡家主で屋内の修繕、疊替へ、襖の張替などは容易に實行しない、それればかりか最も必要な電燈すらつけることを澁るといふ狀態である、保安係としても若し不正惡家主を發見した場合は片つ端から制裁を加へる方針であるらしいが、店子の方では家をあけたが最後他に借家がないので我慢し強いこともいはず濟ましてゐるといふ有樣である、現在家屋の缺乏で餘儀なく獨身生活を續けてゐる者は奉天に約五百餘名はゐるだらうとのことである、鐵路總局を始め各種の會社が創設されたゝめにこの住宅難は緩和される時代は一寸と來ない傾向にある、それで無理をして家を求めると權利金が要求され高いところでは五百圓から安くて百圓見當といふ相場でそれでも下宿生活して二重經費を支出してゐるよりはと合意的に店子の間に家屋の貸借が行はれてゐる

今次異動に滿足 大いに縣政刷新
岸谷龍江縣參事官談

【チチハル】這般の黑龍江省公署大異動で總務廳總務科長から龍江縣參事官に轉じた島前總務廳長の直參、岸谷隆一郎氏を縣公署に訪ひ、その心境を打診し抱負を聽く

今度の人事異動で世間では兎や角騒いでゐるが、自分としては何の不滿もない、むしろよい經驗になると思つて喜んでゐる位だ、縣參事官としての抱負?抱負といふ程でもないが、改革したい點は多々ある、先づ第一に税制の整理に着手する要がある、現在龍江縣における根石税は他縣の百分の二に對し僅か千分の七といふ驚くべき低率であるのみならず、そのうち縣に入るのは千分の三に過ぎず、殘り千分の四は市政局と税務監督署に半々に入るといふ矛盾がある、これは舊軍閥時代の情實による弊習の名殘であるから是非とも改革せねばならぬ、これに伴つて徴税員の素質向上も計り關東州の會事務所に倣つて屯公所を設け、自治の第一歩として徴税事務の補助機關たらしむべく計畫中である、次には初等教員の常識向上と警官の素質改善であるが、前者は近々講習會を開催する事になつて居り、後者は原則として中等學校卒業以上の者を採用すると共に屢々講習會を開く意向である、又一方明年の春耕期までに篤農家を集めて農事改良の講習會を開催し農業知識を普及し將來は指導員たらしむる等各方面から縣民の向上を計り王道の眞意義を徹底せしめたい、去る二十七、二十八兩日に亘り屯長會議を開催したが何れも熱心に討議し各屯に城壁を構築して治安維持の實をあげることや元年度の滯納税金を可及的速やかに納税せしむることなど決議された、しかし屯長中に無學の者が多數ゐたのに鑑み、今後は縣公署より各屯の有力者を屯長に任命し素質の向上を計る一方、屯長の公用出張には旅費を支給するとか、チチハルに屯長無料宿泊所を新設するとか出來るだけの優遇方法を講ずるつもりであるが何分縣參事官に就任匆々であり縣内の狀況をよく知らぬので十一月中旬から解氷前までに各屯を巡視しそれぞれ對策を講じたいと思つてゐる

〃第二夫人の子供になど 斷じてなるのは嫌です〃
一人滿人家庭の惱み

【奉天】六日午前十一時頃市内稲葉町滿人雑貨店馬忠臣(四七)の娘紫賦(一七)と忠臣の第二夫人張氏(三七)の兩名は奉天署司法室で「お前はわたしの子供にならんか」「いやです、どうしてもなりません」と爭つてゐた、聞く處によれば忠臣には第一夫人と第二夫人あり、紫賦は第一夫人の長女であるがその第一夫人が過日病死したので子供のない第二夫人が「私はあなたの子供にしようと努めたが「私はあなたの子供にはなりません、あなたは私のお母さんではありません」と頑として聞入れず、そこで第一夫人の親に引取らせようとしたがその親も居らず警察の力で何とかして第二夫人の子供にしようと願ひ出たものである、之を持ちこまれた奉天署ではこの裁きをする處でないので二人で解決するやう云ひふくめて歸宅せしめたが果してどう落ちつくことか

火災に慄く羅津 消防施設に懸命
公認義勇消防組組織

【羅津】寒天の火災豫防期に方り温突式急造バラック建の約三千戸を擁する羅津は一度シベリア颪に煽られた祝融の災を蒙らんか全市は恐らく全燒の虞なしと何人が否定し得るか之れが對策機關としては纔に私設消防組が二組あるのみでこれとて到底現在羅津の消火機關としての内容充實されず市民にして日本海上、日本火災、帝國火災の保險に加入したもののみでも約三百餘件を突破し各保險屋は寧ろ加入申込を歡迎せず一時中止するの已むなきまでに羅津の火災には全市民極度に神經を尖らし幸ひ今日までのところ羅津の火災は一、二件のボヤに止つて居るが警察當局は公認された羅津義勇消防組工作のプランを建て面當局並に市民有志と相諮り滿鐵側の援助を求め可及的に公認消防の實現に努むることゝなつた

日滿國語の研究熱旺盛

【瓦房店】滿洲國生れて二周年、日々親密の度を加へ輝かしい希望に燃えてゐるが。更に滿洲國をよりよく知るためにも亦日本をよりよく知られるためにも先づ第一に日滿兩國人相互間に兩國語の交換研究が必要であるとの見地より、日滿語學講習熱が著るしく高潮して來たのに鑑み李縣長、荒川參事官、越智地方事務所長、雪本校長、伊藤公學校長、林教育局長等發起となり日滿語學講習夜學校を第九小學校内に新設、復縣公署鯰島通譯官が講師となつて毎日午後六時より同八時まで二時間宛教授してゐるが、開校當時僅かに八十名であつたが今日では三百六十名に達したのでA組B組の二組に分ち隔日教授してゐるが、女子組は小學校先生が大部分で男子組では六十の坂を越した禿頭の老頭兒が孫の樣な兒童と机を一緒にして日語を研究してゐる、給料生活するにしても日語を解するものは相當高級で雇傭され重寶がられるので益々激增してゐる、右につき鯰島講師は語る

日本人の方はどうも熱し易く冷め易いが滿人は流石に辛棒強い段々増えて行く事は嬉しい現象である、獻身的にやつて見たい本年三月から實用會話集の著作も本年中に出來上る積りであるが、印刷が出來たら九年の一月から實用會話集によつて講習したい

市場紹介展行脚
一行の活動狀況便り

【奉天】滿洲市場紹介展行脚の東亞産業協會の一行兒玉奉天輪組理事から左の如き消息があつた

廿九日は大聖寺絹織物組合の對滿貿易研究者二、三と心ゆくばかりの會談を重ね三十日は福井市に敬意を表するため人絹工場を視察、矢部日滿貿易陳列館長は金澤に先發した、福井市では滿洲から約九百萬圓、二萬一千ピクルの柞蠶糸を輸入してゐるが最近滿洲生産業者は狡猾となり重量を加へるために澱粉とか砂糖で色あげして

福井の 織物業者は悲鳴をあげてゐる、この調子で行けば滿洲よりの輸入は激減するであらうとの話で奉天實業廳安技士に非常によい參考を與へた、安技士は歸奉したら改善すると答へたが滿洲にとつては一大事件である、一行は三十日午後二時發五時金澤に着した、丁度車中で偶然にも高柳將軍と會つたところ將軍は今次の計畫を非常に嬉び東亞産業協會が成立して間もなくこの大事業をしたことは著しい進歩だと驚いてゐられた、金澤縣市では吾等一行を大歡迎したが會場は縣立商品陳列館を使用し明日の展覽會準備に出掛け荷造を解いてみると陶器類、ガラス物の荷傷みの多かつたには閉口した、これは荷造の缺陥でこれからの荷造が心配である陳列には二時間半を要した、正午は縣市會商工代表者の招待に臨み二時から五時まで縣の織物工場、刺繍工場等を見學した

展覽會 十一月一日は渡日第一回目の展覽會で午前中知事、内務部長、商工課長、市長、會頭等の代表者が觀覽し、當業者も亦來會熱心に研究してゐる人々を見受けた、吉林畑井輪組理事も來會し、豫て縣物産の批評座談會を行ひ午後二時から實業方面の代表約百名と會合、内務部長の開會の辭兒玉團長の挨拶あり座談會を開催、米良事務官の税關に關する説明あり通關手續等にたいする質疑應答に約一時間半を要し、運賃問題としては京圖線の運賃低減の希望に國際より交通についての説明をした次で矢部氏の日滿貿易振興に關する希望、早瀬氏の滿洲向輸出商品の概況、商取引に關する質疑應答を重ね草地事務官の國都建設の説明あり

午後四時半多大の成功裡に終了したが本日の入場者は約四千五百餘名で當夜は金澤全市代表をあげての一行大歡迎であつた

奉天商埠地に三人組強盜

【奉天】五日午後六時半ごろ商埠地山西廟分署管下氷販賣店陳文信方へ三人組強盜侵入し拳銃を突きつけて家人を脅迫主人陳を縛りあげて大洋百餘元を強奪逃走した、急報により日滿當局では目下犯人嚴探中

二人強盜逮捕

【奉天】六日午後二時四十分頃城内小東門外大悲庵分署管下宏盛光鹽販賣店に二人組の拳銃強盜が侵入し五百餘元を強奪して逃走したので滿洲國警察では直に非常線を張り犯人搜査中十五分後に第五署第一署の手で犯人を逮捕したが右は河北省生れ劉富(二五)劉子富(二九)の兩名で引續き嚴重取調べ中

電柱に衝突

【奉天】五日午後十時二十分頃滬速自動車のリヤーカー運轉手須藤某はヤマトホテル旅客の手荷物をリヤーカーに滿載し奉天驛に向ふ途中浪速通武藏屋旅館前に差蒐つた際強風のため見とほしが出來なかつたものか運轉をあやまりアワヤといふ間に電柱にぶつつけ急停車したが須藤は電柱に口部をしたゝかぶちつけ街上に投げ出され裂傷を負ひ血みどろとなつて人事不省に陷つたので直に醫大醫院に擔ぎこみ應急手當の結果六日朝となつて漸く意識を回復した、餘病を併發しない限り生命には別條ないらしい、なほ原因その他については目下取調べ中である

新舊署長去來

【安東】撫順署長に榮轉した前安東署長清水助太郎警視は八日午後八時五十分發列車で赴任し前田新署長は同日午後九時半來安する

旅順放送

▲旅順金融組合十月中の業務成績は都市組合に於て加入數十六口人員十四名、脱退者五口一名月末現在五九二口一九七名にて貸付金は三九、六二七圓五二、回收金三八、〇九七圓〇六月末現在人員一〇名金額一〇二、九四二圓二二を示し村落組合に於ては加入口數及び人員各四脱退者なく月末現在人員一〇九三口數一、六六九口にて貸付金は一七〇二五圓小洋錢七、一六元回收金一五、六六一圓五三小洋錢六九五〇元末現在邦人一八八、一六一圓四九、滿洲國人七六、二一六元であつた

▲萬代啓吉、皆島徹兩夫妻媒妁に依り豫て婚約中であつた市助役岸田愛文氏令孃千枝孃と元遼東新報社旅順支局長故角田宏顯氏長男文臣君は來る十一日の吉辰をトし大連神社に於て式典を擧げる事となつた、尚同夜大連連鎖街扶桑仙館に於て旅大知友を招じ披露宴を開催する

▲關東廳旅順醫院庶務勤務井ノ口董氏は這般福岡において高瀬清子孃と結婚歸旅したので五日午後六時から笠原外科部長夫妻兩親代りとなり偕行社において山口衞生課長、筒井覆審部長を始め同僚知友を招じ盛大なる披露宴を張り來賓を代表宮下眼科部長、成田彦次郎氏祝辭を述べた

▲乃木町二ノ一五七馬場房一氏方では二十七日二男進君が出生

▲佐倉町七一ノ三島田喜吉氏方では二十四日二男成敏君同上

▲伏見町四松下重行氏方では二十一日長女カチルさんが同上

▲田家屯大倉忠吉氏方では二十五日六男秀朗君が同上

▲四平街署長に榮轉した猪苗代警部は八日午前自動車にて單身赴任當日のはさにて出發する事となり六日各方面を歷訪挨拶を述べた

▲旅順驛貨物取扱所へは今回大連から中村末夫氏が來任六日各方面を歷訪した

▲普蘭店地方委員は六日正午關東廳に日下内務局長、清水土木課長を訪問陳てより問題となつてゐる上水道敷設に就て促進方を陳情した

安東の日滿人士が 空の兵器を献納
防空義會を組織して 寄附募集に着手

【安東】内地軍要都市及び朝鮮各地における防空思想の著るしい發達に刺戟されて、安東有識階級にも早くから防空運動が提唱され安東青年同志會では既に率先して具體的運動に着手すべく協議を進めつゝあつた折柄、安東滿洲國官民間にも期せずして同樣の機運が動き掛けたのでこの際日滿一丸となつて國境上空防護團體を組成するの議が起り、日滿有力者間に寄々之が具體化に就いて研究中であつたが、いよ〳〵日滿協同の防空義會を組織し防空兵器を献納することになり、發起人を代表して岡本領事より荒木陸相に献納兵器受納方に關し既に内意を上申中であるが六日午後二時より領事館において岡本領事、金谷憲兵分隊長、關屋地方事務所長瀬之口商議會頭及び青年同志會幹部、滿洲側孫縣長、鎌田參事官、白警察廳長、孫商務會長等を始め日滿有力者が參集して會の結成、義金募集その他に關し協議するところあつた、これについて岡本領事は語る

私が首唱者のやうな形になつてゐるが實は金谷憲兵分隊長の熱心な指導斡旋に依つて實現するに至つたものである、高射機關銃その他兵器の献納については既に陸軍大臣に内意を伺つてゐるが陸軍省としても勿論快く承諾されるものと期待してゐる義金募集等の實際運動は主として青年同志會にお願ひすることにならう

なほ日滿市民が合作して防空運動を起したのは恐らく安東が最初であらうと云はれ、國境第一線に在ることでもあり此の計畫發表の上は日滿市民の白熱的賛成と歡迎を受くるであらうと觀られてゐる

開原守備隊に 感謝の招宴
日滿人が三日連續で

【開原】開原守備第〇〇隊第〇〇隊は昭和五年十月開原に來駐し滿洲事變勃發するや直に奉天に出動して以來各地に轉戰し、到る處偉功を奏し軍務多忙の間にも能く開原の治安を維持し一回も匪賊の侵害を被らず、日滿住民は安居樂業今日に至れるのみならず開原縣及隣縣の電話網並に警備道路を完成し背後地との交通通信を便にせられたる等住民は深く感銘し、幸ひ最近同隊將校兵士全部歸營中なるを好機とし十一月二日午後五時宴席を二葉に設け、脇阪第〇〇隊長を始め飯田開原守備隊長外將校各位を招待し日滿有志五十餘名出席佐竹氏の挨拶、脇阪中佐の謝辭あり盛大なる感謝慰勞宴を張り、十一月四日午後四時より開原公會堂に開原守備隊の將校兵士半數を招き佐竹氏の挨拶、飯田隊長の謝辭あり、翌五日午後四時同じく他の半數を招じ川島氏の挨拶、飯田隊長の謝辭あり、全市民は熱誠を捧げてその恩を感謝し其勞を慰めた、なほ滿洲側常縣長外治安維持會委員は三日午後七時より、開原城内日滿住民は五日午後八時より守備隊將校を招待し濃宴を張つた

軍・民の融和に 架橋工事を完成
泰來第三旅のお骨折

【チチハル】泰來縣城東方十支里の無名一橋梁は昨夏の江省未曾有の水害に流失し討匪、交通産業の開發等に支障を來してゐたが經費關係により復舊の見込たゝず荏苒今日に至つた處、同地駐屯混成第三旅にては之を重大視し王道の創を以て永禍を救ふべく運般來不眠不休にて架橋の結果この程竣工するに至つたが、同縣農民は之がため穀物の運般に多大の便を得橋上を通ふ荷馬車の音も歡喜の曲を奏してゐる、右經過に關し江省軍警備司令部では二日午後二時次の如く公表した

▲橋梁の地點及び河川の程度

位置 泰來縣城東方十支里の地點

河川 河幅三十米、水深一米五十乃至三米五十

▲速に架橋を必要とする理由 該橋梁は昨年の洪水により破壊されたるも縣當局に於て費用捻出の途なく現在まで放棄されありたり、之がため泰來東方地區の討伐には常に部隊の渡渉困難を感じ冬季氷結に至る迄の間は渡渉困難にして東南方地區の討伐は實施出來ざるの状況にあり斯くの如くなるを以て治安維持會にても治安上特に必要なることを認め架設することゝし依つて泰來治安維持會長は右の旨省治安維持會長に具申せし結果之が必要を認められたり、然れども縣當局は直接さまで不便を感じ居らざる爲め架設に對し熱意薄く茲に於て第一治安上、第二近く農民の採收期に直面し一日も速やかに架設の必要の理由の下に該作業を擔任するとせり

▲工事の概況 作業には第三旅に於て毎日工兵十名を使用し、五名を水中作業に、五名を雜役に使用し所要の大工を雇傭し作業を急がしめし結果、豫約日の四分の一の日數にて完成したり

江省の家裡 (終)
チチハル支局

(六)黒龍江家裡同志會の會則

(一)名稱 大滿洲國黒龍江家裡同志會

(二)場所 本會を齊々哈爾萬増胡同致善堂公所内に設く分會を各縣及大村鎭に設く

(三)宗旨 三義五倫を遵守し師訓を謹守し諸惡をなさず善を見て勇みて危を扶け困を濟ひ王道を宣揚し普く慈航を渡し誠良善に歸するを宗旨と爲す

(四)組織 滿洲國黒龍江省在家裡を以て共同して之を組織し國籍宗教を分たず仁義を懐く者人品端正なる者入會の資格あり、但し須く原籍、住所、姓名、年齢等を本會に於て審査後決定す

(五)目的 各種慈善事業王道主義の宣傳、東亞和平の實現、赤化工作の防禦不良分子の教化校を創設し青年會員の爲に智徳を增進し獨立生活の能力を養成し社會の流派となる事無からしめんとす

(七)宣傳 本會々員を以て宣傳班を組織し本省各縣に派し宗旨の宣傳をなす

(八)會費 各會員職員の寄附或は日滿兩國紳商界の寄附を本會の基金とす

(九)賞罰 會員に不法行爲ある時は本會之を調査し輕ければ則ち懲戒を加へ重ければ則ち除名し並に官署に報告す、會務に熱心に又義務を盡す者を調査して本會より褒賞或は匾額を給す

(十)會制 會内の諸會員中より正會長一、副會長二、書記長二庶務四、理事長一、理事若干、幹事長一幹事若干を選舉す、名譽會長及評議員は定額無し

(十一)職員 會員の互選による會員は皆選舉權、被選舉權あり

(十二)部分 會中に總務科、調査科、宣傳科、會計科を設く

(十三)會務 會務は會長これを統率す、副會長は會長を補佐し一旦緊急會議に遇ひ正會長出席不能なる時は副會長職務を代行す

(十四)評議會 必要なる事件に遇ふ時は臨時評議員を招集して評議會を開きこれを決定す

(十五)義務 本會の正副會長及各職員は車馬費、旅費、食費を除く外無給とす、但し使用人の給料は此の限りに非ず

(十六)本會章は臨時變更することあるべし

(七)在齊家裡幹部一覽表

姓名	年齢	職業
陳福熙	四二	泰臨洋服店
劉紹恩	四八	龍江大戲院財東
劉金聲	七二	奉天忠善堂領正
朱起發	五〇	王記飯莊
王玉珍	五二	春和堂藥舗
于偉臣	四〇	榮隆洋服店

(八)家裡の利用

家裡は佛教の精神に依り地域を限定せず貴賤貧富を論ぜず相互扶助を以て社會改善に盡力するを本來の目的とするも應々無智低級なる徒輩は相互扶助を悪用し怠惰に陷り又匪賊に投じて社會に害を及ぼす者が多い故に之れの指導利用は最も緊要事にして會員の中指導的地位にあるものをして充分に統一改善せしめ以て王道の徹底をせしめ且宣傳諜報に利用すべきである滿洲の如き廣漠たる一大原野に於ては斯くの如き既成大勢力の利用亦等閑視すべからざるの一つである

平井上等兵の大隊葬

【大石橋】滿洲事變後引續いて北滿の風雲漸く急迫を告ぐる客年十二月一日國難愛國の赤誠に燃えて敢然志願以つて國難に肉彈を投ぜんと大石橋守備の〇隊に入營した平井清次郎上等兵は、初年兵教育も終へぬに熱河聖戰に參加し、其の獨得の士氣をあまねく發揮し上司の期待を一身に受けたが各地に轉戰する内八月中旬頃第三次三角地帶掃匪軍に參加し行動中微傷後の經過思はしからず遼陽衛戍病院に於て加療中雷の方ぜ咲きやらぬ二十歳を終焉として護國の鬼と消え失せた、嗚呼痛ましい哉平井上等兵！日本國は！滿洲國は！君の健志に負ふ處甚大であつた、されはこそ大石橋〇〇隊にありては軍國の龜鑑君の英靈を祭るべく大石橋時局委員會と協力十一月六日初霜の空に君が告別式を小學校講堂に營んで營口領事、其他沿線各代表大石橋地方事務所長、警察署長、地委議長、市民協會長、其他小學生、家政女學校生徒、〇〇隊將士卒靈前に雲集して若き犠牲者の靈を弔ふた

大鞍山市街建設に 立退を喰はされる
ゴルフ場や競馬場が

【鞍山】ゴルフリンク、煙草耕作場、同乾燥場等々今まで市街地に廣大な面積を占有してゐたこれ等の遊戲場や畑地は、今回鞍山の大發展に際し市街充實のため前者は公園地に後者は野球場、運動競技場或は家屋建築豫定地なりし理由を以て何れも近く追出しを食ひ移轉させらるゝこととなつたが、これに次いで鐵西市街地に同樣廣大な土地を獨占せる鞍山競馬場も明年中乃至は遅くとも明後年春までには移轉せねばならぬ立場にあるので、乘馬會當局では目下地方事務所と接渉現柳町西方附屬地内の畑地を有力な候補地として馬場の設計中であるが、何しろ乘馬會は前回まで六回の競馬に約一萬圓の純益をあげたがその都度鞍山署振武館建設に當り三千五百圓、忠魂碑鳥居一千圓、興成廟其他公共機關に右利益の殆ど全部を寄贈して來たので目下の處馬場移轉建設の費用など有る筈もなく考慮中であるが、結局現株主より更に出資を受け移轉するとさなる模様である

全日本氷上大會 會場奉天か
十日奉天で協議會

【奉天】ウインタースポーツ界で全國ファンに期待されてゐる全日本氷上選手權大會は今冬季は滿洲で開催に決定してゐるが滿洲における開催地については或は安東或は奉天など夫々の地で開催を希望してゐる有樣で又日本氷上聯盟も開催地を滿洲體育協會に委任して來たので來る十日午後三時から滿洲體協その他各地體育協會代表者は奉天國際運動場に參集し協議の上開催地を決定することゝなつた、安東は前年開催した事あり奉天では既に五百米の理想的トラックを建設しつゝあるので大會開催地は奉天となる模樣である、尚當日は右大會の外極めて興味ある日鮮滿對抗競技についても具體的協議を行ふと

精神作興週間 金州の行事

【金州】民政署、鄕軍分會、市民會、愛國婦人會支部聯合主催の下に左記行事を行ふ事になつた

一、宣傳ビラの印刷配布十一月七日

二、記念日十一月十日小學校において國旗掲揚式、多摩陵遙拜、國民精神作興詔書捧讀(民政署長)記念講演(未定)

靜間部隊歸安

【安東】三角地帶匪賊討伐中であつた靜間中尉指揮の殘留部隊〇〇名は六日午後三時十五分着列車で凱旋したが驛頭には谷森隊長、伊藤領事代理、關屋地方事務所長、有吉鄕軍分會長、孫縣長、婦人團學校生徒等盛大に出迎へ關屋所長の慰勞の挨拶を受け歸隊した

チチハルのペスト警戒

【チチハル】奉天鐵路總局泰安鎭にペスト發生の急報に接し正山博士以下九名をチチハルに派遣し、一行は去る一日着齊直に線區司令部においてチチハルペスト防疫委員會を中心に協議の結果、三名づつ三班に分ちチチハル、泰安、克山に分駐し齊克線に防疫網を張つて防疫の徹底を期することゝなつた

鞍山の防火演習と宣傳

【鞍山】恒例の當地における防火演習及び防火宣傳は六日午前九時折柄打報さるゝ消防隊の警鐘を合圖に監督官泉署長、森地方事務所長、松田消防監督外隊員並に梅津製鋼所庶務課長外在鞍關係各團體代表消防隊に集合、同九時半より點檢開始人員服裝機械器具の點檢より器具操縦小隊教練等型の如く行はれ、次いで救助並消火演習に移れば續て前庭高さ五十尺高櫓上に設けられた假燒高架殼に火が放たれ櫓上の隊員青年團員八名救助を求むるかと見る間に救助班たる製鋼所班は直に用意の救助袋やロクロ下降網を投じてこれを救ひ又二階の被救出者等は逸早く張られた救助網に直接飛び降りる等燃えさかる高櫓をバックに勇壯なる救助演習が行はれ續いて放水消火が演ぜられかくて演習を終り、泉署長森所長の訓示、消防監督の答辭を以て午前十一時巡回宣傳に移つたが、參列員一同火の用心防火宣傳標語で飾りたてられた數臺の自動車に便乘全市各通りを巡行大いに防火宣傳に努めた

防火デーに皮肉な火事

【鞍山】防火宣傳デーに皮肉な火事——六日鞍山恒例の防火デー早朝五時北郊外八卦溝大十街燒酒製造業張豐厚倉庫綿工場より發火折柄の强風に煽られた火焰は急行の消防隊、警察署員の消火作業にもめげず約二時間も燃えさかつて隣家五棟を全燒し七時頃鎭火した、なほ原因は夜番が捨てた吸殼から綿に燃え移つたものらしいが、損害額三千五百圓、近頃珍しい大火であつた

零下十六度
チチハルの温度

【チチハル】晩秋から初冬へ急激な飛躍をつゞけたチチハルの水銀柱は三十一日夜から一日にかけての大吹雪に市街を白銀に染め遂に零下十五度六といふ嚴寒を示すに至つた

開原の初雪

【開原】當地に於ては十一月五日午後四時頃より氣温急變し猛烈なる暴風に伴ひ五時頃より初雪を見た前年より遅れる事二十日である

吉林阿城縣 青年團結成

【吉林四日發】吉林省阿城縣公署では王道主義を實踐し廣く正義を世界に求め大亞細亞主義の實現を期するを目的とし、今回全滿のトップを切り同地滿人青年を網羅して全國的一大青年團運動の第一聲を擧げる事となり十一月四日縣公署にて盛大なる發會式を擧行したが右滿人青年團の設立は全滿最初であつて草木繁る奥山の阿城縣城より此の力強き青年の第一聲を得た事は滿洲國の建設上偉大な收獲であり今後全滿に及ぼす影響甚大なるものとして全滿青年の覺醒を促すに足るとされて居る、なほ發會式に臨んで左の如き趣旨書を作成した

一、誠心を旨とす

二、規律を嚴に忠に親に孝なるを旨とす

三、質實剛健を旨とす

鞍山輸組業績

【鞍山】當地金融組合は鞍山の發展につれ大いに業績をあげつゝあり、かれて神田組合長等の肝煎りで大正通滿電支店隣に事務所新築中のところこの程愈々竣工を見るに至つたので十二日臨時總會に於て事務移轉の件を決議、本月下旬引越すことゝなつた、尚十月中の業績は次の通りで組合員六名増員をはじめ月末高は前月に較べ貸出預金ともに五千圓の増額を見せ全體の金融から見ても預金受拂一萬圓貸出回收一萬四千圓の繁忙を示した

△組合員數一三〇人△預り金二八、〇〇〇圓△拂戻二三、〇〇〇圓△同上月末現在高三五、〇〇〇圓△貸出四九、五〇〇圓△回收四四、八〇〇圓△同上月末現在高九三、九五〇圓

吉林警官肅清

【吉林】縣土建設の重大使命を帶……びながら未だ舊政權軍閥當時の暴政を離れず、國賊と通じ良民を苦しめ、自己一個人の幸福を計らんとする不良警官の多數あるは建設途上の滿洲國を傷つけ樂土の現出を阻害するものと一大英斷を下した省公署警務廳では、吉林全省警察機關の大肅清を斷行する事になり既に改編整理の大鐵槌を下してゐるが、四日迄中央にて受講中なりし警務指導官も愈々使命遂行の第一歩を踏み出す段取りとなつたので、來る六日吉林全省の配屬員として八十四名を迎へ五日間滯在の後三十二縣に配置して警察機關改新の積極的法策を決行する事となつた

遼陽片々

▲昭和通雜貨商吉田商店に四日午後七時頃滿洲國人が交通銀行發行五圓券でメリヤス襯衣二枚を買求め釣錢二圓三十錢を受取り出て行つたが餘り損していないのに裏張りしてあるより不審を抱き追跡せるが既に跡も形も見へなかつたが調べてみたら僞造である事が判明したと警察署では犯人捜査中ではあるが大連の僞造券を持廻つて居る疑ひがあるので商店では注意されたしと▲地方事務所農務係の大橋國三郎君は徵兵として入營することになり六日夜行で離遼出發した▲警察署は地方事務所衛生係と協力十五日から二十一日迄管内の野犬狩りを施行する故愛犬家は犬牌を忘れぬ樣注意されたしと▲神社では十日午前十時から國民精神作興詔書渙發十周年祭を執行すと▲アイヌ民族講演とアイヌ娘踊りが社會係の主催で八日午後六時半から小學校講堂で無料公開す▲首山驛附近の高洛子村の農夫高某と李某が去る四日三頭立の馬車二臺で高粱稈を積載中突然拳銃を携へた四人組の匪賊に襲はれ馬も馬車も强奪された村民に急報ぜるより直ちに同村自衛團が出動追跡首山驛の北方で交戰賊團を撃退したがその夕刻首山驛の警官警戒線に二頭立馬車一臺が駈け戻つて來たのを奪還被害者に引渡したが賊は他の馬に乘つて逃出したと▲鞍山守備隊内で六日開催され警備會議に遼陽から牧田署長、沖地方事務所長を初め滿洲國側の關係者が出席した

各地片々

◇開原 今回鮮銀異動に伴ひ開原支配人神永藏吉氏は元山支配人に榮轉に付き當開原ゴルフ倶樂部にては明治節を期し送別試合を行ひしが左記の諸氏入賞

三原時雄氏、伊集院春生氏、加藤庄市氏、佐藤正親氏、中川清氏、夕方盛會裡に終了せり

◇營口 大連警察署長に榮轉する寺田良之助氏を營口有志が招待し六日午後五時より清林館にて送別宴を催された

◇鞍山 地方委員茶話會は六日午後二時から會議室に於て開催、豫の第十回全滿地委員幹事會決議事項の促進につき長井議長出席の件を附議したる後、新興鞍山當面の事時問題につき協議したが改まつた問題も出ず四時散會した

◇鞍山 在鄕軍人分會では本月十日大詔渙發の當日につき同夜七時から小學校講堂に於て詔書捧讀式を擧行することゝしたが、當夜は製鋼所バンドも軍歌を吹奏して本催しを應援する等非常時市民の士氣を鼓舞する筈である

◇奉天 黒山縣下に於ける耕地面積は九十九萬畝にして此の中棉花栽培適作地は四萬六千五百二十一畝にして實際の棉花栽培面積は五萬一千八十二畝にて收穫高は四百五十二萬斤に達すると

◇奉天 大阪鮮滿文紙會では來る十四日大和ホテルに於いて文房具其他の見本展示會を開催し當地終了後撫順、鞍山、遼陽、鐵嶺の四ケ所でも開催の筈である

◇奉天 鐵路總局では功勞者を表彰すべく五日午前九時より功勞調査委員會を瀋陽分館で開いた

◇奉天 昭和七年十二月一日より同八年三月末日に於ける洮南鮮人居留民會管内居住鮮人水害被害者の救濟狀況は二萬一千百二十八名千百五十三圓四十五錢である

口中殺菌劑
口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする!
衛生口錠
カオール
御愛用者への
御優待〆切迫る
弊堂特製本邦香水界第一位の
原料香水
オリヂナル進呈は
小瓶(金五拾錢)
發表後旬日にして豫定の十萬人樣に達しましたが引續き毎日多數の御愛用者より空函の御送附に接し如何とも締切る事が出來ません如斯大觀迎を得たる大奉仕計畫は一層皆樣へ徹底する樣致し度更に大犧牲を忍んで進呈數を制限せず左記の通り締切の日迄空函御送附の方へ全部進呈致します　但し締切日以後は乍遺憾御斷りを致しますから不惡御思召を願ひます
〆切十一月廿日限り
進呈方法
カオール御愛用の證として
本劑定價金壹圓以上に相當する
空函(袋入十錢、廿錢に限り上包の効能書　三十錢以上は空函　各種取合せも可)を
【送料四匁毎に三錢】
東京市日本橋區水天宮前
本舖 株式會社安藤井筒堂藥品部へ
御送り下されば直ちに右
オリヂナル香水を進呈致します
カオールの
▲定價と容量▼
袋入(十錢)百粒
同(二十錢)二百五十粒
ポケット容器付(三十錢)三百粒
丁字形容器付(三十錢)三百粒
光輝金石茶美術容器付(五十錢)五百粒
御勾玉容器付(五十錢)五百粒
鞄形容器付(五十錢)五百粒
徳用瓶入(五十錢)八百粒
同(一圓)二千二百粒
AROMATIC CACHOUS
KAOL
THROAT EASE AND BREATH FUME
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS
KAOL
ORIGINAL
オリヂナル

兒玉事件の"中編"完結近し

事情は漸く急迫し 勝美を正式離婚

藤森家からの督促もあつて 引受人は大内辯護士

強制處分期間滿了を控へて勝美夫人が如何なる司法處分に附せられるかは社會注視の的となつてゐるが、この司法處分を目前にして勝美夫人と兒玉博士の間に突然離婚が正式に成立した、卽ち勝美夫人の實家たる松本の藤森家では勝美夫人が博士に與へた社會的且つ精神的打擊を考慮し、勝美夫人の處置については大連に居住する親戚滿鐵社員藤森千春氏を通じて博士の意向をたゞされてゐた、最初博士は離婚問題は青柳事件が萬事解決してからとの意見を述べてゐたところ、最近松本の藤森家からの督促もあり、博士の立場としても離婚を決意することとなつたので、滯連中の博士の實兄兒玉眞造氏と藤森千春氏との間に離婚問題は急轉して正式成立を見ることとなり、五日午後博士側代理人たる大内辯護士は嶺前屯刑務支所に勝美夫人を訪ひ、直接面會の上離婚に關する兒玉、藤森兩家の事情をつぶさに述べ、更に六日午前中大内氏方原田事務員は書類を携へて刑務支所に赴き勝美夫人自身の手になる署名を求めたところ、總ての運命を潔よくあきらめてゐたもの丶、流石女心から署名する手はかすかに震へてゐたといふ、離婚狀には兒玉博士及び勝美夫人の署名と共に證人として博士側より安東博士、夫人側より市内見晴臺倉田喜久雄氏の署名捺印あり、これによつて勝美夫人は正式に兒玉家より離婚され、舊姓藤森勝美にたちかへることとなつた、なほ勝美夫人の處置については、旣に強制處分も期日切迫してゐることとて松本の實家より一切を依賴されてゐる藤森千春氏は種々考慮中であつたが、過日大内辯護士を訪れて萬事を一任した、これによつて若し勝美夫人の釋放が可能となつた場合には大内辯護士の身柄引受によつて勝美夫人は出所するものと思はれるが、右につき當の大内辯護士は語る

藤森氏から色々お話しがあり、出來得る限りお力になりませうとはいつておいたが、何分勝美夫人に對する檢察當局の意向が未だ決定しないので何とも手の出しようがない、萬事は檢察局の意向を待つてからだ

ゆくところまでゆく
兒玉勝美夫人の正式離婚狀

司法處分はけふ決定か

博士の歎願書

博士邸殺人事件の中心に踊つた中園を始め兒玉博士、勝美夫人及び横山きみに對する司法處分は恐らく八日中には決定するものと見られてゐるが、博士に對する社會の同情は翕然と集まり、各方面より檢察局に對し博士の處分に關する歎願運動が行はれ、七日午後二時には安東博士を始め守中大連醫院長、稻葉滿洲醫大學長等在滿醫學博士三十餘氏の連署した歎願書が大内辯護士の手を通じて高井檢察官に提出された

幸福の路へ！

今後とも出來る限り力になる 心境を語る兒玉博士

勝美夫人を正式に離婚した兒玉博士を大内辯護士宅に訪ひその心境をたゞけば、面やつれした顏にさつと一抹の淋しさを浮べながら、言葉すくなく次の如く勝美夫人に對する溫かい感情を述べた

私は學者です、然し勝美は學術に理解を持つてゐません、この上勝美を私の妻として拘束し、妻の責任を負はせることは、餘りに重い負擔と餘りに深刻な苦痛を與へるだけのことだと思ひます、この際はつきりと離婚した方が勝美は勝美の道を進み、私は私の道を進み、勝美は勝美の幸福になり得る路を進むべきだと思ひます、これが勝美と離婚する理由なのです、今後勝美が更生して幸福な生活を樂しむことが出來るかどうか、それは未來のことで豫測出來ませんが私としてはこれまで生活なり、また今回の事件なりに對して十分責任を感じてゐますし、勝美を可哀さうだとも思つてゐますので、今後全くきれいな意味において出來得る限り勝美の力になつてやらうと思つてゐます

また離婚問題に關して刑務支所に勝美夫人を訪れた大内辯護士に對し、勝美夫人は

別れた方がお互のためでせう、私は夫の幸福をいのります

と簡單に自分の氣持ちを述べてゐた

勝美夫人と會見 きのふ齋藤牧師

勝美夫人が高野の靈山に逮捕され血まみれの不死鳥となつて歸連沙河口署に留置されて以來、常に宗教家としての立場より勝美夫人への差入れその他色々の場合斡旋の勞をとつてゐた市内常盤橋畔日本メソヂスト大連教會の牧師齋藤米松氏へあて、六日午後「紅葉臺にて兒玉勝美」と署名した葉書が突然訪れた、文面は

事件以來教會婦人會の方々によるお情けの差入れ物、有難くいたゞいてゐます、また過去一年間の先生御夫婦の御厚情を厚く御禮申します、いま私はどうにかしてもとの私に歸りたいと一生懸命に努めてゐます、婦人會の皆樣によろしく御傳へを御願ひ致します

この意味で滿たされてゐたので、齋藤牧師も勝美夫人の現在の心境を知り非常に喜んでゐたところ、六日の本紙號外によつて勝美夫人の司法處分も近づいたが身柄引受人が判然としないことを知つて大いに同情し、七日午後二時半檢察局に兒玉博士を取調べ中の高井檢察官を訪れ、勝美夫人との面會の許可を得て午後三時半キク子夫人と共に嶺前屯刑務支所に勝美夫人を訪れたが、宗教家としての慰問との名目の下に會見五分間の面會に

牧師● 御身體はいかゞです

勝美● 有難う御座います、かういふ場所でお會ひしようとは思つてもゐませんでした、身體は幸ひ丈夫です

牧師● 今後の生活に對する御考へはついてゐますか

勝美● 今の私には全くどうしてよろしいのかわかりません

牧師● 今までのことよりも、今後の生活が大問題です、私はやはり宗教の力によつて生活に元氣と自信をおつけになるやうおすゝめします

勝美● 有難う御座います、一生懸命更生の道に進んでゆきます

牧師● 私達で出來ることなれば何んなりと御力になりますが……

勝美● 何れ御願ひせねばならぬと思ひます、今は……唯何か讀むものがほしいと思ひます

と簡單な會話を交し、牧師夫妻は勝美夫人と別れたが、牧師の語るところによれば勝美夫人は割合に元氣で極質素な身なりをしてゐたとのことである

博士に責任なし

青柳側の賠償金訴訟に關し 大内辯護士は語る

旣報青柳貢の遺族が木原辯護士を代理人として中園秀雄及び兒玉博士を相手取つて損害賠償一萬圓の訴訟を起さんとしてゐることは俄然各方面に新しい話題を投げかけてゐるが、右に關し兒玉博士の身柄引受人となつてゐる大内辯護士は博士の立場において次の如く語つた

何うも變な問題だ、何分正式に訴訟が起つてゐないからどう云ふ理由で博士が連帶責任になつてゐるのかわからないが、青柳が殺されたことによる損害賠償なれば中園には當然責任があるが博士が連帶責任となることはないと思ふ、勝美青柳關係による博士の精神的、社會的打擊を考へると、青柳側から訴訟を起される理由は少しもないではないか

出帆日取變更 敦賀、新潟行 河北丸

大連發十一月十四日 午後四時
敦賀着 十八日 早朝一泊
新潟着 二十日 早朝

	敦賀	新潟
特等	三五圓	四〇圓
並等	一五圓	一八圓

大連汽船株式會社 電話七一三一番
◇埠頭二〇番バース前に切符發賣所あり

電送寫眞開始

大阪對滿洲臺灣間に

大阪遞信局で意氣込んで調査中

【大阪七日發國通】大阪遞信局では大阪無線局の擴張に伴ひ通信力に餘裕を生ずるので無線に依り奉天、新京、臺北との間に電送寫眞の取扱ひをなすべく目下調査中であるが是非ともこれを實現せんと意氣込んでゐる、卽ち無線電送は旣に三年前大阪、東京間の試驗で技術的成功をみ、其の後對植民地テストでも優良な成績を擧げたもので何れにもせよこの長距離の取扱ひを開始するは我が通信界の革命的大事業で二千キロを隔てた滿洲臺灣との間に三十分そこ〳〵で寫眞を交換し得ると云ふ革命的のものである

隱されたる强盜

兇器を閃かし旅館の主を脅し 金を强奪して逃走

深夜電報配達を裝うて押入り兇器をひらめかして旅館の主人を脅迫、十圓强奪して逃走したといふ奇怪極まる强盜事件が十日間も警察への屆出を怠つてゐたのを大連署で探知し極秘裡に活動を開始し目下覆面の男を嚴探中である——事件は去月二十七日午前二時二十分ころ市内信濃町一九番地奈良屋旅館の表戶を「電報々々」と叫んで叩く者あり、目を醒ました主人大石金作氏が電報配達夫と思つてドアーを開けた刹那、三十四、五歲の和服姿の遊び人らしい日本人が飛込み、懷中から白鞘の短刀を拔いて玄關の板の間に突刺し「金を貸して呉れ」と脅迫した、件の怪漢は二十三日晝も一度同旅館を訪れ止宿中の池田某に面會に來たが不在のため、主人大石氏に對し『十圓立替へて置いてくれ』と强要したが『金はない』と手嚴しくはねつけられて歸つた男であり、短刀をふり廻し危險なため大石氏が十圓紙幣を與へると之を鷲摑みして逃走したものである、

この事實を七日午後二時ころ密告によつて大連署で探知し春日刑事部長、黑岩强力係り等は直に奈良屋旅館に急行、關係者一同を取調べ極秘裡に活動した、右につき被害者大石金作氏は語る

電報々々といふ聲に起き出て見ると晝間來て金の無心をいつた男であり、短刀を所持してゐて物騷だつたものですから十圓投げつけてやるとコソ〳〵逃げ出しました、私はこの男とは面識ありませんが、お客樣の池田さんと知つてゐるやうな口振りでした、何ッ相手が短刀を持つてゐようとも手向つて來れば頭を打ち割つてやるつもりでしたから大して脅迫感にも襲はれずにゐたものですからつい警察にも屆け出なかつたところけふ三時ころ刑事さんが調べに來られて驚いたやうな次第です

苦き戀を味はひ 消え入る寂笑

留置された渡邊祐

三原山行までした眞田と蘭子

ダンスホール・ペロケの獅子北村［以下判読困難］で桃色裏藤を演じ血の雨を降らせ［以下判読困難］

（一）は殺人豫備罪で七日午後二時から大連署司法係中島部長の取調を受け、眞田から殺害されようとした渡邊祐（二）は蘭子を不法監禁した廉で同日午後三時に留置處分となり庄司刑事部長の取調を受けた、二人の男が戀の前に命まで投げ出してかゝつた戀愛鬪爭の眞劍さに係官の前にぶちまけた、眞田の陳述に［以下判読困難］

眞田はボクシングの批評家で本年二月拳鬪選手を連れて臺灣に渡つた際、渡邊もダンス普及のため問題の蘭子外數名を連れて臺灣にあり、こゝで初めて友情關係が結ばれた、本年四月渡邊と蘭子が東京銀座六丁目で愛の巢を營んでゐる時屢々眞田も遊びにゆき、遂に眞田と蘭子との間に

戀愛 關係が生じ眞田は蘭子と情死すべく八月十五日二人で家出、三原山まで來たが蘭子がそれと氣づいて噴火口へ近づかなかつたので目的を達せず、大連まで落ち延びた

更に渡邊殺害に關しては二日ナニワホテルで渡邊と會見した際、蘭子の氣持ちは自分がキャッチしてゐるので渡邊に女を讓ることに話を定め、渡邊から外套と現金二十圓を貰ひ、奉天高女學校八木校長への添書を渡邊から貰つて就職のため奉天へ發つたが八木校長からは劍もホロロの挨拶をされて三日朝歸り［以下判読困難］

指を切つて渡邊に渡しこれを以て歸國せよ、然らざれば俺と決鬪せよと云つたが渡邊は

態度 を曖昧にしてゐるので遂に殺害して自殺を決意し六日夜ペロケの前で渡邊と會見中蘭子の知らせで警官に取り押へられた

と拔身の短刀を持つて身備へしてゐたといふ當時の狀況を係官に身ぶりで說明してゐた、一方渡邊の祖父は曾て元老院議官を勤めた高官であり父は北濱事件で有名な岩下淸周と義兄弟で實家は相當の資產家であつたが

身を 持ち崩し蘭子を慕うて後を追つて來た經緯を述べ「女の現在の心境は眞田に戀を感じてゐることは事實です」と戀愛敗殘者らしく淋しく笑つてゐた【留置された渡邊祐】

四人大擧破獄し 縣公署を襲擊

肇東縣知事、參事官は消息不明 安達守備隊急行す

【チチハル七日發國通】去る四日午後二時半肇東縣城に於て三十名の囚人破獄し直に縣公署を襲擊占領、縣警察隊と江省軍は協力これに對し攻擊を加へてゐるも賊勢盛んにして五日に至るも彼我機中であるが、急報に依り安達守備隊の舩塚大尉は部下と共に五日自動車で該地に急行した、尙縣知事趙鉦令、縣參事官村田淑夫郞氏等の消息は不明である

慰安歡迎會

滿日婦人團 彌生高女の

凱歌故山へ歸る途次、大連に征衣をやすめてゐる第〇〇團の將士を慰むべき滿日婦人團と彌生高女の共同主催にかゝる慰安歡迎會の第二日は七日午後六時より開かれた、招かれた凱旋將士は佐藤喜太郞少佐以下約五百名で堂を埋め▲童謠小野京子、小澤京子、島根照子、早川マリア、鈴木イク子▲舞踊荒川淸子▲ダンス（討匪行）彌生高女生▲ハーモニカ佐藤時太郞▲農民踊福田捨夫、山下忠夫（歌）などプログラムの進行につれて拍手を送り、盛會裡に八時半散會した（寫眞は慰安歡迎會）

莫比中毒

阿片、モルヒネ、ヘロイン慢性中毒 神經痛

京都醫學士 小野寅市
大連磐城町 岩島病院内 電話八七九五番
同 平順街 岐山醫院内 電話四六五七番
奉天八幡町 新井醫院内 電話四五七九番

ビール瓶で頭部毆打

夫婦喧嘩の末

六日午後八時ころ市内逢坂町一六八佐々木ビル三階大形要吉（三〇）は夫婦喧嘩の揚句内緣の妻藤川マツ（二一）の頭部をビール瓶で毆打し深さ四〇センチ骨膜に達する重傷を負はせ目下大連署の取調べを受けてゐるがマツは二年前美濃町で藝村席の居號で藝妓置屋を經營中、當時箱屋だつた大形と內緣關係を結んだものである喧嘩の原因は男は女より十三歲も年下であり桃色家庭爭議の結果らしい

石井前署長の送別會

石井前大連署長送別會は旣報の如く七日午後六時より大連ヤマトホテルにおいて開催、發起人たる言論機關々係者を初め小川大連市長その他官民有志百數十名參會、デザートコースに入るや實性大連新聞社長發起人を代表して送別の辭を述べたのに對し石井署長は三ケ年間在勤中における各方面の好意を謝し併せて今後の厚誼を望む旨［以下判読困難］

手提鞄掏らる

七日午後四時十分ごろ市内信濃町一四〇ダンスホール大連會館のダンサー田島ヌエが幾久屋デパートの二階吳服部で買物中いつの間にか小脇に抱へてゐたハンドバック（現金三十圓其他化粧品在中）を掏り取られてゐるのに氣づき驚いて大連署に屆出でた

篠原氏個人展

東京の洋畫家篠原瀟氏個人展覽會は十一月七、八、九三日間浪速町幾久屋デパート三階にて開催されるが、同氏は東京府美術館所屬洋畫團體白日會審查員にて出品作品は主として大連風景四十點の由

營口商業生 毛皮類廉賣

營口商業實習所生は例年の通り八九兩日午前九時より午後五時迄滿鐵協和會館で狐カワウソ其他毛皮類の廉賣を爲すと

安樂椅子

北滿梧桐河へゴールド・ラッシュを試みて最近歸つて來た岡本理事の班長滿鐵計畫部岡本榮君の話

「數百本のボーリングをしたが發見した砂金中で一番大きかつたのは一瓦强あつた、其時の試錐員が金子といふ姓の者だつたのでみんな緣起をかついで大喜びだつた、來年のゴールド・ラッシュには金に緣故のある名前の者を澤山つれて行くよ」

◇

「虻は名物だと聞いてゐたが全くひどい、顏にはベール、手には手袋をつけてゐるので損害はなかつたが、班員中二名が、小便してゐる時に股間の一物をさゝれてれ、赤く大きく腫れ上つてしまつたには驚いたね、何と云ひながら、ハ、、、、」

青空ホテル (34)

近江帆三 / 吉郎二郎 畫

晴後雨 (二)

五人男を正座に並べて、タイピストの本村さんから給仕の北山に至るまで殘らず席についた頃、藝妓が入つて來た。すると、もう園遊會の話もどこかへ飛んでしまつた。

「送別會ですか」

と、旅島の前へ來た藝妓がいつた。

「止せやい祝賀會だよ」

「あらさう?だつて、あなた方がこゝでキチンと坐つてらつしやるから送別會かと思つちやつたわ」

「僕たちを祝つてゐてくれる筈だがなあ」

と、小泉も腑に落ちかねた。外のものはジャン／＼やつてゐるが正座へ並べられただけに五人男はちよつと手も出せない。

逸見さんはいつのまにか五人男を捨て、藝妓相手にメートルをあげてゐる。外の連中も無論この祝賀會が五人男の活躍のおかげだなといふ神妙な心は持つてゐさうにも見えなかつた。勝手でやつてゐる氣らしい。

と、山路さんもさう／＼本音を吐いた。

「場所が惡いですよ」

「少し勝手が違ふやうだね」

と、那賀が後ろの床を見上げて

「どうも僕たちは、かういふものを背にして坐る柄ぢやない樣だ」

「だから、五人で百圓づゝ分けた方がよかつたんだ。馬鹿々々しいまるで、僕たちが奢つてもらつてゐるやうぢやないか」

と、三輪も醉へないのである。

「かうして五人でボツ／＼話してる處は、なるほど送別會だな」

「この間、町内の寄合ひに出たと思ひたまへ」と、山路さんが元氣のない聲でいつた。「さうするとね、皆がまあ／＼と僕を正座へ坐らしてしまつたんだよ。僕がひどく恐縮して小さくなつてゐると、そこへお歷々の人たちがやつて來た。そして、やあとか何とかいひながら勝手に向ふの隅へ坐つてしまつた。そのうちにそこへ偉い奴らがだん／＼集まつてね、結局、會が始まつたら、そこが正座さ。僕は床を背にしながら末席になつてしまつた」

「どうやら、今日はこゝが末席らしいぞ」

と、三輪は頻に場所を氣にかけた。

そのうちに、二三人が藝妓を相手にしてダンスをやり出した。

逸見さんが

「おれにも教へてくれ」

と、立つていつたが、忽ち相手の足を踏みつけてしまつて

「やつぱり獨特のハダカダンスの方がおれの性に合つてるらしい」

と、退却した。そして五人の方へやつて來て、

「さあ、遠慮しないでぐん／＼やつてくれ」

「課長さん、今日は少し主客顚倒してゐるやうですよ」

と、小泉が抗議を申込んだ。

「どうして?君たちが正客ぢやないか」

「そこまではわかつてるんですがね。どうもへんですよ。僕たちの得た賞金で、僕たちが奢つてもらつて、正座に坐らされて、何だか送別會でもされてゐるやうで――どうも考へるとわからんですよ」

「それア場馴れがしないんだ」

「正座にですか」

「うん。そこへ坐つて一人前騷げるやうにならなくちや課長級ぢやないね」

なるほど、さういへば逸見さんは始終床柱を背にしてゐながら、遊びには遺憾な點が微塵もない。

「修行が足らんのですかなあ」

「正座にあること末席にあるが如しさ。奢るが如く、奢られなくちや一人前ぢやない」

と、逸見さんは遊びの哲理を說いた。

「兎に角、僕はもうこんな場所は願ひ下げですよ」

と、三輪が立上ると、

「ぢや、俺が一つ模範を示さう」

と、逸見さんは床柱を背にしてドカリと安坐をかいて、藝妓を呼び集めた。やはり、どこか板についてゐる。

やはりどこか板についてゐる

横濱専門學校給費生募集

横濱専門學校奬學會は明年度より同校給費生を大々的に募集する事になり十二月下旬其試驗を行ふ由發表した、誠に稀な得た企と云ふべく有能貧困學徒への福音である。

滿洲日報
十一月七日發行

勅令の公布を待つて年内に實行に着手

軍、滿鐵代表來月初め上京 中央部に案を說明

決定した滿鐵改組案

【新京特電】滿鐵改組問題は現地においては關東軍と滿鐵との間に完全なる意見の一致を見、具體的事項の審議についても目覺しい進捗振りを示してゐる、改組に關する特務部案の大綱については夙に滿鐵重役との間に意見の一致を見、事變以來事態の變化に適應する國家的見地よりする滿鐵の經營形態の變革は當然なりとし、日滿兩國經濟の圓滿なる發展のために從來滿洲經濟に絶對的支配力を有してゐた滿鐵の實勢力を利用しこれを三位一體の軍司令官の監督下に置き、事實上滿鐵の擴充を斷行し、以て兩國の將來に資せんとするものであつて、沼田參謀の上京により愈々中央部の意見の連絡を見た後、着々具體的事項に關する打合せをなしてゐたが、特務部としては滿鐵改組に關する大綱的指示をなすに止まり、その細目的具體的變革についてはこれを專門家たる滿鐵重役並びに社員中のエキスパートに一任するの方針を執つてゐるので、八田滿鐵副總裁を始め各重役間において極秘裡に計畫の進捗をはかり生產部門別により新設さるべき各會社の制度組織並に重要人員配置に關する滿鐵案の完成をみるにいたつた、しかして八田副總裁は右に關してなほ特務部との細目的打合せを遂げるため六日午前七時來京ヤマトホテルに入り午前十時より正午まで軍司令部において小磯參謀長と會見種々意見の具陳をなし、午後三時半より特務部において沼田參謀を始め各關係者と會見、更に七日午前も同樣兩者の間に滿鐵改組に對する意見の交換をなすところあつたが、大體において特務部も八田副總裁の提示せる案に贊意を表し、更に多少不備なる點についても特務部は積極的具體案の提示をなさず、滿鐵社員中のエキスパートの意見の具體化を希望するところあつたが、かくして各方面に多大のセンセイションを與へた滿鐵改組問題も八田副總裁の來京により最後的決定をみるにいたつたもので、副總裁は八日歸連、再び殘部細目の審議をなし、大體本月中にこれが決定を終ることになつてをり、十二月初旬特務部より沼田參謀、滿鐵よりは八田副總裁がそれ〲上京、中央部の諒解を得、現地案の說明をなす筈で、問題となるべき滿鐵監督權の軍司令官移管の如きも非常時日本における現下の狀勢よりみて妥當の處置といひ得べく、永井拓相も既に諒解してゐることでもあり、事態に適應する改革案に對しては何等反對するものとは考へられない狀態にあり、中央部でも容易に意見の纒まりをみるにいたるであらうが、滿鐵改組實施については最初考へられた如く議會の協贊を經ることなく勅令として公布される運びにいたるもので各方面に視聽をあつめた滿鐵改組もいよ〲本年中には改組案の實行に着手をみる運びにいたるであらうとされてゐる

特務部案の內容

滿鐵重役團の原則的承認を經た滿鐵改組に關する特務部案は部分的には度々報道されたところだが、その全貌は左のごとくで、從來知られてゐたより遙かに徹底的改革であることが明らかとなつた、卽ち

（一）在滿最高機關（軍司令官）は拓務省の監督を離れて滿洲の經濟開發に對して、第一次的且つ最終的管轄をなし、そのために特務部を擴大して（經濟調査會を合せて）經濟參謀部を設ける

（二）現在の滿鐵に代るべきホールデング・カンパニーの名稱は滿洲產業開發會社とする

（三）現在の滿鐵の事業および傍系會社中、基本的產業は滿洲產業開發會社の子會社として獨立する

右產業別子會社は左記十六會社である

イ、滿洲鐵道株式會社（現在の鐵道部、總局、建設局を含む）

ロ、滿洲製鐵株式會社（昭和製鋼所と本溪湖製鐵所を合併したもの）

ハ、滿洲炭礦株式會社（撫順、煙臺、本溪湖の各炭礦と社外各炭礦をふくむ）

ニ、滿洲電氣株式會社（滿電と他の各電氣事業を合併）

ホ、滿洲化學工業株式會社（現在の硫安工業を中心に曹達その他の化學工業を統制する）

ヘ、滿洲採金株式會社

ト、滿洲輕金屬株式會社（計畫中のマグネシウム、アルミニウム製造工業）

チ、滿洲電信電話株式會社

リ、滿洲農地開發株式會社

ヌ、滿洲自動車製造株式會社

ル、滿洲航空株式會社

ヲ、大同森林株式會社

ワ、滿洲兵器製造株式會社

カ、滿洲鑛業開發株式會社（鐵、石炭、金、輕金屬以外の金屬製鍊工業）

ヨ、滿洲商事株式會社

タ、滿洲石油株式會社

（四）親會社たる滿洲產業開發會社と子會社中、滿洲鐵道株式會社とは日本法人とするが、他は成るべく滿洲國法人とすることゝ

（五）前記諸產業別子會社には滿洲國側の投資もあるのでこれを統制するために日本側の產業開發會社に相當する滿洲國投資會社を新設する、これは勿論純滿洲國法人である

（六）地方行政は當分の間產業開發會社に行はしむる

この特務部案において第一に問題となるのは經濟參謀部と、滿洲產業開發株式會社と、滿洲國投資株式會社と、各產業別子會社との四角關係が如何に規定されるかであるが第一に經濟參謀部は產業開發會社と滿洲國投資會社を監督するは固より直接に各產業別子會社をも指揮することになつて居り、殊に產業別子會社の（一）重役任免（二）新規事業計畫（三）株主總會附議事項（四）利益配當は全然產業開發會社には屬せずして經濟參謀部に直屬してゐる、故に產業開發會社の子會社に對する指揮統制力は今までに知られてゐる以上に無力なものであることが判る

改造問題研究會 社員會有志が開く

滿鐵改組問題が急展開しつゝあるに鑑みて滿鐵社員會有志中にこの際、滿鐵改造問題研究會を開くべしとの議が起り、その第一回の研究會を七日午後零時二十分より協和會館納骨堂前芝生において開かれた、聽衆約三百名、定刻總調北條秀一氏は「改造案の本質」なる演題の下に特務部案を圖解して縱橫に解剖說明し、滿鐵の擴充强化案と稱するも實は解體案に過ぎざることを述べ、午後一時散會した、今後連日中食休憩時間を利用して協和會館において有志が交々演說をなすべく更に沿線まで出張して論陣を張る筈（寫眞は演說中の有志社員）

滿鐵社員會獨自の改組案作成を急ぐ 公表して輿論に問ふ

滿鐵改組問題の眞相は漸次明白となり既に現地案も作成されて小磯、遠藤、谷、八田の四巨頭が上京、いよ〲現地の一致した意見として中央に當るところまで漕ぎつけた、しかして本紙所報のごとく關東軍

原案に對して滿鐵重役團は相當留保條件を附したが、その內の最大の條件たる地方行政をホールデング・カンパニーに殘さず直に滿洲國に移讓するとの一項も敢なく葬られた、たゞ新機構の運用技術方面、就中ホールデング・カンパニーと經濟參謀部との關係において、やゝホールデング・カンパニーに實力を與へることによつて滿鐵重役團の留保條件の意思を汲む程度に過ぎない模樣らしい

これに反して滿鐵**社員會側**の獨自案作成に關する準備進行し、出來るだけ早き機會に於て天下に公表して輿論に愬へんとして居り、今までの成行より觀て、社員會案が特務部案と相當大なる開きを示すべきことは豫想に難くないので、その際における滿鐵重役團と社員會との關係においても極めてデリケートなものが發生すべく、滿鐵改組問題は現地案決定と共にいよ〲第二段の時期に入つたの觀はじめるに至つた

けふの內政國策會議 農村の根本的立直し必要を 後藤農相劈頭力說

【東京特電七日發】七日から開かれた內政會議においては劈頭農村の根本的立直し案が農相から提出された、後藤農相は農村と都市の經濟的政治的不均衡甚だしき現狀を改革し兩者の間に均衡を保たしめなければ國民經濟の打開は出來ず、延いて國民思想の安定不可能なりといふ見地に立脚し農村負擔の輕減、肥料の統制による生產費低減、米價安定、產業組合の擴充、農村金融の改善等の諸案を提示する用意をなし、七日は先づ農村問題の認識論から說明したが、これに對して閣僚の中には農村の窮境なるものを農相及び軍部が餘りに大にして唱へる程重大なものと考へない者があるので、これに對して相當論議が行はれたといはれて居る

軍部主張重點 農相を通じ實現に努力

【東京特電七日發】內政會議に對し軍部としては先づ農村に對する負擔の輕減、凶作保險の設置、農村金融の改革、肥料及び農具の國營等相當徹底的の對策を行ふ必要を主張すると共に、更に工業方面の統制をも行ひ、重工業は大都市に集中するも、輕工業はこれを地方に分散せしめて農村の副業範圍を擴大すべしとの主張を持つてゐるが、これを陸相が直に會議に提出する事は見合せ、先づ農相を通じてこれを實現せしめる事に努める方針であるといふ、陸相と農相との間にはある程度まで諒解が出來て居り拓相も大體同意らしいが農相の力が不充分である時はそこに初めて陸相が乘出す順序になるであらう

皇軍輸送費問題 蘇聯逆宣傳 哈市特務機關長眞相を發表

【ハルビン特電六日發】北鐵における日本軍輸送問題につきソ聯政府は最近日本軍輸送費は二千萬金留に達するのに故意に支拂はずと新聞紙上に宣傳し大田大使に對しても口頭で抗議したが、右は全く事實に反した逆宣傳だとて六日小松原特務機關長は談話の形式で左の通り發表した

輸送費の問題は既に互に協議した結果、普通運賃の半額と決定濟みで等級、重量、裝甲列車、警備列車運行問題が未解決である、これについては當方から去る二月對案を提出し北鐵側の案を待つて居たところ十月卅一日パンドウラ副理事長代理が予を訪問し、運賃問題に關する書類を置いて歸つた、右は北鐵の對案だと思つて調べた所、五月十五日附ルディ局長から理事會に宛てた申請書だつた、よつて李督辦に問合せた所、北鐵の案でないといふ事だつたので六日つきかへした、右の如き事情でソ聯の不正により今尙支拂に至らぬもので協定さへ成立すれば直に拂ふ用意があるばかりでなく北鐵の財政狀態に同情し二百四十萬圓の內金を渡して居るくらゐだ、且つ滿鐵並に計算すれば輸送費は三百萬金留に過ぎぬのを六、七倍の二千萬金留等と稱してゐるのは國內の內部的事情に利用せん爲め、故意に日本軍を攻撃せんとするものだ

蘇聯代表リ氏けふ華府入 米ソ復交々涉開始

【ワシントン六日發國通】ルーズヴエルト大統領の招請に基き米國政府との國交問題を審議するため渡米の途に就いたソウエート代表リトヴイノフ外務人民委員長は七日愈々ニューヨークに到着する事になつた、同代表はニューヨークより直にワシントンに入りル大統領を相手に米ソ國交回復問題を審議する筈である

滿鐵營業收支豫算 全部査定を了る

滿鐵九年度營業收支豫算は四日午後の重役會議において審議終了し二億四千萬圓及び利益金四千萬圓と決定したが、なほ鐵道部及び撫順炭礦に關する約七十萬圓が懸案のまゝ殘されたので、六日午後及び七日午前に亘つて經理部橋本主計課長と鐵道部伊藤經理課長、大野旅館事務所長及び撫順炭礦關係員と協議の結果、兩箇所の經費豫算七十萬圓は夫々復活膨脹することに決した、卽ち鐵道部の四十萬圓は旅館の經費膨脹を主に鐵道の諸修繕費を含めたものであるが全滿の旅館事業は來年度も尙好況を繼けることは確實と見て利益增を見越して四十萬圓の復活膨脹に決定、炭礦側の三十萬圓の經費復活要求は從來極端に切詰めてゐたレールの修繕費その他修繕費を計上したもので、これも六日の折衝において三十萬圓の復活膨脹に決定した、これを以て九年度營業收支豫算も愈々決定を見たので竹中理事は十日頃新京に赴き關東長官の諒解を得、さきの事業費豫算及び營業收支豫算を携行して竹中理事橋本主計課長の上京は二十日頃となる筈である

遠藤總務廳長

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は關口秘書帶同七日出帆うすりい丸で上京の途についたが船中「私のいひたい事は全部今朝の新聞に出てゐたではないか」と多くを語らず往復三週間二十五日迄に歸國するといふ

小磯參謀長月末上京

【東京七日發國通】滿鐵改組案その他重要案件を携行して上京することになつた小磯關東軍參謀長は岡村副長が北平より歸任後出發する事になつたので、同參謀長の上京は本月末頃になる豫定である旨陸軍省に報告があつた

各地の聯合會大會開催

滿鐵社員會の沿線各地の聯合會は安東、奉天、大石橋と續々開かれたが開原聯合會では八日もしくは九日に、新京聯合會では十七日に夫々改造問題に關して大會を開く筈で本部よりは常任幹事が應援に出る筈

ソ聯領事館の革命記念祭

大連ソ聯領事館では七日午前十一時よりソウエート・ロシア第十六回十月革命記念祭を領事館ホールにて開催、引き續き在連知名士招宴に移りシャンパンの杯をあげウラーを高唱した（寫眞は中央領事ミハイロフ氏、小川大連市長、左ドイツ領事デリックス氏、右國際運輸專務築島氏）

地委常任委員來連

地方委員聯合會常任委員議長鹽尻彌太郎氏等一行八名は大連において委員會を開催するため六日朝着列車にて夫々來連、直に星ケ浦ヤマトホテルに赴き午前十時よりホテルにおいて委員會を開催、本年一月に開催された聯合會決議事項、時事問題について協議した上、午後二時滿鐵を訪問、山西理事、中西地方部長に會見、新任の挨拶を述べた
來連の一行氏名は次の八氏である
議長鹽尻彌太郎、新京地方委員議長大原萬千百、海城同岩崎鶴松、開原同藤井武夫、安東同大津峻、撫順同寺西來之、鞍山長井次郎、營口古川米一

森本法院長

今春來歐洲法曹界視察中であつた森本大連地方法院長は六ケ月の旅程を了へ七日入港奉天丸で歸任した

あめりか丸船客

【門司特電七日發】九日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏
日本足袋重役中原隆三郎、同上朝倉守八、辨理士內村辰次郎、同上小谷哲次郎、辯護士中松潤之助、會社員岩崎盛治、滿洲國官吏松井退藏

しあとる丸

八日午後一時二十分大連港外着豫定

人事

▲山田三平氏（遼東ホテル專務）七日出帆うすりい丸にて夫人同伴內地へ
▲遠藤柳作氏（滿洲國總務廳長）同上
▲堀半三氏（實業家）同上
▲荒川充雄氏（營口領事）同上
▲谷田繁太郎氏（陸軍中將）同上
離連
▲堀三也氏（砲兵中佐）同上
▲鮑觀澄氏（滿洲國外交部）七日午前七時四十分着列車にて來連
▲西眞吉氏（滿洲國財政部技正）七日午前九時發はとにて新京へ
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同上
▲青木信一氏（新京鐵道事務所長）同上

◇關東軍、滿鐵合作の「改組行進曲」愈々本格的の演奏に移る。
◇社員會演奏のジャズも（ホイ失敬！）却々賑やかだ。
◇「青柳が浮ばれぬ」とその遺族が損害賠償の要求。
◇持たぬが强味、兒玉中將は平氣だらう。
◇叙勲された上一萬圓の褒賞を博士こそ浮ばれまい。
◇浮ばぬと思つた血染の軍刀、馬賊河から浮んだ。
◇林檎の名作と共に捨てられし。

女の部屋（2）

林芙美子作　一木彈畫

扉を開く（二）

ダンサー監禁を繞り 桃色慘劇を孕む
東京から大連まで戀の葛藤 情夫二人が嚙み合ふ

ダンスホール・ペロケの踊子をめぐつて二人の情夫が激しい桃色葛藤を演じ東京から追つて來た情夫が女を監禁してゐる事實を知つて一方の情夫が憤慨しこれを慘殺せんと企て、警察の手に捕へられたといふ又もダンス界に咲き狂ふ情痴劇が持ち上つた（寫眞は眞田とダンサー蘭子）

市內常盤町ダンスホール・ペロケのダンサー東京生れ北村蘭子こと加藤みつ（二〇）は今から四年前東京で踊子をしてゐる當時、妻子のある靜岡縣生れ渡邊紹（三〇）と同棲したが、男は粗暴の上に生來の女たらしであるのに愛想をつかし機會があれば友愛結婚を解消しやうと悶々の日を送つてゐるうち、蘭子の前に登場したのが東京本郷區駒込千駄木町眞田七三郎（二九）といふダンスボーイであつた、二人は忽ち共鳴し無軌道戀愛の蘭子は眞田を誘つて去る八月十五日大連へ戀の逃避行をなし市內榮町一番地共榮ビル十三號に愛の巣を構へた、其後渡邊は蘭子の行方を探し廻つてゐたが、去る十一月一日大連に駈落ちしてゐることを知つて來連、その夜ペロケで踊つてゐる蘭子を呼び出し、ナニワホテルに連れ込み、四日正午頃まで一室に監禁し一歩も外出させず女の變心を責めてゐた

戀に狂つた眞田が 渡邊殺害を企つ
小指を切つて大芝居

これを知つた眞田は大いに驚き四日午後二時ごろナニワホテルに渡邊を訪れ女を中に激しい口論をした揚句、眞田は二人を前に小刀で左の小指を切斷し「戀の眞劍さを示すのだ」と血のしたゝる小指を二人の前に投げ出した、しかし渡邊に取つては忘れられぬ女であり眞田に對し戀を讓らうとせぬので遂に眞田は渡邊殺害を企て、五日夜匁渡八寸五分の白鞘短刀を買ひ入れ六日午後十時ごろ「最後の結末をつけよう」と渡邊とペロケで會見し、外へ連れ出して兇行を演ずべく渡邊と激しい口論を始めたこの形勢を見て恐怖に戰いた蘭子は直に常盤橋警官派出所に急報したので水田巡査が駈つけ猛り立つ眞田を取押へ殺人豫備罪で檢擧したが、眞田は實母コト及び愛人蘭子外十六人に宛てた遺書を懷中に所持してゐた

自殺覺悟で遺書
蘭子へ綿々の情を綴る

眞田は渡邊殺害後は自殺する覺悟で遺書十八通を懷中に所持してゐたがそのうち愛人蘭子に宛てた遺書は

とうとう來るところまで來て了つた、夫として最後の賴みだ、老いたる母を眞の親として孝行して呉れ、お前はどうせ女一人では心もさないことだらう他に緣づいて呉れ、固い男のところへ行けよ、職業婦人は止めて留守を守る主婦になつてくれ、それが女の平常の姿なんだ、どんな事が起つても常に一歩退いて考へてから物事に掛るお前の性質を以て之から人生の荒波に抗して行けよ、夫より（原文のまゝ）

神戸市在住嘉納氏宛ては

（前略）彼に對してはなすことをして終へば私も自から清算致します、先生には呉々も母のことをお願ひします、それから唯の一日でも宜しいから女を眞田の籍へ入れて母に仕へさせて下さい、それから女の意のまゝにして下さい、どうせ女一人で暮すことは不可能と思ひますから他に結婚させて下さい

とあり、又彼が先生と呼んでゐると蘭子への斷ち切れぬ思慕の情を縷々と綴つてあつた

蘭子取調
渡邊も留置か

大連署では七日朝から關係者を召喚取調中であるが、殺害されようとした渡邊は一日朝から四日正午まで蘭子をナニワホテルの一室に閉ぢ込めてゐたことは不法監禁と見られ身柄を留置される模樣であるが、蘭子は係官の取調に對し渡邊は四年間の同棲で虐待と精神的苦痛を與へられた色魔ですどんなことがあつても彼の手に還るのは嫌です、しかし二人の男は人間としては憎めませんと自分故に罪に落ちゆく二人の男の身を思ひ、人目を恥ぢずに泣き崩れた

兇器の短刀 馬欄河から發見
大體博士の陳述通り

七日朝八時二十分兒玉博士邸殺人事件の兇器、問題の短刀が馬欄河より發見された、卽ち中園秀雄が青柳貢を殺害した短刀は事件發覺後直に沙河口署司法係り刑事總出にて搜査を開始し先づ博士の陳述に從ひ馬欄河の河ざらひを行ふことゝなし去月二日博士を現場に連れ出し午前午後二回にわたり實地檢證を行ひ博士自から指示の場所を徹底的に搜査したにも拘らず發見されなかつたので、同署では滿人草刈が拾ひ持ち歸つたものと搜査方針を一變し同方面の草刈を虱潰しに調査したがこれも判らず最後に拾つた者が古物商に賣つたものとなし小崗子小盜兒市場方面まで同署巡捕全部出動させ今日まで兇器をさがし續けてゐたのであるが

六日午後高井檢察官は此の事件唯一の物的證據品として是非共短刀の發見を必要となし沙河口署にその旨通達した所同署では中澤司法主任と打ち合せ取あへず中澤主任は同日馬欄河の實地調査をなし七日より第二段の馬欄河搜査方針を決め愈々七日早朝七時半苦力廿數名と共に自ら調査指導に當り先づ廣範圍に亘つて馬欄河の河底を掘ることにして第一の指定場所卽ち富士根橋第一橋脚下川下二間半の場所を掘つてゐる內約一寸程うづもれてゐた所に圖らずも問題の短刀を發見したものである

元々博士は第三橋脚下の水たまりと指示してゐたのが、どうした間違ひか第一橋脚下の乾燥地より出て來たものであるが、然し投入當時は今日の水枯れてはなく同じく水だまりであつたらうと見られこれにて大體博士の陳述に誤りないことが證明された譯である

尙博士は投入の場合關係のない他人に怪我をさせては困ると刃を鞘にて落し尙さやはかまどにて燒き投入したと云ふ陳述と寸分も違はず發見された短刀は既に殺人用に用ひられた兇器とも思はれない樣になつてゐたが、高井檢察官は直に現場に臨檢し實地調査を濟ました後法院に持ち歸つた【寫眞は發見された現場と問題の短刀】

關係者處分 愈よ迫る
書類作成を急ぐ

兒玉邸殺人事件の係り檢察官として事件發覺以來大活躍を續けてゐた高井檢察官は中園並びに勝美夫人に對する强制處分の滿了期日も切迫して來たので最近は文字通り不眠不休で川上書記と共に取調べ調書作成に當つてゐるが、最も必要とされてゐた物的證據たる兇器も七日午前中遂に發見されたので七日中に一件書類の作成を終り早ければ八日中に博士夫妻、中園秀雄及び橫山きみに對する司法處分の決定を見ることゝなるが、大體の處分起訴は橫山きみのみで或ひは博士は起訴猶豫となるのではないかと見られてゐる

尙兇器の發見によつて必要なる證據品は全部揃ひ、更に犯罪事實は明白であるので、法令にもとづき檢察官は豫審を經ずして直ちに法の適用を要求すべく公判を請求するものではないかと見られ若し檢察局より公判へ直行するものとなつた場合には本年中に怪奇を極めた博士邸殺人事件の眞相が公判廷の白日下にさらけ出されるだらう

早起デー 電車運轉

八日は精神作興週間早起デーに付滿電では全線電車の始發を一時間早め午前四時半より運轉開始早起デーを意義あらしむる事となつた

坂本第六師團長 天皇陛下に拜謁
けふ詳さに軍狀奏上

【東京七日發國通】熱河に北支に轉戰赫々の武勳を樹てこの程原任地熊本に凱旋した第六師團長坂本政右衞門中將は天皇陛下の御召に依り七日上京幕僚と共に宮中に參內、重大なりし當時の任務を奏上した、この日午前八時五十一分國府津發東上した將軍は佐々木參謀長以下を從へ十時十五分官民多數出迎への中に東京驛着、宮內省差廻しの二臺の自動車に分乘し市民歡呼のうちを二重橋より參內宮中喪の御關係で御學問所に進み天皇陛下に拜謁仰付られ出征以來の任務を卅分に亘り詳細奏上優渥なる御慰勞の御言葉を賜り感激し御前を退いた、次で參謀本部に到り閑院總長宮に拜謁詳細御報告申上げ祝宴に臨み次いで午後三時より陸軍省に到り荒木陸相に同樣報告祝宴に臨み夜は植田中將主催の偕行社の歡迎晩餐會に臨む

邪戀の犧牲代 一萬圓を請求する
兒玉博士と中園を相手取つて 青柳の實母から訴訟

中園秀雄のために殺害された青柳貢の遺族は、未だ涙もかわかず唯中園を始め兒玉夫妻の處斷される日を一日千秋の思ひで待ちあぐんでゐるが、社會の種々な噂の中に肩身も狹く、その上唯一の働き手を奪はれたため、その生活は全く窮迫のどん底に落ち込み、辛らうじてその日〳〵を送る有樣で、これも皆勝美夫人の邪戀の犧牲となり、中園の兇刃に貢が殪れたためであると、中園を始め博士夫妻に對する恨みと憎しみは日一日と深刻さを加へつゝあるが、青柳貢の實母青柳いち（六〇）さんは遂に釋放中の兒玉博士及び强制處分にて拘留中の中園秀雄の兩名に對し約一萬圓の損害賠償請求訴訟を起すこととなり、既に一切を木原辯護士に委任し、木原辯護士は博士夫妻及び中園に對する司法處分決定と同時に訴訟を提起すべく目下損害額の精密な計算を行つてゐる

木原辯護士の語る處によれば訴訟は兒玉博士並びに中園を連帶責任者として起すもので、兩名ともに起訴された場合は直に檢察局に對し附帶私訴の手續を行ひ、又博士が起訴猶豫となつた場合は單獨で民事訴訟の手續を行ふもので金額は約一萬圓であると

兒玉博士も 連帶責任者
木原辯護士談

右に關し木原辯護士は次の如く語つてゐる

先日青柳いちさんから一切を委任されたので早速賠償金の計算を行つてゐるが、訴訟は兩名が起訴された場合先づ附帶私訴の手續きをとりますが、これは檢察官の權限によつて事務繁多の名目の下に却下されることを豫期せねばなりません、大體民事訴訟として爭ふことになるでせう、博士を中園と連帶責任者とすることは或は犯罪事實に關して博士は中園の共犯でないかも知れませんが青柳殺害のために生ずる青柳一家の損害に對しては道德的と又事件の原因が勝美夫人にある點よりその夫たる博士は當然連帶責任を負ふべきだと云ふのでこれは非常にデリケートなものなのです

佐藤時太郎氏が ハーモニカ演奏
十日夜、協和會館で

ハーモニカで駐滿軍隊慰問のため去る九月二十一日來連した全日本ハーモニカ聯盟理事佐藤時太郎氏のハーモニカ獨奏會を大連ハーモニカ・ソサイティ主催大連滿鐵音樂會並に本社後援にて大連ハーモニカ・ソサイティの贊助出演の下に來る十日午後七時から協和會館にて開催する、會費は一般券一圓、學生券五十錢で俱樂部員及び本紙讀者は一般券七十錢、學生券四十錢に割引する【寫眞は最近の佐藤時太郎氏】

凱旋行朗らか
けさ第○師團の滿期除隊兵
元氣で大連驛に着く

今日は朗の凱旋日和、武勳の第○師團の勇士滿期除隊兵佐藤喜太郎少佐引率の○○○名の凱旋行——午前九時半勇士を載せた凱旋列車はホームにすべり込む、このとき早朝よりつめかけ構內を埋めた出迎への人々、小川市長、岩井少將を始め多數の官民その他學生、團體等日の丸の小旗を打ち振り歡喜の聲をはりあげて萬歲を連呼する、やがて一同廣場に整列して小川市長よりの歡迎の辭終るや佐藤少佐は勇士を代表し出動中は旺んな御後援、種々の御世話に與り今又早朝よりかくも盛大な御歡迎を下さつて市民皆樣に對して心からお禮申上げます、と謝辭を述べ、市長の發聲で萬歲を三唱、それより一同は隊伍を整へ大連神社、忠靈塔參拜後宿舍に當てられた關東倉庫に入つたが、內地への凱旋は八日午後三時半出帆の御用船による筈である【寫眞はけさ驛頭で】

四平街に 首魁潛伏
新京荒し强盜

【新京電話】昨年末以來新京管內を荒しまはつた王某を首魁とする十數名より成る殺人强盜團を新京署で爾來必死的努力を續け來り既に一味二名を前後二回に亘つて檢擧したが頭目以下の神出鬼沒なる逃走振りに躍起となつてゐたが六日午後二時成松、岩田刑事一行が新京郊外石碑嶺附近において山東省生れ李崇田（三五）を逮捕嚴重取調べたるに彼等は强盜團の中堅分子なることゝ十數件に亘る犯罪と共に頭目以下數名が目下四平街に潛伏中なることを自白したので新京署からは河本警部補一行が七日午前六時二十分新京發四平街に向つた

遺骨、故山へ

故山本利治中尉以下二十二勇士の遺骨は七日午前七時官民多數の出迎への裡に大連驛に到着、埠頭に設けられた慰靈祭壇に安置され八時半より小川市長が祭主となり神式にて靜肅裡に慰靈祭が執行され玉串の捧奠が終るや直にうすりい丸に乘船、松山特務曹長以下二十二名の寄領者に守られ多數の人々に見送られて午前十時出帆故山へ凱旋した

大連驛の 改築案
年內には確定

大連驛改築案は豫算四十萬圓の範圍內で鐵道部輸送課および大連鐵道事務所で立案中であるが大連鐵道事務所の計畫案は出口を現在の場所とした場合と出口を美濃町に移した場合の二案を作成六日鐵道部輸送課に送附して來た、從つて更に輸送課では事務所案を基礎として輸送課案を充實することゝなつたが美濃町に出札口を設けることは經費の點から全然見込なく出入口とも大體現在の場所を基點として立案の筈で本年中には確定の豫定である

劉存厚軍長を 免職查辦

【上海一日發國通】國民政府は六日附命令を以て陸軍第二十三軍長劉存厚は走匪の攻擊に遭ひ直に防地を捨て、逃走せる廉を以て免職の上查辦に附す旨公布した

自動車運轉手 死體發見さる

去る五日午後三時三十分海兒線楊家において匪賊のために拉致された滿鐵社員四名の行方について嚴探中のところそのうち自動車運轉手伊藤高見氏は胸部貫通銃創を受けて死體となつてゐるのを發見、他の三名は夕刻無事據家に歸還した、海倫守備隊では直に討伐隊を派遣したが賊は部落を燒拂つて逃走した

安東通關小包

安東郵便局通過小包が驛舍設備と從事員の關係から大連中央郵便局通過小包に比べ課稅を免れる場合甚だ多く、ために小包輸送系統に大變調を來し大連商人が苦境に陷つてゐることは屢報の通りであるが、各方面の要望に刺戟された藤井遞信局長及び稲本稅關長は八日飛行機にて安東に赴き、目下設計中の驛舍が竣工するまで應急措置として滿洲國側の經費により現郵便局內に增員して事務遂行に遺憾なきを期する筈である

十一月滿洲グラフ

滿鐵弘報係で發行する滿洲グラフ十一月號第一卷第二號は七日刊行されたが定價十五錢本號は創刊號より內容も充實し立體的取材の法をとつてゐるが內容目錄は次の如くである

砂漠、晚秋、輝く凱旋、事變記念日、建設途上の羅津、秋季孔子祭、蒙古の風物その他

內海家不幸

奉天公報副社長內海安吉氏長男隆一君（大連松林小學校出身東京獨逸協會中學四年在學中）は病魔に犯され自宅（東京小石川關口町二〇五）で療養中であつたが去る三十一日逝去した葬儀は郷里宮城縣小野で營むと享年十六

天氣予報 八日

西の風晴一時曇

滿潮（午前一時二五分 午後一時三〇分）
干潮（午前八時一五分 午後七時一五分）

各地溫度（七日午前十一時）

大連	一五	奉天	七
旅順	一三	新京	零
營口	九	新義州	三

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき一二三圓一五錢

善鬼惡鬼 (251)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

鬼火（一）

小梅のやしきに燃え上つた火の手を、五郎兵衛は向島の堤の上で見つけた。

「おはまどの、早くかへらつしやい」

「かへりませぬ」

「どこまでついて來るのだ」

「お前の行くところまで」

「邪魔だ」

「邪魔なら、いつそ殺して下さい」

「女を殺す刀は持つて居らぬ」

「そんならだまつて、私をつれだして下さい。どこまでゝもついてゆきます」

「エイ面倒な」

くるりと向直つて、元の道を戻りはじめた。

おぎんを苦しめまい爲めに、とび出した五郎兵衛だつたが、かうして方圖もなくあるいてゐては、結句、おぎんに心配をさせる事になりさうだつた。

元へ引かへして、我家へ入るとすぐに、おはまをおしのけて、戸をぴつしやり閉めやうと、さういふ風に心づいて引かへした五郎兵衛であつた。

「いよ／＼負けましたね」

おはまがせゝら笑つた。

五郎兵衛は無言で、元の道を引かへした。どつちへゆくにも、一本道なのが、五郎兵衛にとつて不都合である。

さつさとあるいて、七八丁の手前まで來かゝつた時、五郎兵衛の足がすくんだ。

「火事だ」

「火事ですね」

「我々の屋敷らしい」

「さうらしいやうです」

五郎兵衛が一散に驅出さうとした刀の鐺を、女はしつかりつかんだ。

「何をする」

「五郎兵衛どの」

「何だ」

「行きたければ、私の方を片付けてから行つて下さい」

「貴樣なんぞ、どうでも好いんだ」

「さうはいきません」

近々と身をすりよせて、おはまが五郎兵衛にまつはりついた。

それをはねとばさうとした手にすがつて、おはまがいつた。

「五郎さん、お前、私の手をふりきつて、驅けもどる氣かえ」

「やかましい」

「もどるなら戻つて御覧、私はどこまでもつきまとつて、お前とおぎんの中を割かずには置かないから」

「おぬしなどに、我々夫婦の邪魔が出來るものか」

「出來ないと思つたら大ちがひ。おぎんさとお前とはどんな間柄になつてゐます」

「夫婦だ」

「いゝえ、夫婦はお前たちが勝手になつたのさ。おぎんはおこのさと二人で、お前を讐とねらつて居ります」

「そんなことはない」

「そんなら聞くが、おこのは何故樂齋どのを殺しましたえ」

「それは……」

「それ御覧、あんな小娘に目こぼしをされて、生きながらへてゐたいお前かえ」

「うむ」

「そんな意氣地のないお前ではない筈です」

「おぬしなどの知つた事ではないわ」

「いゝえ、私がけしかけて、斷討をさしてやつたのです」

「やかましい、拙者は逃げもかくれもせぬ。これから戻つて、無理にもおこのに討たれてやる」

「きつと討たれる覺悟かえ」

「拙者も武士だ」

「なるほど、よい覺悟です。そんなら、自分が討たれる前に私を討ちすてておくれ」

「おぬしなんぞ」

「お前がおこのの讐なら、私はお前の讐です。私はお前の現在兄を殺させた讐です。さあ討つておくれ。すつぽりと」

いよ／＼身をすりよせて、迫つた。

五郎兵衛は立ちすくんでゐる。

ゆく手の火は、だん／＼燃えさかつて來た。さながら可愛い女房を燒く鬼火のやうに。

群衆の喚呼

ワーナー日本版　日活館上映

自動車競爭の物凄いスリルを描いたハワード・ホクス原作監督のワーナー映畫でジエイムス・ギヤグネーが主演してゐる

全篇を通じて自動車競爭が三つあり、最初はインデイヤポリスで優勝したジョー（ギヤグネー）が故郷に歸り弟のエデイ（エリック・リンデン）に見事してやられる田舍グラウンドでの競爭　次はジョーの情婦リー（アン・ドヴォルザーク）とそしてエデイと結婚する街の女アン（ジョーン・ブロンデル）が登場してロサンゼルスで夜間競爭をやり兄弟が火花を散らしてせり合ふ　最後はインデイヤポリスの大會で最初弟が出場して傷つき兄が代つて弟が助手となつて兄弟共同して一着を占める

第一は小手しらべとも言つたところで、第二は兄弟が決死的にせり合つた爲めにジョーの助手スパット（フランク・マクヒユー）の車から火を發してグラウンドにスパットが燒け死ぬ上を幾度も越えて競爭する凄慘な場面が凄い迫力を以て描かれてゐる、最後の競爭では世界一流の選手が特別出演してスピード映畫の素晴らしさを銀幕に展開してゐる

またこの一篇を彩つてストオリイの綾をなしてゐる女出入りもブロンデルとドヴォルザークの好演技で面白く見せてゐる

"ほろよひ人生"の觀賞映畫會

映樂館でいよ／＼今夜限り

映樂館『ほろよひ人生』　讀者優待割引券　この券持參者は階上六十錢階下四十錢

映樂館『ほろよひ人生』　讀者優待割引券　この券持參者は階上六十錢階下四十錢

最後案再審議
日印協定成立可能
我代表交涉權能附與方を要求

【デリー六日發國通】六日午前十一時より開催された日印會商第十次本會議に於て、先づ日本側は四日の第六次私的會商に於て日本側から提出した最後案の内容を繰返し說明、これに對し印度側より意見を述べ、双方愼重に討議を重ねた、本日の會商に於て論議の中心となつたのは

一、綿布の品種別並に季節的割當問題
二、棉花買付量問題

で第一の問題に關しては日本側は綿布の品種別並に季節的割當を嚴格に實行することが日本にとつて極めて不利であり、割當の利益を完全に享受することが出來ないとて反對、第二の棉花買付量に對しても印度側の要求する數量は過大に失するとなし、これが削減を希望した、これに對し印度側は若干の讓歩をなし何程の程度に日本の要求を容れるかを明かにし、斯くて双方共互に相手方の最後的主張が明瞭となり、若干の點に於て未だ意見の間隔はあるが大體本日の會議を基調として協定に到達し得る可能性が見えるに至つたので、日本側は本日の會議內容を本國政府に打電し、本式に協定締結の交涉に入る權能を附與せんことを求めたものと解される、なほ綿布に關する協定は十一月十日迄に其他に關するものは十一月十五日迄に成立すべきものと解されて居り、且つ右協定は十一月十日より効力を發生するやう規定が設けられる筈である、而して印度政廳は近く右協定の効力發生に必要な法案を立法議會に提出するものと觀られてゐる

日印通商新條約 假調印は倫敦で
幾分遲れる模樣

【デリー六日發國通】日印通商條約は來る十日で延長期限が切れることになつてゐるので新條約の起草問題が目下當事者間で考慮されてゐるが、印度政廳は今まで外國との通商條約締結に當つた經驗がないので新條約起草に當つては英國政府側專門家の勸告指導を求める筈で、これがため新條約の假調印は幾分遲れるものと觀られてゐる、併し關稅の改正については新條約の締結を待たずして之を實行し得る手筈になつて居り、新關稅に關する法案も來る二十一日の立法議會開會迄には提出の準備が整ふものと觀られてゐるから問題はない譯である、尙新條約の假調印はロンドンで行はれる筈である

日印會商 コムミユニケ發表

【デリー六日發國通】六日の日印第十次本會議終了後左のコムミユニケが發表された

日印政府代表は六日午前十一時より商務省で會合した討議は日本よりの綿布輸入及日本の印棉買付問題に集中され午前十一時五十分散會した

民間當業者は 不滿足ながら追隨か

【大阪六日發國通】紡績輸出棉花の綿業二團體特別委員會は六日正午より大阪綿業會館に開催、協議は四時間に及び更に八日外務、商工兩省と最後的協議を行ふため上京する四委員は引續き鳩首協議し六時散會した、而して日印會商は政府と民間當業者との間に重大なる打合せ上の齟齬が生じ、政府は民間側の意志を無視して折衝を押し進め現實の情勢はこれを轉換せしむる事は殆ど不可能な狀態に立ち至り、ために當業者は政府の措置を承認せざるを得ないといふ事となつた、卽ち綿布割當最高四億碼、棉花の基準數量三億三千五百萬ヤード、百萬俵但し日本綿布の再輸出を除外するといふ大綱的協定において日印の意見一致をみたもので、民間側は不滿足ながらこれに追隨するものとみられるに至つた

十月中四平街 新穀出廻

【四平街發】十月中四平街背後地よりの新穀馬車出廻總數は四千七百七十七廻、昨年同月の一千八百八廻に比し實に二千九百六十九廻の激增である主なる品目數量左の如し（單位廻）

品目	數量	品目	數量
大豆	三、九三〇	包米	九
高粱	四三八	小豆	三五
粟	一五五	芝麻	八
米	一六一	吉豆	四一

滿鐵發行社債 賣行き不良
引受銀行で背負込か

【東京特電七日發】既報の如く滿鐵はシンヂケート銀行團との間に年內に五千萬圓低利借替への交涉を纏め、既に十月第一回三千萬圓を發行、殘り二千萬圓も年內に發行の約束のため六日賣出されたが賣行きは豫想通り不良で、この分では大半は年內引受銀行の背負ひ込みとならうと豫想されてゐる

吉長線各驛 混保大豆取扱を開始

吉長線下九臺、樺皮廠、孤店子、吉林各驛における滿鐵混保大豆取扱ひは來る十一日から開始されることに決定、既に滿鐵から混保檢查人を派遣したが、今年新に營業を開始した海克線も十一月初旬から開始の豫定である、なほ敦圖線は大連向滿鐵混保大豆の取扱は行はざることに決定し、同線北鮮向大豆に對しては混保制度がないため十一月初旬からこれに代るべき北鮮向大豆品質證明檢查をなすことゝなつた

滿鐵改造現地案を 民間株主に聽く

七日本紙朝刊掲載の滿鐵改造案に對する軍部と滿鐵首腦部の意見一致せりといふ現地案に關しては各方面に大きなセンセーションを波及し取分け財界方面には相當深刻な觀測が行はれてゐるが、右につき株主側の意見として在連の二三識者の所見を掲げる

斯様な重大事は 事前に相談が妥當
豆信專務 田村羊三氏談

滿鐵を改造してホールデング・コムパニーのシステムを採用することは、もとより贊意を表するところであるが、新聞紙上傳へらるゝ如き方法の下に行はるゝことは頗る不愉快である、滿鐵社員會がその宣言せる如く、かゝる國家的重大問題は白日の下、國民と共にこれを行ふべきであつて、殊に滿鐵と最も緊密なる關係を有つ株主に對しては事前に於て折衝することが妥當だと信ずる、いづれ改造案が決定すれば、株主總會に附議して事後承諾の形式の下に承認を求むることにならうが、株主としてもそれ程無氣力ではない筈だから囂々たる議論が相當に起るものと思はれる、若し政府が過半數の株を所有する立前からこれを抑へつけるならば、將來の對滿投資に非常な障害を來す惧れが充分にあると思はれる、私共の改造私案は誘資の必要上南滿洲鐵道會社の名を保持すると同時に改造後の持株會社は現在の鐵道を兼營することにあるが、特務部案の如く鐵道部をも獨立會社とすることになれば、當局の豫見し得ざる結果を招來すると思ふ、兎に角、株主側としては傳へらるゝ改造案が實現することを豫想すれば非常な不安を感ぜざるを得ない

改造實現まで 株主は不安
櫻內五品理事長談

滿鐵の改組問題は從來膨脹して行く事業を電氣會社だとか、瓦斯會社とかいふやうに漸を逐うて分離してゐたのを、今回は根本的に改造を加へ、鐵道を首め炭礦その他各事業別に獨立させるといふのだから證券界からみると、各種の會社が增加される形となり從つて取引銘柄も殖えるといふ意味からするも歡迎すべき事であらう、しかし滿鐵の現在株主の立場からすると今までは一方の事業で損をしても他方で埋め合せをするといふ具合で大滿鐵の信用を保持したのであるが個々の事業に分離されると各會社の業績は明確にはなるが、綜合經營のより妙味が無くなり、持株會社としての信用はどうなるか問題であらう、勿論これは首腦者の人物如何と經營の方法如何による事ではあるが、少くとも滿鐵の改造が決定するまで滿鐵株主としての不安は免れまい

日本商議中心で 反產運動を擴充
大連商議にも援助依賴

內地における購買、販賣組合は產業組合法に基く政府の保護助成により近年著るしい發展を遂げて來たが、それに伴ひ中小商工業者を著しく壓迫し違法的行爲さへ行はれるに至つたので、日本商工會議所では昨秋の定時總會に於て過度の保護助成撤廢、違法行爲の取締勵行をスローガンに關係各省要路に反對陳情運動を行つたが、その後擴充計畫はその後着々進捗し、中小商工業者に對する壓迫は愈々痛烈となつて來たので、日本商議ではさきに常議員會の決議により本問題に對する常任委員を設け、着々反產運動の具體的實行方法を協議中のところ大體左の如き方針を決定、來る二十四日を期し全國的反產運動の烽火を擧げることゝなり、大連商工會議所にも運動支持方を依賴してきた

實行方針

一、反產業組合運動の實行を期する爲め「全日本商權擁護聯盟」を組織すること
二、十一月二十四日を期し全國一齊に商權擁護聯盟大會を開催し
（イ）中央に於ては日比谷公會堂に於て全日本商權擁護聯盟大會を開き、全國各地代表者會合決議宣言をなし演說、講演等により輿論の喚起を圖り更に大擧して內閣總理、農林、商工、內務、大藏、文部の各大臣其他關係政府當局に陳情すること
（ロ）地方に於て府縣を單位とし縣廳所在地に於てその地方商工會議所、各種商工團體聯合して全日本商權擁護聯盟各地大會を開催し決議宣言を爲し演說講演等により輿論喚起を圖り更に大擧して府縣當局に陳情、地方選出貴衆兩院議員に陳情すること
（ハ）これが準備の細目に就ては追て日本商議より通報すること
三、對議會策としては關係貴衆兩院議員を適當の機會に於て東京に招請し、十分な諒解を求め極力目的達成に盡力を乞ふこと其他の方法に就ては今後引續き攻究決定の上日本商議より通報すること

大連商議では 近く協議

日本商議の反產運動全國的デモに對し大連商工會議所では本問題は恰も滿洲における消費組合對在滿邦商の抗爭にも比すべき重大問題で對岸の火災視すべきものにあらずとなし、近く理事會を開催、大連商議としての態度を決定することになつた

惑星山下氣ばる

◇本邦海運界は軍需工業の擡頭、インフレの進行、冬場終航期を控へて俄然活況、近海船腹も百六十五萬噸から百三十五萬噸に減じ、文字通りの船腹拂底を告げ、豫想外の運賃の騰貴を促してきた。
◇運賃の昂騰に伴れて自然傭船料も騰つて噸當り一圓七、八十錢から最近では二圓三十錢を唱ふるに至つたので、殆ど大半を傭船で動かしてゐる山下汽船邊りでは餘程この間の要領を旨くしなければならぬらしい。
◇本邦海運界の惑星として君臨する山下汽船は百萬噸の船舶を動かしてゐるが、先般就任した玉井新專務の如きは、この海運界の好調に應じて明年は是非百三十萬噸の船を運用して從來の記錄を破りたいものと意氣込んでゐる。

南洋進出苹果 契約替に成功

滿洲果實輸出販賣組合では昭和四年來三井物產、神戶の藤田商會と委託販賣の特約を結び、滿洲產苹果の南洋市場進出を策し、昨年度は二萬貫餘の出荷を見せたが、委託販賣によれば價格等一切成行任せの結果採算上不利を免れないので、本年よりは買付による南洋進出を策し、過般來三井物產、藤田商會と交涉中のところ、藤田商會との間に買付契約が成立したので、六日各組合員にこの旨通報するところがあつた、兩者の買付契約の內容は左の如くである

一、品種　國光
二、色澤　五分以上着色のもの
三、形狀　正しきもの
四、品質　病虫害枝ずれ日燒凍結なきもの
五、檢查　大連共同荷造所において買付人立會の上行ふ
六、規格　一個の重量二十三匁以上三十匁迄のもの
七、價格　每年買付人と組合協定の上定む、本年度は大連荷造所渡し、甲一貫匁につき四十五錢乙同三十七錢
八、荷造　組合において行ふ
九、計算仕切　大連滯積出後十日以內に各出荷者每に計算の上支拂ふ
一〇、不合格品　檢查の結果不合格品は出荷者に返却す
一一、申込　十一月十五日迄

日滿統制經濟機關の具體的提唱
日笠芳太郎

日滿經濟の統制機關を條約又は協定に依る日滿間の議定を以て公式の共同機構となす方法に就て、其の形態と編成との具體案を示すと左の如くなる

●●●●●委員及委員會

一、經濟統制委員會は專任委員十名、臨時委員若干名を以て組織し、專任委員は日滿兩國政府に於て各任命し、臨時委員は關東軍參謀長、滿鐵正副總裁、滿洲中央銀行正副總裁これに任ず。必要の場合各政府は特に臨時委員を任命することを得
二、專任委員は日滿各五名とし、國務大臣に準ずる待遇を與ふるものとす
專任委員の任期は五年とし、病氣、死亡其他已むを得ざる事故の外自己の意に反して退任することなし、又重任を妨げず
三、委員會は每週火、木、土曜日午前十時より定例會議を開き、臨時委員會は必要に應じこれを開く
專任委員は日滿各個に各委員長副委員長を選任し、各委員長は交互に會議の議長となる、又副委員長は委員長差支へある時之を代理す
會議の都合に依り便宜議長を變更することを得
四、委員會は表決を行はず、會議の合意を以て決定す
會議は專任委員半數以上の出席に依り成立す
五、委員會に幹事長一名、幹事若干名を置き、事務局に屬して會務を掌る
幹事長は日本政府において任命し幹事は日滿双方より任命す

●●●●●事務局及分掌

六、經濟統制委員會に事務局を附設し、局長室及び總務、調查、商工、農林の四局を置く
日本側委員長は事務局長を、又他の三委員長は總務局長を、副委員は調查、商工、農林各局長を兼任す
滿洲側委員は主として指導及び統制の實行に當り、委員長は事務局長室、副委員長は總務局、他の三委員は調查、商工、農林各局の顧問として配屬す
七、事務局長は局務を總攬し局長及局員を統轄す
幹事長及幹事は事務局長室に屬し、幹事長は委員會の會議事項及會務を處理し幹事は之を輔佐す
各局長は局員を指揮監督し、當該各局の責に任ず
八、總務局は各局事務を總括し又金融、幣制、交通移民等の事項及他局に屬せざる事項を掌る
調查局は一般經濟事項の調查及審議に當り、商工、農林兩局は各所管事項を掌る
九、各局に各課及各係を設け、課長及主任を置き、日滿兩國人より各任用す
課長以下局員は各政府において何れも官吏同樣の待遇を與ふるものとす

●●●●●會計及經理事務

十、經濟統制委員會及附屬事務局の經費は日滿兩國の協定に依り兩國政府において均分負擔し、其取扱は總べて官廳に準ず
十一、經理事務は總務局に屬し、會計係員は兩國政府の分任會計官吏と同樣の身分を有すべし

……◇……

以上に依り概れ具體づけられるが、此機關は假りに日滿經濟統制委員會とし、新京に設置するもので、要は日滿經濟ブロックの最高的權威を有する一種の日滿聯合經濟內閣を組成するにある、又聯盟的の會議や妥協的の協議機關ではなく、最も有力に發動し實行上效果的のものでなくてはならぬ、而して日滿經濟ブロックの重心として展望する所は、世界政策の上に立つ東亞全局の經濟的聯關を認識し、特に日滿支三國の聯結であるから、ブロックの擴大的共通性と強化的合流性とを要し決して鎖國意識に膠坐すべからず、又滿洲—日滿間に膠着して自給自足に坐礁してはならぬ、元來日滿經濟の關らざる視點において非常時的意識のブロックは成立するけれども、現代世界經濟の展望に於て經濟的ブロックとしての價値は多大なものではないので、殊に資源開發に依る產業の振興は當然生產部門に關するものが多分であるから、世界が生產過剩に惱み市場の爭奪に血眼になつてゐる商業戰線の觀點からも、必ず支那をも一團とする大經濟ブロックとならねばならぬ勿論日滿兩國間の基幹的重點を閑却してはならぬが、如上の認識下に日滿ブロックを礎石として支那及び東亞全局に亘りて全面的の經濟聯結を欲するので、端的に當面の要求を言へば日滿ブロックに依る滿洲の經濟建設が見本となり、又要素となりて、先づ日滿支合流の段階に促進すべく、之を地理的に見るも滿洲は如上擴大經濟の基幹的工作地帶であるから、決して局地的偏見や獨占的狹見に陷滯することなく、最も明朗なる全面的跳躍の基調を成さればならぬこと言を俟たぬ。

國際運輸會社 臨時株主總會

國際運輸會社では七日午前十時より本社重役室に臨時株主總會を開催

一、社債發行の件
二、定款一部變更の件

を附議、原案通りこれを可決した、卽ち（一）は滿蒙の新情勢による業務擴張に伴ひ、運轉資金の必要上從來借入れてる當店借越を乘替へるため既報の利率四分五厘の社債百七十萬圓發行を承認（二）は京圖線の開通に伴ひ、圖們の重要性を考慮して支店を設置するに決し定款第四條支店設置箇所龍井村の次に圖們（灰幕洞）を追加したものである

牧養正屯砂金鑛 採掘權を讓渡
上島氏の大滿砂金公司に

【奉天電話】元張學良所有牧養正屯砂金鑛は滿洲國で逆產處分をなしたものであるが今回新京實業部では民間經營に委する事となり、大連市榮町大滿砂金公司上島慶篤氏に採掘權を讓渡した、同公司では事務所を鐵嶺松島町四に設け、來春早々採金に着手する計畫であるが、事前調查のため日本人五名滿人若干名は十月二十六日午前六時該地に向つて出發した

甘塵

◇…最近內地では購買組合と產業組合とに對する政府の過度の保護から受ける一般商民の脅威があまりにヒド過ぎるといふので、俄然反產運動が擡頭、これに日本商議が共鳴して、やがて全國的の大運動が開始される樣子だが。
◇…究極は政府に向つてその保護に手心を加へて貰ひたいといふにあるらしいが、大連商議などでも、多年の懸案になつてゐる消費組合問題もあり、日本商議からの支援方依賴に對して、對岸の火災視すべからずとして、近く協議會を開いて態度を決するといふ、大に援助して可なり。
◇…滿鐵改造問題に對する民間株主の意見は可成り深刻なものがある、傳へらるゝものは勿論現地案で、その實現までは色々の曲折があらうが、一般株主の憂ふる處はこれからの滿洲誘資にある、今度の社債など、成績頗る不良な事實に徵して、滿鐵の前途に一抹の暗影が投ぜられたなどいつてる向もある、いかゞにや。

小賣物價は 概ね保合推移
大連十月中の調查

大連商議調查＝十月末に於ける大連小賣物價は調查品目五十四品中前月末に比し騰貴五品、低落八品保合四十一品にして平均僅かに五毛弱の微落となり、殆ど保合商狀にある、これを前年同期に比較すれば三分一厘の騰貴であるが、昭和五年一月末指數基準に較ぶれば指數八九、七を示しなほ一割三厘方の劣勢に在る、卽ち前月に比し騰落品目を擧ぐれば左の如くである

◇騰貴＝五品
糯米、馬鈴薯、鷄卵、椎茸、洋釘

◇低落＝八品
白米（滿洲特等、同一等）醬油（內地及地物）干瓢、晒木綿、瓦斯モス、晒天竺

◇保合＝四十一品
押麥、大豆、小豆、麥粉、味噌、醬油、食鹽、砂糖、茶、清酒（內地、地物）麥酒、煙草、鰹節、牛肉（ロース、上肉）豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、鹽鮭、高野豆腐、澤庵（內地、地物）梅干、煉乳、饂飩、モスリン、ネル、羅紗、木綿糸、毛糸、小柚綿、半紙、塵紙、石炭、木炭、薪、燐寸、酒精、硝子板、石鹼

更に類別に依る騰落を示せば左の如くである（左表中Aは前月を、Bは前年同月を、Cは昭和五年一月を夫々一〇〇とす）

類別	A	B	C
穀菽及蔬菜（八）	一〇三、八	一〇三、六	[illegible]
調味及嗜好品（十一）	九八、三	九八、七	九〇、三
肉類及魚類（八）	一〇〇、七	一〇九、三	九八、一
雜食料品（八）	九九、〇	九七、七	八二、三
衣料品（九）	九九、五	一〇三、八	九六、三
雜品（十）	一〇一、一	九九、四	八八、七
總平均	一〇〇、一	一〇三、一	八九、七

市場電報（七日）

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	一八片三分一
同　先物	一八片八分五
紐育銀塊	四二仙三分一
孟買銀塊	六六留比六分三
スチール	四〇弗〇分〇
アナコンダ	一四弗六分五
英米爲替	四弗八八仙〇分〇
米日爲替	二九弗三〇仙
米支爲替	三三弗三〇仙

神戶日米

回	相場
第一回	—
第二回	—
第三回	—

棉花 ●米棉

限月	相場
現物	一〇仙五五
十二月	一〇仙三五
一月	一〇仙四一
三月	一〇仙五七
五月	一〇仙七五
七月	一〇仙八五
十月	一〇仙九六

●印棉　ベンゴール —　ブローチ —　オームラ —

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
（短期）大新東新 寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
鐘新滿鐵 寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米・神戶期米・東京期米

銘柄	前場寄	前場引
大阪期米 當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
神戶期米 當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—
東京期米 當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

銘柄	相場
鐵筋直積	一四留比八分五
青筋直積	一六留比八分五
爲替相場	八〇留比四分三

特產 市況（七日）
大豆弱含 邦商見送り

今朝の定期は大豆は邦商の見送りに閑散弱含を呈し豆粕は強保合を辿り豆油も人氣なく保合、高粱は仕手薄ながら強保合を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七十八車
▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（強保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　八萬八千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十五車
▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	三九八〇	三九八〇
出來高	七十車	
普通大豆（袋込）（裸物）	三九三〇	三九二〇
出來高	一車	
豆粕	一二五五	一二五〇
出來高	三萬枚	
豆油	一一四〇	一一四五
出來高	八千三百箱	
高粱（上物）	二〇四〇	二〇四〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

豆粕生產高（七日）　二一、〇〇〇枚

定期喰合高（六日帳入）

銘柄	喰合高	前日對比（△印減）
大豆	三三〇一車	△二五車
高粱	六七四車	△一〇車
豆粕	一三四一千枚	四四千枚
豆油	一三一〇百箱	五〇百箱

錢鈔
人氣弱く 鈔票續落

海外情報は倫敦銀塊現物十六分一高、先物同事、紐育四分三高、孟買十六分一高、米英クロス二仙高米支爲替三十八仙高、米日十二仙高、神戶日米休日、滙水百八圓、滙申九七元一六、滙壇九六元七五、大洋九六元三五、上海標金十元方安を入れ地場鈔票は三十錢高に寄つたがアト人氣引立たず六十七錢安と低落した

◇定期前場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	二一四〇	二一四〇	二一〇五	二一〇〇

株式
內地東軟西硬 當市保合

北濱定期の前場寄は大株一圓三十錢高、大新三圓高、鐘紡十錢安、鐘新三十錢安、引は諸株共區々の保合、東京短期の東新は八十錢安の二百圓トビ塞に寄り步みも不冴

◇現物前場（單位錢）出來高期近二百二十八萬圓

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金十三萬二千六百圓　銀對洋三萬八千圓）

銀

海外市況は依然として弗安銀塊高を入れ上海も滙水保合標金十元方安を示し▲材料としては寧ろ強氣的であつたので當市も現物先物共硬りに寄つたがアト人氣弱く六七十錢安と軟調を辿つた▲米國のインフレの効果も疑はしく本質的に銀塊が高まるべき材料もなく▲一萬圓爲替も今夏來期待されたやうな暴落もないとすれば當市の銀高材料も解消された形である▲更に鈔票廢止の氣運が生じつゝある折柄なれば目先買に步のある相場ではあるまい

豆

けさ大豆は材料薄に邦商側の仕手見送りに閑散弱含み辿り▲豆粕は三井、三菱、日清、瓜谷等邦商の一齊買ありて強保合、八萬八千枚の大手合を示し▲豆油は人氣なく閑散保合、高粱も仕手薄に保合を呈した▲歐洲筋の買氣が昨日あたりから一服の狀態で新材料の當限り閑散を呈しさう▲現物大豆も實隆五、豐年五、油房六〇で七十車の手合▲輸出筋の買見送りと油房の買が目立つてゐる、それだけ豆粕の取引が活潑になつてきたことを物語り現粕は三菱三萬枚の買であつた

株

大株大新は強調を辿つたが東新は二百圓トビ塞と頭重く更に滿鐵株も三圓塞と低落を入れ▲當市は五品、新豆保合、滿鐵新は三圓塞と低落した▲五品も定期取引の振興で一寸好勢さをみせたが依然伸力に乏しく又元の安値に轉落しさうだ▲滿鐵株も改組問題がどうなるかそれが決定するまでは株主の不安は免れず自然賣られることにならう▲內地市場も東新安をきつかけに全般的な玉整理時代が來るのではあるまいか

前場

…えを入れ當市定期の五品は二十錢安、延は十錢高、新豆、錢鈔保合東新は二十錢高、滿鐵新は五十錢安に引けた

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
東新	寄	[illegible]	二〇二九
東新	引	[illegible]	[illegible]
五品	寄	[illegible]	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]
五品	引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇雜取引

銘柄	相場
東新	[illegible]
鐘新	[illegible]
滿鐵新	[illegible]
代行	二六二
正隆新	一三五

○爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高（六日）

種別	枚數
定期	三、二四〇枚
延	一八〇枚
羅	三、六六〇枚
合計	八五〇枚
早渡	
金額	三九、六七〇圓

商品
綿糸低落 麻袋反動安

●麻袋　產地鐵青共八分一高、爲替同事、米日十二仙高を入れ當市は產地硬り乍ら利喰ひ人氣で頭重く商內閑散であつた、引際氣配は現物三十八錢五厘、當限三十八錢五厘、十二月三十七錢五厘、一月三十七錢見當

●綿糸　米棉現物二十ポイント安、先二十ポイント安、米日十二仙高大阪三品は各限二圓揃み安と低落を入れ當市も氣迷ひ閑散

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	十一月限	三三六二	一〇
同	二月限	二二五五	二〇
同	三月限	二二〇三	一〇

出來高　四十梱

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十一月限	三八五	一〇

出來高　一萬枚

滿鐵株（軟弱）

東短前場　滿鐵新株　六十三圓四十錢
大阪短期　滿鐵新株　六十三圓四十錢
滿鐵舊株　六十三圓九十錢

上海爲替情報

【上海七日發】材料期待外れなるも當地は上贊成と滙豐建値變らず動機に安値買物殺到して材料と遂行す、弗は朝のうち支那人買埋めありしもアト賣に轉ず、銀行先物買ひ近物賣る、內は北方筋少し買氣ありアメリカ銀行百八丁度賣るも日銀百七十八分七賣中にて弱保合

上海標金

	相場
寄値	七四二兩三〇
高値	七四九兩三〇
安値	七四一兩〇〇
止値	七四六兩〇〇

手形交換高（六日）

	枚數	金額
金	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]

爲替相場　鮮銀

種別	相場
倫敦向電賣（一圓）	一志二片四分一
紐育向電賣（金百圓）	[illegible]
同上海電賣（百弗）	[illegible]
同　賣（銀百圓）	[illegible]
日本向電賣（同）	[illegible]
同三日拂買（同）	[illegible]

滿洲日報
朝刊夕刊共十二頁
株式會社滿洲日報社
大連市東公園町三十一番地
振替口座大連六〇番

滿鐵の改組に對し大藏省舊案を持出す

投資機關としての傍系會社證券會社の組織案

【東京特電七日發】滿鐵改革を中心とする全滿機關統制問題に付て關東軍の意向が放送さるゝを見て政界一般はこれについて目下開會中の內政國策會議とその根柢を同じくする問題と看做し政局及び我が內政機構の將來に及ぼす關係につき深甚の注視を拂つてゐるが滿鐵改革の必要は認めるも關東軍案として傳へられる如き改革は實際的見地から見て適當ならず、又拓務省案として傳へらるゝ多難なる監理制度の設置案の如きものは改革の趣旨に副はざる姑息極まるものであるとの見解が多く、大體昭和四年の舊改革案即ち證券會社を組織して これに滿鐵及び傍系會社の株を持たせこれをして 投資會社としての機能を發揮せしめ且つこれら滿鐵の一傍系會社とすること及び 傍系會社は必要に應じて順次獨立せしむることゝする意見が大藏省その他財界方面に有力である

監督權と拓務省

【東京特電七日發】拓務省は滿鐵改革問題が近く中央において討議されることを豫想して過般來その對策につき凝議してゐるが結局滿鐵は時代の進運に伴ひ適當なる改革を必要とするもこの改革は實際に即し且つ內地資本誘導の上に便宜となり滿鐵の使命達成の上に合理的なものでなければならぬといふ見地からさきに省內において立案せる滿鐵監理委員會設置（日銀の參與制度の如きもの）常任監査役制、拓務省に勅任監理官を置く等の制度實現を第一段とする案をもつて進むことに決定し滿鐵の事業別解體乃至持株會社設置の如きものはこの際得策ならず、殊にその監督權を拓務省より奪ふが如きことは絕對反對なりといふ立場を固執することゝなる模樣である

の間に正式折衝が行はれる筈なるも拓務省の改革案左の如し

一、拓務省の現行監理官制度を廢止し獨立の勅任監理官制度を制定する

一、滿鐵本社に評議員制度を設置する

一、滿鐵本社に監理官制度を新設の事

一、地方的傍系會社の分離經營を行はしむる事

滿鐵側の協定案と省案を比較檢討

拓務省滿鐵改組會議

【東京特電六日發】滿鐵改造問題に對し拓務當局は關東軍案に對して反對的意向を示したのは曩に拓務省が前議會の拓相の聲明に基き改革案を作成してこれを關係各方面に提示した際軍部はこれを一顧だにもしなかつたところ突然特務部案なるものが發表されたゝめその間感情問題も出た譯であるが、最近關東軍と滿鐵との協議が進行してゐる模樣であるから問題の重大性に鑑み努めて愼重の態度を執り滿鐵より協定案の提出を待ちこれを先に作成せる自省の案と比較檢討し更に軍部、大藏兩當局とも十分協議の上實際的の案を成立せしめることに六日の首腦部會議で協定しこれに對する準備等につき打合せをなした

拓務省案

【東京六日發國通】滿鐵改組問題は近く上京の小磯參謀長と拓務省

軍との間に意見一致

八田副總裁談

【新京六日發國通】六日小磯參謀長と重要協議を遂げヤマトホテルに歸つた八田副總裁は往訪の記者に語る

本案についてはその重要性に鑑み外部に洩らさぬ約束が取交されてゐるから、話す自由を持たぬ、滿洲開發の根本方針は以前より關東軍との間に意見一致し居り今更問題でないが、會社の附帶案は研究中

とのみで、小磯參謀長との會見內容に關しては固く口を緘して語らなかつた

八田副總裁

【新京電話】滿鐵改組案の打合せその他の要件を帶び赴京中の八田滿鐵副總裁は所用を果して七日午後十時新京發列車にて歸任の途についた

日本視察の滿洲國四市長

滿洲四大都市々長一行〔奉天、金〕、楊チチハル、程吉林各市長、員十餘名と共に內地四大都市、大阪、京都、名古屋、東京を視察日午後二時四十分發安奉線で〔…〕した（寫眞は右より程吉林、〔…〕天、金新京、楊チチハル各市長）

滿鐵改組現地案

關東軍、滿鐵意見一致

【新京六日發國通】八田滿鐵副總裁と小磯關東軍參謀長の本日の會見で滿鐵改組問題に關する兩者間の大綱並に細目に關する一切の意見全く一致をみた、これで現地における工作は完了したので、八田小磯兩氏は滿鐵、軍を代表して數日中東上する事に決した、斯くて問題は愈々中央に移り、陸、外、拓の關係三省會議に移される事となつたが、現地において既に完全に一致をみた以上本問題は末葉においては多少修正ありとするも大體現地案が完全に實現されるものと期待される

現地案の骨子

【新京六日發國通】六日新京における八田副總裁、小磯參謀長の會見において完全に意見の一致を見たる八田副總裁に手交せる特務部案（既に中央において贊成を得たもの）を更に滿鐵が社內のエキスパートを總動員して研究機關の審議にかけたもので、本日再び小磯、八田兩氏の協議の結果決定せるもので、該案は目下なほ嚴秘に附されてゐるが、探聞するに左の如きものである

一、日本の對滿國策の遂行には關東軍司令官を中樞機關として行はしめればならぬ、故に滿蒙產業開發の一大原動力たる滿鐵は拓務省の手を離れて、關東軍司令官の一元的監督下に置き現在の滿鐵は諸事業を分立せしめ持株會社組織に改める。持株會社の資本金は現在の八億圓として將來必要に應じ內地資本を吸收し各子會社に投資する、分離されるものは鐵道、炭礦、商事の三部門で既成會社たる昭和製鋼所、滿洲化學工業會社、滿洲航空會社、電信電話會社及び目下計畫中の統制事業たる石炭會社、採金會社、大合同電氣會社、輕金屬會社、石油會社等持株會社の資本統制を受け、持株會社及び鐵道を除く他は悉く滿洲國の法人組織とし、關東軍司令官並に滿洲國の監督を受ける

二、地方部は當分持株會社の附帶事業として、從來通り附屬地行政を掌理し妥當と認める時期に滿洲國に移管する、その時期は日本の治外法權撤廢期と目され既に滿洲國においても經營につき相當考慮が拂はれてゐる

三、關東軍特務部、滿鐵經濟調査會とを合同して經濟參謀本部と

侍從武官關東軍御慰問御差遣

天皇皇后兩陛下には目下滿洲に出動せる我關東軍の軍狀視察、將兵御慰問のため七日石田侍從武官を同方面に御差遣遊ばされる旨御沙汰あつた、同武官は杉山軍醫を從へ十四五日頃御下賜の酒肴料、御紋附卷煙草を捧持して東京發聖旨並びに令旨を傳達し詳細軍狀視察の上今年末又は明春早々歸京、天皇陛下に復奏申し上げる筈である

三位一體の擴大强化を期待

【新京六日發國通】滿洲國を指導し日滿兩國共同存立の大目的を達成せしむるため關東軍司令官の三位一體制擴大强化を斷行することは現地及び日本の直面せる非常時に方り必然の行動である、その大目的の貫徹は滿洲國をして充分にその行政、經濟的手腕を揮はせると共にこれをなして日滿兩國民衆の共同繁榮に資せしむるやう之に有效適切な指導と監督を與ふることは最も必要である、從つて關東軍司令官は有力な經濟計畫部の援助の下に單に軍の指導のみならず、經濟指導に任ずるもので、これ卽ち傳へられる經濟參謀部なるもので、この大綱は指導と監督にある性質上、大規模なものを要せず、從つて三位一體の擴大强化も法律の改廢を要せず、勅令の發布を以て足るものである

以上で明らかなる如く滿鐵會社の革新は滿鐵をして有效適切に滿洲〔…〕し、全滿の經濟統制するため軍司令官の諮詢機關たらしむ〔…〕開發事業に當らしめるためのもので、この根本方針は關東軍、滿鐵の間に約一ケ年に亘り深甚なる研究の後、兩者最高幹部の重大決意となり、最後的斷案となつたもので、これ卽ち事實上の八億圓增資新設諸會社の設立となり着々實現せられ來つた、たゞその後は細部の具體的交涉に從事し來つたのである、今日の小磯參謀長と八田副總裁との會見において遂に細部的の件に至るまで意見の一致を見、關東軍と滿鐵の兩スタッフは一體にこの新に成れる綜合力を以て完全に結びつけられた譯である

專念してるのは獨立性の强化

經濟ブロック、人事問題等につき上京の途　遠藤廳長來連

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は關日秘書官帶同上京の途六日午後七時半着列車で來連した、總務廳長として最初の上京であり、治外法權の撤廢、滿鐵附屬地の回收、日滿經濟ブロックの結成、人事諸制度の確立、數々の重要案件を帶び今次の上京は頗る注目に値するが、

治安維持も着々として其の緒についてゐるから私としては日本朝野に勇み喜んで報告したい

◇

治外法權の撤廢の方は私としてあさになると思ふが附屬地の回收の方は今問題になつてゐる滿鐵の組織變更問題に色々聯關を持つてゐると思ふ、この問題は理論的には一面當然さうなければならぬ問題だが、實際問題として〔…〕を負擔し得るか、要するに是は滿鐵改組問題の進展によつてどうにかなる問題だと思ふ、非常にデリケートな問題だからあまり多くは言へないが、この問題については中央に行つても話が出るだらうしまた進んで自分からも意見を述べる、ザックバランに云へば滿洲國としては欲しいには欲しいが受取つても金が〔…〕

議會召集十二月廿三日

反產運動にも觸れて

後藤農相、農村對策を說明　內政國策閣僚會議

日英民間會商

まづ日本提案を說明

川合部隊

天津へ引揚げ

呆れた保安隊

眞劍味を缺く

德州に兵變

河北省を使す

孔財政部長の財政方針

宋氏一味辭職

掃匪宣傳週間

民衆は氣乘薄

伊國防省設置

天津蘇聯領事館開館

黃河水災救濟會を開催

有吉公使天津着

高橋男氏

家庭

スマートで溫い ブレーザー
お子さま達の〝外套〟代りに
編みものの讀本

お子たちの冬の戸外運動はスウヱーターだけでは可哀さうですし、かういふスマートなブレーザーを上に羽織つたらどんなに輕快であたたかいでせう、外套代りですから色はなるべくパッとした鮮うつりのよい色、糸は並太、胸を反對にしたら坊ちやん方のスケートにも持つて來いです、丈はセーターのかくれる程度、嬢ちやんのでしたらドレスの三分の二より一寸見當長目のところが最もシイクです、針は七號の二本針で七目一寸の割に編めばフックラとあたたかです。こゝでは十二三歳の女兒を標準として明るい薄茶系のラッキーダイヤで編んで見ました。丈一尺五寸、後巾一尺五寸、背巾八寸、袖付は後四寸の前四寸五分です

後身の編み方

(1)先づ後から編みはじめます八十の目を立て一目おきのゴム編を一寸してそのあとはメリヤス編で裾から一尺のところまで眞直に編み袖ぐりにうつります(2)片側で十二目づつ減すのですが最初に兩端で六目一ぺんにとめ、あとの六目は表の度に一目づつへらし、減しはじめから四寸のところまでそのまゝ眞直に編んで肩下りを造ります(3)これで肩巾が五十八目殘つてゐる筈ですからそれをザッと三等分して衿明を二十目にします、すると兩肩が十八目づゝになりますからこの兩肩を衿明の側から六目づゝ戻り編二回して最後に一ぺんにとめると肩下りが出來ます。これで後身が出來上りました。

前身の編み方

(4)前身にうつり五十七目立て一目のゴム編を一寸します、次に脇の側二十七目はメリヤス編あとの三十目は一目のゴム編でそのまゝ編み通します。裾から一尺のところで後と同樣袖ぐりを作り、くりはじめから三寸五分まで編んだら反對側(胸の方)の二十七目を一ぺんにとめてそれから一寸(袖ぐり四寸五分)眞直に編んでから後と同じ樣に肩下りを拵へると前身が出來ます。これと反對向のがもう一つ必要なわけです。(5)袖は最初六十六目の鎖を作りこの鎖の中央二十二目を裏側から拾ひ擧げ次は兩端で鎖を二目づゝ徃きかへりに拾ひ上げて全部拾ひ終つたらそのまゝメリヤス編で六段目毎に兩端で一目づゝ減じて行きます。かうして編始めから一尺編んだら一つおきのゴム編でまつ直に二寸して止めます。

(図: 前 メリヤス 27目 18目 45分 30目 57目 R / 後 メリヤス ゴムアミ 20目 18目 18目 4寸 56目 R / 襟 ゴムアミ 18目 25分 27分 24目 25分 18目 / 袖 メリヤス ゴムアミ 22目 22目 22目 1R)

編み終つたら

(6)衿は十八目立一つおきのゴム編でそのまゝ二寸五分編み次に表の度に片方の端で表の度に一目づつ六目ふやします。これで二十四目になりますからそのまゝ二寸七分編んであとはさきと反對に減して行くのです(7)これで各部分が揃ひましたから生絞りのタオルを上に置いて輕くアイロンを當てそれぞれとぢつけます、衿は廣くなつてゐる側を衿明にとぢつけることはムロンです(8)とぢ終つたらボタンをつけます、ボタンの位置は前身の裾から三寸上つたところでゴム編の兩端から五分内側に第一ボタンを二個つけそれから一寸三分上つて第二、第三と並べて行くのです ボタン孔は最初から造つて置けば申分ありませんがあとで鉛筆でもつつこんで孔を拵へその周圍を孔かゞりすれば

手輕

でせう一番上から着るものなのですからボタンもなるべく見榮えのするボタンを、嬢ちやんならこの頃流行りの金や銀のボタンなど最も效果的です(須藤てる子女史指導)

新しく出來た 室内玩具
コロンピンゲーム

夜が長くなつて活動好きな坊ちやん達はいよいよ退屈です、これは今度新しく出たコロンピンゲームといふ室内遊技ですが非常に男性的でしかもごく簡單な遊びですから小學校位の元氣な坊ちやん達の冬の遊びとして恰好でせう、盤は木製で幾つもの室に區切られて居り所々にピンを置く場所が描いてあります、この場所にそれぞれピン(木製)を立てコマ(木製)に紐を巻きつけ枠の一端に取りつけてある金物のところに當て、コマを放しますとコマは物凄い勢ひで廻轉し、各室の仕切りを抜けて縦横にかけ廻つてピンを倒すのです。コマが廻轉を終つたら倒れたピンの點數を總計して勝敗を決するのですから小人數でも多人數でも自由に遊べます(大三圓六十錢、小二圓九十五錢、船塚調べ)=寫眞はコロンピンゲーム盤=

家庭講座(中)
牛乳の話
帝國料理學會々長　勝見新太郎

糖分は薪の役

問● その外何を含んでゐますか?

答● 脂肪や乳糖と云つて灰白色のもので砂糖ほど甘くありません、牛乳百匁中四匁ほど入つてゐます

問● 乳糖はどんな働きをしますか?

答● つまり薪の働きをするので體溫を作るのです

問● では脂肪とは?

答● つまり油で、バターのことを云ふのです、脂肪は肉眼では見えぬ位非常に細い粒となつて牛乳中に含まれてゐます、この粒は乳の中で一番輕いから牛乳を靜かにしておくと上の方へ浮き上ります、これをクリームと申します

問● 脂肪は牛乳中にどの位含まれてゐますか?

答● 牛乳百匁中三匁から五匁含んでゐます

牛乳一合と食物との比較

問● カゼインとはどんなものですか?

答● 卵の白味と同じでその成分は身體の育ちには是非必要です、非常に精分のつく食物と云はれるチーズはこのカゼインから出來てゐます

問● 食物としての牛乳の値打を解り易く他のものと比べて下さい

答● 牛乳一合の値打と比べて見ると次の食物の量と同じことになります

▲鰤鱈肉四十匁▲新しい鱈肉六十匁▲雛鳥肉四十匁▲蕪菁百匁▲バター四匁▲小麦粉九匁▲牛肉三十匁▲鶏卵三個▲じやがいも四十匁▲チシア百四十匁▲キャベツ八十匁▲食パン大二切

問● 牛乳にはヴイタミンがあるさうですが…。

答● ヴイタミンの正體はまだよく判つてゐませんが、牛乳の中の脂肪の中やその他の部分の中に入つてをります、一般にヴイタミンと申しましても、AとBとCとそれからまた澤山發見されてゐます、外國で特に牛乳中にヴイタミンが含まれてゐることがわかつてから牛乳は非常に重要な食料となり、米國の農務省などでは政府の力で子供に牛乳を飲ませるやうに宣傳してゐます

勝見新太郎氏の料理講習會

日本における割烹界の權威で帝國料理學會々長の勝見新太郎氏は曩に來連、ヤマトホテルに滯在中ですが來る十日から六日間大連醫院で患者食講習會を開くほか十六、七、八の三日間は大連神明女學校の父兄會、同窓會、五年生のために新年の料理を主とした新しい營養食の講習を行ふさうです

最新防寒具
裏と表で〝晴雨〟兼用
重寶なスウヱーターや手袋とスパッツ

スパッツ流行

ダンスやコンサートのゆうべ、タキシードにリネンの白スパッツなんてちよつと小意氣ぢやありませんか?でなくても地味な紺や黒のサックコートだつて足許のグレーのスパッツ一つでどれだけスマートに見えるでせう、滿洲の冬ではかうした體裁からばかりでなく保溫の目的からスパッツが近年益々多く用ひられて來ました、生地は從來のフエルトやラシヤの外に今年は雪や雨をよけるための防水生地のも見えます。ボタン止はシックではありますが、寒いかじかんだ手ではは(め)外しが困難なので昨今はファストナーやスナップ止のものがよろこばれるやうです、値段は二圓四十錢から七圓八十錢まで。

皮手袋全盛

手袋はあたたかくていゝもちのよい皮手袋全盛です、近年は内地ものが追々舶來品を壓して綿羊皮の一重ものなら一圓五十錢位からありますがこの皮は水洗ひが出來ない(洗へば固くなります)のでこのごろ鹿皮を着色しないでそのまゝ使つたもの(二圓七十錢以上)が歡迎されてゐます、山羊の皮をなめしたキットものは氣品が高くお洗濯が容易ですし、寒い奥地の方には英國製の毛皮の裏のついたもの(七圓八十錢――十三圓)なら寒さ知らずでせう。

スウヱーター

自轉車やオートバイでかけまはる方、雪のリンクにゴルフをたのしむ方によろこばれる皮のスウヱーターもファストナーを胸に應用したのが全盛です、これまでのファストナーですと下の方がくつついてゐてどうしても頭からかぶらねばならなかつたのですが、今年はファストナーが改良されて胸が全部開いて樂々と着られるものが出來ました、防寒用のスエーターですので厚くて丈夫な牛皮が用ひられてゐますが、ひどく雨にぬれたりすると固くなるおそれがありますから今度裏にレーンコートの生地をつけたものが新しく出ました、若しもゴルフの最中に、或は遠出の途中で生憎なお天氣にでもなつたら、ちよつと裏がへしにして引かけると忽ちスマートなレーンコートになるといふ重寶なものです、片面物和製十八圓から兩面の晴雨兼用のもの廿七圓八十錢までいろいろ、スウエーターと揃ひの皮のニッカー(二十圓前後)もオートバイやゴルフ用として迎へられてゐます。(浪華洋行調べ)

支那料理献立(四)

栗子鶏丁(リイツチテフ)

鶏肉をあげ、これに季節もの、栗、生椎茸等を配して一緒に煮こんだ料理です。始めに栗は鹹めにゆで、澁皮をむいて二つ割にしておきます。生椎茸も石付きを除いて四切にして葱を小口切にしておきます、鶏肉は片栗の水溶きをころもにして、てんぷらのやうに揚げておきます。前の材料をいため鶏肉と一緒にスープと酒を煮、さから鹽と少量の醤油で味をつけます。汁は例の通りどろりとさせて鉢にもり、グリンピースをあしらひにふりかけて出します

家庭重寶帖
感冒の注意

感冒にかゝつた時に不注意になりやすいことは食物です、刺戟性のものは勿論不消化物は絶對に避け特に榮養食を執らればいけません。小兒等の場合ですと感冒をひいたと判つたと同時に下痢の豫防を心がけます

商店界ニュース

△三越(十一日より二十日まで)麗美モスリン着尺宣傳會(同)防寒ショール陳列(十一日より十五日まで)松竹キネマ寫眞展(以上全部三階)▲ちゝぶ屋(八日から十七日まで)新柄銘仙一萬反コート京呉服類大賣出し

ラヂオ RADIO

大連 JQAK 十一月八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場(錢鈔、特産株式、各地相場)
▲午前十一時五分(新京より)講演「滿洲大豆の當面の問題と其の開拓」關東軍司令部商工事務官菱沼勇
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時　ニュース
▲職業紹介事項
▲午後六時卅分　子供の時間(一)コドモノシンブン(二)唱歌「雨降り」大連朝日小學校一年女指揮伴奏八木先生(三)唱歌(イ)八幡太郎(ロ)七つの子、指揮伴奏山崎先生(四)童謠劇「不思議な人形」同五年女、指揮柄木田先生(五)ハーモニカ(イ)我等の國旗(ロ)君ケ代マーチ同五年男、指揮信川先生(六)お話「高恩愛の鐘」六年女宮崎方子(七)唱歌「凱旋」同六年男女、指揮伴奏八木先生、同西島羽先生
▲午後七時十分　英語講座テキスト)三ノ五)大連第一中學校小林茂
▲午後七時四十分　謠曲「俊寛」觀世流泉泰一朗
▲午後八時　洋樂「ヴアイオリン獨奏」阿部武夫、伴奏木村遼次
▲午後八時二十分　長唄「綱館」唄東秀夫、同三木弘、同安藤のぼる、三味線中村愛子、同淺野みや子、同高城良子
▲午後八時五十分　時報
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 十一月八日

▲午後五時(子供の時間)獨唱、(イ)故郷の空(大和田建樹作詞、スコットランド民謠)(ロ)舟あそび(大和田建樹作詞、奥好義作曲)(ハ)あゝ玉杯に花うけて(作詞者不詳、楠正一作曲)(ニ)星落秋風五丈原(土井晩翠作詞、作曲者不詳)吹奏樂、征空行進曲(堀内敬三作曲)獨唱(イ)川中島(旗野十一郎作詞、小山作之助作曲)(ロ)美はしき天然(武島羽衣作詞、田中穗積作曲)(ハ)箱根八里(作詞者不詳、瀧廉太郎作曲)(ニ)軍艦(鳥山啓作詞、瀬戸口藤吉作曲)▲午後六時三十分講演(京都より中繼)低金利は何時迄續くか(京都帝國大學教授、經濟學博士小島昌太郎)▲午後七時ラヂオドラマ、おふくろ(田中千禾夫作)配役、母(小倉坂)田村秋子、その息子(英一郎)中村伸郎、その娘(峰子)堀越節子、隣家の娘(貞子)片岡好子、宗像夫人、清川玉枝、その子供(良男)高須晶太郎通行の男、泉三朔、出演築地座、演出川口一郎▲午後七時五十分落語「鰍澤」桂文治

日本棋院秋季大手合戰譜 第三回

先番 初段 藤澤庫之助
互先 初段 塚越常康

●八一ヨの三 ○八二タの二
●八三ヨの四 ○八四ヨの二
●八五カの四 ○八六ワの五
●八七タの四 ○八八レの四
●八九レの三 ○九〇ソの三
●九一レの五 ○九二レの二
●九三タの六 ○九四ヨの五
●九五カの五 ○九六ヨの六
●九七カの六 ○九八ヨの七
●九九カの七 ○一〇〇ヨの八
●一〇一ヘ二 ○一〇二ト二
●一〇三ワ十二 ○一〇四カ十四
●一〇五ニ九 ○一〇六ヘ三
●一〇七ホ十二 ○一〇八ハ九
●一〇九ワ十一 ○一一〇カ十三
●一一一七九つぐ

——【4】——

所要時間累計(黒三時五十分 白四時八分一)(制限時間各六時間)

對局者のことば

黒 八十一は今度は八十二にトビツケるわけに行きません

黒 九十三は大へんな輕率でした筋から言つてもこの手で單に九十六にトブべきだつたのです、譜は白百までとなり九十九と三十七との間の聯絡がはつきりしてゐないのによわりました

戰の跡

◇黒八十一で八十二にトビツケ白八十四黒(ヨ一)白八十一黒九十二白九十となると眼形が黒に無い、この點、白八十について既に述べた

◇白八十八まで必要である

◇黒九十三以下、常用の筋に似てこゝでは却つて後の味が惡いことは正に對局者の言ふ通りであつた

◇黒百一は手順としての利かせである

◇黒百七を(ホ三)にオサへると白(ト四)と打たれ、後に劫爭の可能性がのこる

◇黒百五と進出し中央の白の聯絡を斷つて攻めやうとする、白は如何にして大石をシノグか——

本社特選 新棋戰(其六)

平手 先七段▲齋藤銀次郎
七段△溝呂木光治

【圖は七二と迄の局面】

齋藤氏持駒角歩
溝呂木氏持駒角歩歩

▲六五桂 △同銀
▲同銀 △七三角
▲四四飛 △六二と
▲五三金 △九一角
累計五十七手

土居八段講評

齋藤君は銀桂交換して、角と成歩の活動を圖つたのは善いが、九一角成は手緩い、此處五五角成、四七飛成、四八歩、三六龍、三七歩、三五龍、四七桂、五五龍、同桂と飛車を手に入れて指せば、以下飛車の打込の先が利いて優勢である。

萩原七段解説

溝呂木氏の六五桂は、止むを得ない。此處七七歩と打つても同銀と上ると指されて、反つて敵玉を廣くすることになつて面白くない。齋藤氏の六五同銀は、次に七三角と打つ順になつて、七二との活用を生じて得である。溝呂木氏の四四飛は、七四飛では、九一角成、七二飛、七三歩と打たれて惡い。齋藤氏の九一馬は、五五角と成ると、敵に六四角と打たれ、四四馬、同銀、六一飛、四二玉で後手を引くので九一角となつて、次に敵が四七飛成の時、四八香の順を圖つたのである。

滿日各地版

國線貨物輸送統一規程成案成る

更に全路局の運送手續規程草案

八日から協議を開始

【奉天】鐵路總局は日一日とその陣容を整へつゝあるがその最も重要な貨物輸送の統一に努め既に輸送規程は成案を得て關係方面に回覽中である、そして又今回百二十二ケ條より成る各路局を統一した原則的な尨大な貨物輸送手續規程草案を得、來る八日より五日間總局において各路局關係代表者參集該案の協議を行ふ事となつた、該案の持つ特性は手續規程として内約關係を規定せるものであるが其の内容によつて表題を一々附した事は新味の一であり解釋上疑義を附してその運用上の實益をはかつた點は其の二であり其他配車に關するものは輸送規程に含める樣にして之には取り入れてないものである、而も滿鐵、鮮鐵、各路局、南京のものまで參考とし一般的合理的なもので其の制定の曉が待望されて居る

の如く語つた

一、今回の連絡會議においても第二回以來懸案に成つて居る各船會社を參加せしむるかどうかについて議論あつたが之は鮮鐵局に多大の影響を持つので即ち朝鮮經由貨物が甚だしく減少する恐れありとする點より研究問題として留保された外京圖線等の開通により裏日本との連絡に重大な使命を持つ北日本汽船をオブザーバーとしてでも參加させられたいとの意見が出た、之も來年度研究問題となつたが議場の空氣は鎖國的ではなく開放的方向へ進んで居た事は一の進歩と云へる

一、スピードアップの問題は種々の事情を考慮研究する事

一、鐵道時間に關して全鐵道は滿洲同樣二十四時間制を採用する樣提議があつたが内地に於て鐵道のみ二十四時間制をとる事は諸多の事情より不可能であるとされた

一、臺滿連絡については更めて大連汽船參加の下に不日大連で連絡會議を開く事

一、内地の私設鐵道特に綿糸布の生産地に在る南海阪和等と連絡調節開始を決定

一、總局、鮮鐵、内地は更めて來年一樣に全面的連絡會議を開く事と決定した

呼海線の貨客漸く增加す

慰安列車の一行歸る

【奉天】鐵路總局の慰安列車は六月七日奉天發瀋海沿線の慰安に向つたのを手始めに奉山、四洮、洮昂、京圖、齊克、呼海各線の慰問をなし十月三十日大成功裡に終了したが呼海沿線の慰安に赴き五日歸任した總局八木沼警務處第二科長は其の狀況につき左の如く語つた

昨年の大水害の跡も殆ど恢復し呼海線沿線は人心安定匪賊も殆ど姿を沒し鐵道を利用する旅客は非常に多く貨物の運輸も盛んに行はれて居ます、同線慰安列車は各地に於て名士の招待などをしましたが却つて非常に歡迎を受け持つて行つた高品の賣行も相當なものでした、施療班の活動によつて沿線多數の病傷者は助けられて一般人民は非常に感謝して居ました、鐵道に對する地方民の認識は深められ大成功でした

内鮮臺滿の連絡會議收獲

總局竹森主任歸來談

【奉天】去る十月三十一日より京城に於て開かれた、第九回内鮮臺滿運輸連絡會議には最初鐵路總局及北鮮鐵路管理局は正式メンバーとして參加しなかつたが開會初頭せる等の特殊事情より正式メンバーとして參加、北鮮鐵路管理局は總局程に獨立した機關とは考へられず當分滿鐵の一部として參加する事として會は進められたが會を終へて五日歸奉した總局代表の一人貨物係主任竹森愷男氏は大要次の如く語つた

總局の滿洲國全國線の經營に當つて居り滿鐵と全く別個の單位をなして居る

建設され行く新京住宅街　新發屯の

家屋極度の拂底に餘儀ない獨身生活

奉天だけでも五百組

【奉天】大奉天の人口增加に伴ふ新築家屋が正比例せぬため住宅難の叫びは依然として變らない、この冬は勿論この現狀で越年することであらうが家屋の拂底によい氣になつてゐるのは惡家主で屋内の修繕、壁替へ、襖の張替などは容易に實行しない、それぱかりか最も必要な電燈すらつけることを渋るといふ狀態である、保安係としても若し不正惡家主を發見した場合は片つ端から制裁を加へる方針であるらしいが、店子の方では家をあけたが最後他に借家がないので我慢し強いこともいはず濟ましてゐるといふ有樣である、現在家屋の缺乏で餘儀なく獨身生活を續けてゐる者は奉天に約五百餘名はゐるだらうとのことである、鐵路總局を始め各種の會社が創設されたゝめにこの住宅難は緩和される時代は一寸と來ない傾向にある、それで無理をして家を求めると權利金が要求され高いところでは五百圓から安くて百圓見當といふ相場でそれでも下宿生活して二重經費を支出してゐるよりはと合意的に店子の間に家屋の貸借が行はれてゐる

奉天宮島町派出所竣工

【奉天】市内宮島町十四番地にある奉天署宮島町派出所は不潔で狹隘であるため據て三千五百圓を投じ改築を行ひ貨物車務所の一室を借り執務中であつたが今回愈々竣工したので六日午前十時から移轉式を行ひ同日から新廳舍で執務することになつた

營口旅券查證

【營口】營口外交部旅券查證辦事處にて十月中取扱つた外國人の入國查證の件數が十九件、人數が二十二人、入境が七、通過が七でこの查證費が九十四圓之れを國別で見ると白露男一九、女一、英國男一、蘇聯女一、合計二十二名で出

金州の產馬糶市

六日第一回を開催

【金州】管内改良馬の糶市は六日午前九時開催、關東廳より田中農林課長、岩朝種馬所長、滿洲國馬政局よりは重田山田兩馬政官來場上場馬總數六十餘頭、糶賣馬十七頭、最高價格金四百五十圓、最低百五十圓評價馬として當日の最高は劉家屯劉啓信所有鹿毛牝二歲金華號で其價格は金七百圓であつたが參觀及購買のため大連旅順兩競馬俱樂部と乘馬俱樂部員、沿線からは新京、奉天、安東、鞍山等より多數來場あり初回の糶市として は大成功であつた(寫眞は糶市全景と糶賣上場中)

今次異動に滿足大いに縣政刷新

岸谷龍江縣參事官談

【チチハル】這般の黑龍江省公署大異動で總務廳總務科長から龍江縣參事官に轉じた島前總務廳長の直參、岸谷隆一郎氏を縣公署に訪ひ、その心境を打診し抱負を聽く

今度の人事異動で世間では兎や角騷いでゐるが、自分としては何の不滿もない、むしろよい經驗になると思つて喜んでゐる位だ、縣參事官としての抱負?抱負といふ程でもないが、改革したい點は多々ある、先づ第一に稅制の整理に着手する要がある、現在龍江縣における糧石稅は他縣の百分の二に對し僅か千分の七といふ驚くべき低率であるのみならず、そのうち縣に入るのは千分の三に滿たず、殘り千分の四は市政局と稅務監督署に半々に入るといふ矛盾がある、これは舊軍閥時代の情實による弊習の名殘であるから是非とも改革せねばならぬ、これに伴つて徵稅員の素質向上も計り關東州の會事務所に倣つて屯公所を設け、自治の第一步として徵稅事務の補助機關たらしむべく計畫中である

〝第二夫人の子供になど斷じてなるのは嫌です〟

一人滿人家庭の惱み

【奉天】六日午前十一時頃市内稲葉町滿人雜貨店馬忠臣(四七)の媳婦嚴氏(二〇)と忠臣の第二夫人張氏(三〇)の兩名は奉天警司法室で「お前はわたしの子供にならんか」「いやです、どうしてもなりません」と爭つてゐた、聞く處によれば忠臣には第一夫人と第二夫人あり、嚴氏は第一夫人の長女であるがその第一夫人が過日病死したので子供のない第二夫人が「私はあなたの子供になりません、あなたは私のお母さんではありません」と頑として聞入れず、そこで第一夫人の親に引取らせようとしたがその親も居らず警察の力で何とかして第二夫人の子供にしようと願ひ出たものである、之を持ちこまれた奉天署ではこの裁きをする處でないので二人で解決するやう云ひふくめて歸宅せしめたが果してどう落ちつくことか

火災に慄く羅津消防施設に懸命

公認義勇消防組組織

【羅津】冬の火災豫防期に方り羅津の粗造バラック建の約三千戸を擁する羅津は一度シベリア颪に煽られた祝融の災を蒙らんか全市は忽ち全燒の厄をなしと何人が否定し得るか之れが對策機關としては僅に私設消防組が二組あるのみで之れとて到底現在羅津の消火機關としての內容充實されず市民にとつて日本海上、日本火災、帝國火災の保險に加入したものゝみでも約三百餘件を突破し各保險屋は寧ろ加入申込を歡迎せず一時中止するの已むなきまでに羅津の火災には全市民極度に神經を尖らし幸ひ今日までのところ羅津の火災は一、二件のボヤに止つて居るが警察當局は公認された羅津義勇消防組工作のプランを建て面當局並に市民有志と相諮り滿鐵側の援助を求め可及的に公認消防の實現に努むることゝなつた

日滿國語の研究熱旺盛

【瓦房店】滿洲國生れて二周年、日々親密の度を加へ輝かしい希望に燃えてゐるが、更に滿洲國をよりよく知るためにも亦日本をよりよく知られるためにも先づ第一に日滿兩國人相互間に兩國語の交換研究が必要であるとの見地より、日滿語學講習熱が著るしく高潮して來たのに鑑み李縣長、荒川參事官、越智地方事務所長、雪本校長

奉天商埠地に三人組強盜

【奉天】五日午後六時半ごろ地山西廟分署管下永順賣店方へ三人組強盜侵入し拳銃をつけて家人を脅迫主人陳を縛げて大洋百餘元を強奪逃走、急報により日滿當局では目下嚴探中

二人强盜逮捕

【奉天】六日午後二時四十分頃内小東門外大悲庵分署管下某錢莊に二人組の拳銃強盜押入し五百餘元を強奪して逃走したので滿洲國警察では直に非常線を張り犯人搜査中十五分後に第一署の手で犯人を逮捕し

市場紹介展行脚

一行の活動狀況便り

【奉天】滿洲市場紹介展行脚の亞產業協會の一行兒玉奉天輸出事から左の如き消息があつた

廿九日は大聖寺絹織物組合を訪ひ

新舊署長去來

電柱に衝突

旅順放送

警官の素質改善

滿日案内

安東の日滿人士が 空の兵器を獻納

防空義會を組織して 寄附募集に着手

【安東】內地重要都市及び朝鮮各地における防空思想の著ろしい發達に刺戟されて、安東有識階級にも早くから防空運動が提唱され安東青年同志會では既に率先して具體的運動に着手すべく協議を進めつゝあつた折柄、安東滿洲國官民間にも期せずして同樣の機運が動き掛けたのでこの際日滿一丸となつて國境上空防護團體を組成するの議が起り、日滿有力者間に寄々之が具體化に就いて研究中であつたが、いよ〳〵日滿協同の防空義會を組織し防空兵器を獻納することになり、發起人を代表して岡本領事より荒木陸相に獻納兵器受納方に關し既に內意を上申中であるが六日午後二時より領事館において岡本領事、金谷憲兵分隊長、關屋地方事務所長瀨之口商議會頭及び青年同志會幹部、滿洲側孫縣長、鎌田參事官、白警察廳長、孫商務會長等を始め日滿有力者が參集して會の結成、義金募集その他に關し協議するところあつた、これについて岡本領事は語る

私が首唱者のやうな形になつてゐるが實は金谷憲兵分隊長の熱心な指導斡旋に依つて實現するに至つたものである、高射機關銃その他兵器の獻納については既に陸軍大臣に內意を伺つてゐるが陸軍省としても勿論快く承諾されるものと期待してゐる義金募集等の實際運動は主として青年同志會にお願ひすることにならう

なほ日滿市民が合作して防空運動を起したのは恐らく安東が最初であらうと云はれ、國境第一線に在ることでもあり此の計畫發表の上は日滿市民の白熱的贊成と歡迎を受くるであらうと觀られてゐる

開原守備隊に 感謝の招宴

日滿人が三日連續て

【開原】開原守備第○○隊第○○隊は昭和五年十月開原に來駐し滿洲事變勃發するや直に奉天に出動して以來各地に轉戰し、到る處偉功を奏し軍務多忙の間にも能く開原の治安を維持し一回も匪賊の侵害を被らず、日滿住民は安居樂業今日に至れるのみならず開原縣及隣縣の電話網並に警備道路を完成し背後地との交通通信を便にせられたる等住民は深く感銘し、幸ひに最近同隊將校兵士全部歸營中なるを好機とし十一月二日午後五時宴席を二葉に設け、脇阪第○○隊長を始め飯田開原守備隊長外將校各位を招待し日滿有志五十餘名出席佐竹氏の挨拶、脇阪中佐の謝辭あり盛大なる感謝慰勞宴を張り、十一月四日午後四時より開原公會堂に開原守備隊の將校兵士半數を招き佐竹氏の挨拶、飯田隊長の謝辭あり、翌五日午後四時同じく他の半數を招じ川島氏の挨拶、飯田隊長の謝辭あり、全市民は熱誠を捧げてその恩を感謝し其勞を慰めた、なほ滿洲側常縣長外治安維持會委員は三日午後七時より、開原城內日滿住民は五日午後八時より守備隊將校を招待し滿宴を張つた

軍・民の融和に 架橋工事を完成

泰來第三旅のお骨折

【チチハル】泰來縣城東方十支里の無名一橋梁は昨夏の江省未曾有の水害に流失し討匪、交通産業の開發等に支障を來してゐたが經費關係により復舊の見込たゝず荏苒今日に至つた處、同地駐屯混成第三旅にては之を重大視し王道の劍を以て水禍を救ふべく鋭意不眠不休にて架橋の結果この程竣工するに至つたが、同縣農民は之がため穀物の運搬に多大の便を得橋上を通ふ荷馬車の音も歡喜の曲を奏してゐる、右經過に關し江省軍警備司令部では二日午後二時次の如く公表した

▲橋梁の地點及び河川の程度

位置　泰來縣城東方十支里の地點

河川　河幅三十米、水深一米五十乃至三米五十

▲速に架橋を必要とする理由

該橋梁は昨年の洪水により破壞されたるも縣當局に於て費用捻出の途なく現在まで放棄されありたり、之がため泰來東方地區の討伐には常に部隊の渡渉困難を感じ冬季氷結に至る迄の間は渡渉困難にして東南方地區の討伐は實施出來ざるの狀況にあり斯くの如くなるを以て治安維持會にても治安上特に必要なることを認め架設することゝし依つて泰來治安維持會長は右の旨治安維持會長に具申せし結果之が必要を認められたり、然れども縣當局は直接さまで不便を感じ居らざる爲め架設に對し熱意薄く茲に於て第一治安上、第二近く農民の採收期に直面し一日も速やかに架設の必要の理由の下に該作業を擔任するとせり

▲工事の概況

作業には第三旅に於て毎日工兵十名を使用し、五名を水中作業に、五名を雜役に使用し所要の大工を雇傭し作業を急がしめし結果、豫約日の四分の一の日數にて完成したり

江省の家裡（終）

チチハル支局

（六）黑龍江家裡同志會の會則

（一）名稱　大滿洲國黑龍江家裡同志會

（二）場所　本會を齊々哈爾萬增胡同致善堂公所內に設く分會を各縣及大村鎭に設く

（三）宗旨　三義五倫を遵守し師訓を謹守し諸惡をなさず善を見て勇みて危を扶け困を濟ひ王道を宣揚し導く迷航を渡し成良善に歸するを宗旨と爲す

（四）組織　滿洲國黑龍江省在家裡を以て共同して之を組織し國籍宗教を分たず仁義を懷く者人品端正なる者入會の資格あり、但し須く原籍、住所、姓名、年齡等を本會に於て審查後決定す

（五）目的　各種慈善事業王道主義の宣傳、東亞和平の實現、赤化工作の防禦不良分子の教化

（六）行事　家廟を建設し信徒の會合、說教、修養の所と爲し學校を創設し青年會員の爲に智德を增進し獨立生活の能力を養成し社會の流派となる事無からしめんとす

（七）宣傳　本會々員を以て宣傳班を組織し本省各縣に派し宗旨の宣傳をなす

（八）會費　各會員職員の寄附或は日滿兩國紳商界の寄附を本會の基金とす

（九）賞罰　會員に不法行爲ある時は本會之を調查し輕ければ則ち懲戒を加へ重ければ則ち除名し並に官署に報告す、會務に熱心に又義務を盡す者を調查して本會より獎賞或は匾額を給す

（十）會制　會內の諸會員中より正會長一、副會長二、書記長二、庶務四、理事長一、理事若干、幹事長一幹事若干を選舉す、名譽會長及評議員は定額無し

（十一）職員　會員の互選による會員は皆選舉權、被選舉權あり

（十二）部分　會中に總務科、調查科、宣傳科、會計科を設く

（十三）會務　會務は會長これを統率す、副會長は會長を補佐し一日緊急會議に遇び正會長出席不能なる時は副會長職務を代行す

（十四）評議會　必要なる事件に遇ふ時は臨時評議員を招集して評議會を開きこれを決定す

（十五）義務　本會の正副會長及各職員は車馬賃、旅費、食費を除く外無給とす、但し使用人の給料は此の限りに非ず

（十六）本會章は臨時變更することあるべし

（七）在齊家裡幹部一覽表

姓名	年齡	職業
陳編燃	四二	榮陞洋服店
劉紹恩	四八	龍江大戲院財東
劉金聲	七二	奉天忠善堂領正
朱世發	五〇	王記飯莊
王玉珍	五二	春和堂藥舖
卞偉臣	四〇	榮陞洋服店

（八）家裡の利用

家裡は佛教の精神に依り地域を限定せず貴賤貧富を論ぜず相互扶助を以て社會改善に盡力するを本來の目的とするも惟々無智低級なる徒輩は相互扶助を濫用し意智に陷り又匪賊に投じて社會に害を及ぼす者が多い故に之れの指導利用は最も緊要事にして會員の中指導的地位にあるものをして充分に統一改善せしめ以て王道を徹底せしめ且宣傳諜報に利用すべきである滿洲の如き遼漠たる一大原野に於ては斯くの如き既成大勢力の利用亦等閑視すべからざるの一つである

大鞍山市街建設に 立退を喰はされる

ゴルフ場や競馬場が

【鞍山】ゴルフリンク、煙草耕作場、同乾燥場等々今まで市街地に廣大な面積を占有してゐたこれ等の遊戲場や畑地は、今回鞍山の大發展に際し市街充實のため前者は公園地に後者は野球場、運動競技場或は家屋建築豫定地なりし理由を以て何れも近く追出しを食ひ移轉させらるゝこととなつたが、これに次いで鐵西市街地に同樣廣大な土地を獨占せる鞍山競馬場も明年中乃至は遲くとも明後年春までには移轉せねばならぬ立場にあるので、乘馬會當局では目下地方事務所と接涉現柳町西方附屬地內の畑地を有力な候補地として馬場の設計中であるが、何しろ乘馬會は前回まで六回の競馬に約一萬圓の純益をあげたがその都度鞍山署振武館建設に當り三千五百圓、忠魂碑鳥居一千圓、興成願其他公共機關に右利益の殆ど全部を寄贈して來たので目下の處馬場移轉建設の費用などある筈もなく考慮中であるが、結局現株主より更に出資を受け移轉するとこなる模樣である

平井上等兵の大隊葬

【大石橋】滿洲事變後引續いて北滿の風雲漸く急迫を告ぐる客年十二月一日國難愛國の赤誠に燃えて敢然志願以つて國難に肉彈を投ぜんと大石橋守備の○隊に入營した平井滿次郎上等兵は、初年兵教育も終へぬに熱河聖戰に參加し、其の獲得の士氣をあまれく發揮し上司の期待を一身に受けたが各地に轉戰する內八月中旬頃第三次三角地帶掃匪軍に參加し行動中徹隊後の經過思はしからず遼陽衛戍病院にて加療中蕾の花咲きやらぬ二十歲を終焉として護國の鬼と消え失せた、嗚呼痛ましい哉平井上等兵！日本國は！滿洲國は！君の健志に負ふ處甚大であつた、されぱこそ大石橋○○隊に於ては軍國の龜鑑君の英靈を祭るべく大石橋時局委員會と協力十一月六日初霜の空に君が告別式を小學校講堂に營んで營口領事、其他沿線各代表大石橋地方事務所長、警察署長、地委議長、市民協會長、其他小學生、家政女學校生徒、○○隊將士卒靈前に雲集して若き犧牲者の靈を弔ふた

靜間部隊歸安

【安東】三角地帶匪賊討伐中であつた靜間中尉指揮の殘留部隊○○名は六日午後三時十五分着列車で凱旋したが驛頭には益森隊長、伊藤領事代理、關屋地方事務所長、有吉鄉軍分會長、孫縣長、婦人團學校生徒等盛大に出迎へ關屋所長の感謝慰勞の挨拶を受け歸隊した

全日本氷上大會 會場奉天か

十日奉天で協議會

【奉天】ウインタースポーツ界で全國ファンに期待されてゐる全日本氷上選手權大會は今冬季は滿洲で開催に決定してゐるが滿洲における開催地については或は安東或は奉天などゝ夫々の地で開催を希望してゐる有樣で又日本氷上聯盟も開催地を滿洲體育協會に委任して來たので來る十日午後三時から滿洲體協その他各地體育協會代表者は奉天國際運動場に參集し協議の上開催地を決定することゝなつた、安東は前年開催した事あり奉天では既に五百米の理想的トラックを建設しつゝあるので大會開催地は奉天となる模樣である、尙當日は右大會の外極めて興味ある日鮮滿對抗競技についても具體的協議を行ふと

精神作興週間 金州の行事

【金州】民政署、駐軍分隊、市民會、愛國婦人會支部聯合主催の下に左記行事を行ふ事になつた

一、宣傳ビラの印刷配布十一月七日

二、記念日十一月十日小學校において國旗掲揚式、多摩陵遙拜、國民精神作興詔書捧讀（民政署長）記念講演（未定）

チチハルの ペスト警戒

【チチハル】奉天鐵路總局泰安鎭にペスト發生の急報に接し正山博士以下九名をチチハルに派遣し、一行は去る一日着齊直に線區司令部においてチチハルペスト防疫委員會を中心に協議の結果、三名づつ三班に分ちチチハル、泰安、克山に分駐し齊克線に防疫網を張つて防疫の徹底を期すことゝなつた

鞍山の防火 演習と宣傳

【鞍山】恒例の當地における防火演習及び防火宣傳は六日午前九時折柄打報さるゝ消防隊の警鐘を合圖に監督官泉署長、森地方事務所長、松田消防監督外隊員並に梅津製鋼所庶務課長外在鞍關係各團體代表消防隊に集合、同九時半より點檢開始人員服裝機械器具の點檢より器具操縱小隊教練等型の如く行はれ、次いで救助並消火演習に移れば豫て前庭高さ五十尺高櫓上に設けられた擬燒高粱殼に火が放たれ櫓上の隊員青年團員八名救助を求むるかと見る間に救助班たる製鋼所班は直に用意の救助袋やロクロ下降綱を投じてこれを救ひ又二階の被救出者等は逸早く張られた救助綱に直接飛び降りる等燃えさかる高樓をバックに勇壯なる救助演習が行はれ續いて放水消火が演ぜられかくて演習を終り、泉署長森所長の訓示、消防監督の答辭を以て午前十一時巡回宣傳に移つたが、參列員一同火の用心防火宣傳標語で飾りたてられた數臺の自動車に便乘全市各通りを巡行大いに防火宣傳に努めた

防火デーに 皮肉な火事

【鞍山】防火宣傳デーに皮肉な火事——六日鞍山恒例の防火デー早朝五時北郊外八卦溝大十街燒酒製造業聚豐厚倉庫綿工場より發火折柄の強風に煽られた火焔は急行の消防隊、警察署員の消火作業にもめげず約二時間も燃えさかつて隣家五棟を全燒し七時頃鎭火した、なほ原因は夜番が捨てた吸殼から綿に燃え移つたものらしいが、損害額三千五百圓、近頃珍しい大火であつた

零下十六度

チチハルの溫度

【チチハル】晩秋から初冬へ急激な飛躍をつゞけたチチハルの水銀柱は三十一日夜から一日にかけての大吹雪に市街を白銀に染め遂に零下十五度六といふ嚴寒を示すに至つた

開原の初雪

【開原】當地に於ては十一月五日午後四時頃より氣溫急變し猛烈なる暴風に伴ひ五時頃より初雪を見た前年より遲れる事二十日である

吉林阿城縣 青年團結成

【吉林四日發】吉林省阿城縣公署では王道主義を實踐し廣く正義を世界に求め大亞細亞主義の實現を期するを目的とし、今回全滿のトップを切り同地滿人青年を網羅して全國的一大青年團運動の第一聲を擧げる事となり十一月四日縣公署にて盛大なる發會式を擧行したが右滿人青年團の設立は全滿最初であつて草木繁る奥山の阿城縣城より此の力強き青年の第一聲を得たる事は滿洲國の建設上偉大な收獲であり今後全滿に及ぼす影響甚大なるものとして全滿青年の覺醒を促すに足るとされて居る、なほ發會式に臨んで左の如き趣旨書を作成した

一、誠心を旨とす

二、規律を嚴に忠に親に孝なるを旨とす

三、質實剛健を旨とす

鞍山輪組業績

【鞍山】當地金融組合は鞍山の發展につれ大いに業績をあげつゝあり、かれて神田組合長等の肝煎りで大正通滿電支店隣に事務所新築中のところこの程愈々竣工を見るに至つたので十二日臨時總會に於て事務移轉の件を決議、本月下旬引越すこととなつた、尙十月中の業績は次の通りで組合員六名增員をはじめ月末高は前月に較べ貸出金ともに五千圓の增額を見せ全體の金融から見ても預金受拂一萬圓貸出回收一萬四千圓の膨脹を示した

△組合員數一三〇人△預り金二八、〇〇〇圓△拂戾二三、〇〇〇圓△同上月末現在高三五、〇〇〇圓△貸出四九、五〇〇圓△回收四四、八〇〇圓△同上月末現在高九三、九五〇圓

吉林警官肅清

【吉林】樂土建設の重大使命を帯びながら未だ舊政權軍閥當時の暴政を離れず、國賊と通じ良民を苦しめ、自己一個人の幸福を計らんとする不良警官の多數あるは建設途上の滿洲國を傷つけ樂土の現出を阻害するものと一大英斷を下した省公署警務廳では、吉林全省警察機關の大肅清を斷行する事になり既に改編整理の大鐵槌を下してゐるが、四日迄中央にて受講中なりし警務指導官も愈々使命遂行の第一歩を踏み出す段取りとなつたので、來る六日吉林全省の配屬員として八十四名を迎へ五日間滯在の後三十二縣に配置して警察機關改新の積極的法策を決行する事となつた

遼陽片々

▲昭和通雜貨商吉田商店に四日午後七時頃滿洲國人が交通銀行發行五圓券でメリヤス襯衣二枚を買求め釣錢二圓三十錢を受取り出て行つたが餘り損していないのに裏張りしてあるより不審を抱き追跡せるが既に跡も形も見へなかつた調べてみたら僞造である事が判明したと警察署では犯人搜查中ではあるが大連の僞造券を持廻つて居る疑ひがあるので商店では注意されたしと▲地方事務所農務係の大橋國三郎君は徵兵として入營することになり六日夜行で離遼出發した▲警察署は地方事務所衞生係と協力十五日から二十一日迄管內の野犬狩りを施行する故愛犬家は犬牌を忘れぬ樣注意されたしと▲神社では十日午前十時から國民精神作興詔書渙發十周年祭を執行すと▲アイヌ民族講演とアイヌ娘踊りが社會係の主催で八日午後六時半から小學校講堂で無料公開す▲首山驛附近の高洛子村の農夫高某と李某が去る四日三頭立の馬車二臺で高粱稈を積載中突然拳銃を携へた四人組の匪賊に襲はれ馬も馬車も強奪された村民に急報せるより直ちに同村自衞團が出動追跡首山驛の北方で交戰賊團を擊退したがその夕刻首山驛の警官警戒線に二頭立馬車一臺が驅け戾つて來たのを奪還被害者に引渡したが賊は他の馬に乘つて逃出したと▲鞍山守備隊內で六日開催され警備會議に遼陽から牧田署長、沖地方事務所長を初め滿洲國側の關係者が出席した

各地片々

◇開原　今回鮮銀異動に伴ひ開原支配人神永載吉氏は元山支配人に榮轉に付き當開原ゴルフ倶樂部にては明治節を期し送別試合を行ひしが左記の諸氏入賞

三原時雄氏、伊集院春生氏、加藤庄市氏、佐藤正親氏、中川清氏、夕方盛會裡に終了せり

◇營口　大連警察署長に榮轉する寺田良之助氏を營口有志が招待し六日午後五時より清林館にて送別宴を催された

◇鞍山　地方委員茶話會は六日午後二時から會議室に於て開催、議の第十回全滿地委員幹事會決議事項の促進につき長井議長出席の件を附議したる後、新興鞍山當面の事時問題につき協議したが改まつた問題も出ず四時散會した

◇鞍山　在鄉軍人分會では本月十日大詔渙發の當日につき同夜七時から小學校講堂に於て詔書捧讀式を擧行することゝしたが、當夜は製鋼所バンドも軍歌を吹奏して本催しを應援する等非常時市民の士氣を鼓舞する筈である

◇奉天　黑山縣下に於ける耕地面積は九十九萬畝にして此の中棉花栽培適作地は四萬六千五百二十一畝にして實際の棉花栽培面積は五萬一千八十二畝にて收穫高は四百五十二萬斤に達すると

◇奉天　大阪鮮滿文紙會では來る十四日大和ホテルにおいて文房具其他の見本展示會を開催し當地終了後撫順、鞍山、遼陽、鐵嶺の四ケ所でも開催の筈である

◇奉天　綫路總局では功勞者を表彰すべく五日午前九時より功勞調查委員會を瀋陽分館で開いた

◇奉天　昭和七年十二月一日より同八年三月末日に於ける洮南鮮人居留民會管內居住鮮人水害被害者の救濟狀況は二萬一千百二十八名千百五十三圓四十五錢である

口中殺菌劑
カオール
口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする!
衛生口錠
御愛用者への
御優待〆切迫る
安藤井筒堂特製本邦香水界第一位の
原料香水 オリヂナル進呈は
小瓶(金五拾錢)
發表後旬日にして豫定の十萬人樣に達しましたが引續き毎日多數の御愛用者より空函の御送附に接し如何とも締切る事が出來ません如斯大觀迎を得たる大奉仕計畫は一層皆樣へ徹底する樣致し度更に大犠牲を忍んで進呈數を制限せず左記の通り締切の日迄空函御送附の方へ全部進呈致します 但し締切日以後は乍遺憾御斷りを致しますから不惡御思召を願ひます
〆切十一月廿日限り
進呈方法
カオール御愛用の證として本劑定價金壹圓以上に相當する空函(袋入十錢、廿錢に限り上包の効能書 三十錢以上は空函 各種取合せも可【送料四匁毎に三錢】)を
東京市日本橋區水天宮前
本舗 株式會社安藤井筒堂藥品部へ
御送り下されば直ちに右
オリヂナル香水を進呈致します
カオールの
▲定價と容量▼
袋入(十錢)百粒
同(二十錢)二百五十粒
ポケット容器付(三十錢)三百粒
丁字形容器付(三十錢)三百粒
光輝茶金石美術容器付(五十錢)五百粒
御勾玉容器付(五十錢)五百粒
鞄形容器付(五十錢)五百粒
徳用瓶入(五十錢)八百粒
同(一圓)二千二百粒
AROMATIC CACHOUS
KAOL
THROAT EASE
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS
KAOL
ORIGINAL

樂土の光りの前に勢力崩れる匪團

匪賊數は僅かに二十三萬餘 集團匪は全然認めず

【新京電話】本年度の滿洲國治安狀況は日本軍の分散配置治安維持會の活動などによりこれを前年度に比すれば良好な狀態なりしも治安確定に伴ひ一般人民の生活安定並びに産業開發に伴ふ樂業は特に目覺ましいものがあり着々王道政治の實績を擧げつゝあるが民政部警務當局の調査に基く本年九月の匪賊狀況を昨年同期に比するに昨年度は熱河省を除く奉天、吉林、黑龍江三省の匪賊數は二十三萬餘の多きに達してゐたが今年度に於ては平定日尚淺き熱河省一萬六千を加ふるも全國僅かに六萬七千に減じこれを集團的にみれば前年度においては匪首の總數六百十二に對し平均三百七十六名の部下を有してゐたものが本年度は匪首數は六百三十九名に增加をみたが部下は平均七十六名に過ぎず最近における滿洲國內の匪賊は單なる野盜の如きものとなり最早集團的匪賊の存在は全く豫想し得ざる狀態にいたつてゐる

戰三時間、退却する匪賊を橫頭山附近に至り殲滅せしめた、此の戰鬪に於て匪首曹德權以下百二十名を射殺したが我園田部隊上等兵田中伊三雄（二四）（本籍長野縣東筑摩郡中川寺村一七一九）は勇敢に追擊して敵軍に當り戰死した、尙討伐隊は附近村落を掃蕩し五日午後一時東興に入つた

理想水田の開發 呼海沿線に

【奉天電話】豫て第三次邦人移民の耕地として拓務省では呼海沿線第二呼蘭河上流地方に適地を調査中であるが鮮人水田移民地として既に數年前よりフランス天主教より援助を得て呼海線海倫西北方通遼その他で約七百名が移住しており既に八百天地の既耕地を有しつゝあり、ハルビン日本領事館としても大いにこれに乘氣となりこれが資金援助についても十分話合ひ目下具體案を研究中の模樣ではほ同地方に約三千天地の可耕地あり收容可能農民約三千人以上に上る豫定でこれが具體化は呼海沿線開發に大いに貢獻するものと期待されてゐる

政治工作へ

吉林省內の治安機關を改善 軍政部で對策を講ず

【新京電話】滿洲國軍政部では吉林省內淨化の第一步として目下日滿兩軍聯合し匪賊大討伐を實施してゐるがこの武力工作はなほこゝ當分の間は繼續され匪賊などの殘存の餘地なきまでに徹底される模樣で一方武力工作の一步を進め政治工作に着手する必要を認め軍政部、總務廳、民政部などの間に對策を決し關東軍及び第〇團の承認を經てある種の工作要綱を制定しつゝあるが、仄聞するに右對策は省內の警務機關及び自衞組織などの改善強化を圖る有效なる各種の治安恢復工作を實施するものと見られてゐる

北滿地方の討匪狀況

【ハルビン七日發國通】七日の情報に依れば北滿地方の討匪狀況左の如し

一、富永部隊の遠藤枝隊は三日午後二時頃賓縣南方南進中の匪賊六十名（全部便衣隊）を發見追擊し山中に潰走せしめた

二、蘭部部隊の大原枝隊は五日午前二時より匪賊の掃蕩を行ひ容疑者三十名を逮捕した

三、同興自衞團は松花江北より侵入する約七、八十名の匪賊を一日朝同江の西南八キロの地點に邀へこれを潰滅せしめた

【チチハル七日發國通】當地〇團司令部發表

木蘭縣東北方白木川北方に出現盛んに掠奪を行ひつゝある有力匪曹德權以下三百餘名の匪賊討伐のため園田部隊及木蘭警察隊四十名江省軍三十五名は十一月三日午後二時木蘭を出發し翌四日午前五時石家營子附近を占領せる匪賊に對し攻擊を開始し交

囚人大擧破獄し縣公署を襲擊

肇東縣知事、參事官は消息不明 安達守備隊急行す

【チチハル七日發國通】去る四日午後二時半肇東縣城に於て三十名の囚人破獄し直に縣公署を襲擊占領、縣警察隊と江省軍は協力これに對し攻擊を加へてゐるも賊勢盛んにして五日に至るも徐機中であるが、急報に依り安達守備隊の飯塚大尉は部下と共に五日自動車で該地に急行した、尙縣知事趙鈺令、縣參事官村田源次郎氏等の消息不明である

宿りの枝はいづこ 放たる、"不死鳥"

ちかく兒玉勝美夫人も保釋 身柄引受人は博士か

破れた魂を抱く兒玉勝美夫人は目下起訴前の強制處分に附せられ鐵嶺前屯の刑務支所に收容され、連日高井檢察官の取調べを受けてゐるが、九日を以て愈々強制處分の拘留期間も滿了するので、果して勝美夫人は檢察官の職權による釋放が行はれるものであるかどうか、更に又釋放されるものとすれば何人が夫人の身柄を引受けるかは社會より非常な注意を以て待たれてゐる、勝美夫人の實家たる松本の藤森家でもこのことを心配し旣に同縣人山田行正氏を通じて夫人の近況調査を行つた事實があり、また一方先般釋放された兒玉博士も常に夫人の身の上を心配し大內辯護士に對し夫人の現在の生活狀態等をしきりにたづねる有樣であるが、勝美夫人は未だ博士より正式に離婚されてをらず、從つて藤森家としては當然博士の意志を先づ尊重せねばならぬ立場にあるので結局博士より適當な人物に夫人の身柄引受が依頼されるのではあるまいかと見られてゐる、右に關し博士の身柄を引受けてゐる大內辯護士は次の如く語つてゐる

先般博士は記者諸君と會見した際にも述べられたやうに勝美夫人のことは非常に心配されてをり、離婚の件についてもすべてこの事件が解決してからだと語つてゐる程ですから、若し勝美夫人の釋放が可能となるやうな場合には從來通り博士夫人として實家の方には心配をさせず私にも何かと相談があつた上博士の方で適當な方法を考へることになりはしないでせうか

下繪の完成

日滿議定書調印光景 荒井畫伯の大作品

日滿兩國にとつて華やかにも意義深い歷史的光景を現出した日滿議定書調印の情景を永遠に意味づけるべく新京に新設の關東軍司令部並に滿洲國の國務院應接間に壁畫として殘すべく軍部並に滿洲國の依囑をうけ來滿中だつた荒井陸男畫伯は六日午後七時三十分大連驛着列車にて來連、直にヤマトホテルに投宿した、途中迄出迎への記者に語る

今度來滿したのは日滿議定書を骨子とした滿洲建國には最も意義深い、當時の議定書調印の實感を永遠に殘したいとの軍部の方々の御意見もあり同時に私としても畢生の大事業なので非常に乘氣になつてやつて來たのだ既にその下繪は完成してあとは只描く許り明春四月迄に完成させたいと思つてゐる、六尺に巾九尺のものである

なほ畫伯は約一週間滯在の上、曾て明治神宮に同樣奉獻した旅順水師營の乃木將軍とステッセル將軍の會見の傍をしのぶべく旅順を訪れる豫定である（寫眞は出來上つた日滿議定書調印場面の下繪）

相當の成績を收めつゝあるが昨年馬占山叛亂當時より後水田移民團は匪賊の掠奪に遭ひ同地方の鮮農は殆ど通北又は海倫地方に避難し次第に寂れて行つたが今回滿洲國協和會が主となりこの復活を圖り民族協和の精神に基いて理想水田の建設に各機關の協力援助を求め

奉天省下のペスト 全く終熄す

【奉天電話】今夏以來通遼を中心として開通、洮南、瞻榆の四縣に亘つて發生した奉天省下のペストも去る八月六日通遼に眞患者發生以來二百三十一名の多數患者を出し省當局ではこれが防疫に必死となり各地に第一第二の防疫陣を張つて鐵道沿線への侵入を喰ひ止めるとゝもに豫防に努めた結果として猛威をふるつてゐた奉天省下のペストも完全に終熄し現在では一名の患者もゐなくなつた、興安南分省、熱河、吉林の各奉天省隣接地は今なほ各部落に患者あり省當局では引續きこれが防疫に努むべく警務廳謝衞生科長は七日これが督勵のため奉天を出發、現地に向つた

パート三階にて開催されるが、同氏は東京府美術館所屬洋畫團體白日會審查員にて出品作品は主として大連風景四十點の由

于德林匪暴る

【吉林特電七日發】吉林全省に亘る討匪工作の第一次火蓋が放たれるや阿修羅王の如き匪首于德林も浮き足を立てゝ遠く蘇滿國境に落延びたが我が日滿兩軍の第二次工作が展開さるゝや又しても失地回復の夢を見五常縣を南方に絆縣縣の呼蘭河附近に移動し部下約三百名を率ゐて放火掠奪の暴逆を敢てし漸次東方小山子方面に根據を構へて再擧遂行の下に準備に頻に部下を募集してゐる模樣で同地附近は匪首于林、双勝、天龍、長江好、滿洲、北洋等の合流匪約七百名が蟠居中で何れは合流の虞あり同地附近の住民は日夜戰々兢々として只管自衞團の力を賴んでゐるが少數を以てする自衞團の力も及ばず去る二十九日の衝突に自衞團は三名の戰死者を出した

營口商業生 毛皮類廉賣

營口商業實習所生は例年の通り八九兩日午前九時より午後五時迄滿鐵協和會館で狐カワウソ其他毛皮類の廉賣を爲すと

慰安列車の一行歸奉 呼海沿線の

【奉天電話】呼海沿線における慰安列車の一行は六日歸奉したが一行は語る

今回の同線における賣揚總額は一萬四十元餘で成績としては惡い方でなく陶器類、琺瑯鐵器、その他雜貨類であつた、施療患者もまた一日平均百餘名に達し盛況を呈したが活動寫眞班は驛から一里半餘の村落に出でゝ一般にこれを公開しあらゆる危險を冒して對民衆宣傳につとめて來たが北滿一帶には殆んど馬匪賊の姿を認めずハルピン、馬船口から綏化にいたる地方に大小の匪賊約三百九十名が橫行してゐるといふ狀態でこの王道樂土は黑龍江省の全面に及び地方民は平和な生活をしてゐる、たゞ困つたことは國幣が一步村落に入ると殆んど通用してならず官帖或は哈大洋等が流通してゐるため取引上の計算に惱まされた綏化の北方で列車が脫線し吹雪に遭つたが幸ひ負傷者を出さなかつた

出帆日取變更 敦賀、新潟行 河北丸

大連發十一月十四日午後四時
敦賀着　十八日早朝一泊
新潟着　二十日早朝

	敦賀	新潟
特等	三五圓	四〇圓
並等	一五圓	一八圓

大連汽船株式會社　電話七一三二一番

◇埠頭二〇番バース前に切符發賣所あり

篠原氏個人展

東京の洋畫家篠原薰氏個人展覽會は十一月七、八、九三日間浪速町幾久屋デパート三階にて開催される

交代凱旋兵內地へ出發 きのふ埠頭に萬歲の嵐

六日朝來連し凱旋途上の一夜を關東倉庫に明かした第〇聯隊及び第〇團の交代凱旋兵〇〇〇名は愈々七日思出多い滿洲からサヨナラして晴れの凱旋の途につくべく午後一時步武堂々と埠頭に到り甲埠頭に集合した、この頃より續々と凱旋兵見送りの人で埠頭は埋められ聯隊旗が林立する、乘船終つて定刻出帆に先立ち小川市長大連市民を代表し挨拶をなしこれに對し輸送指揮官山崎少佐は

寒い折柄にも拘はらず多數の見送りを受け感激に堪へません、思出多い滿洲を去るに當つて皆樣の益々御發展と御健康をお祈り致します、誠に有難ふ御座いました、皆樣サヨナラ

と力強く挨拶をなす、午後三時船は五彩のテープを靜かに引きながら離れゝば見送るものは旗を振つて凱旋兵を送り、凱旋兵は手をあげて歡喜に滿ちつゝ凱旋の途に就いた、なほ凱旋兵は宇品に上陸し各原隊地に歸還する（寫眞は埠頭出發の光景）

高月寫眞館開業

元本社寫眞課員高月千歲氏は今回本社を退き市內朝日廣場朝日町三番地において高月寫眞館を開業した

萬雷の拍手

滿日婦人團、彌生高女の凱旋兵慰安歡迎會

懷しの母國に榮えある凱旋の途に上る〇〇〇團滿期凱旋を心から慰むべく滿日婦人團及び彌生高女共同主催の凱旋兵慰安歡迎會は六日午後六時半より彌生高女講堂で開催された、定刻前旣に滿堂凱旋兵士を以て埋められ開會

先づ婦人團幹事牧野喜美子氏の心からなる歡迎の辭あり、次いで少女舞踊に移り、小澤京子さんの玩具の樂隊外數種の舞踊、佐藤時太郎氏のハーモニカ獨奏あり太田恭子さんの獨唱並びに我等の勇士一同何れも可憐なる少女の舞踊に時の過ぐるを知らず唯感激し一餘興のすむごとに萬雷の如き拍手起り和やかな氣分堂に滿ちた、就中最後の荒川清子さんのやりさび、彌生高女生の日本國民歌合唱には滿堂割れんばかりの拍手を送り

かくて同九時彌生高女濱屋八重子嬢の閉會の辭あり和氣靄々裡に意義ある會を終つた【寫眞は慰安歡迎會】

米國禁酒法愈々撤廢

【東京特電六日發】米國の禁酒法撤廢はフーヴァー大統領の否認に拘らず本年二月上下兩院を通過した爲大統領の承認を必要とし全國四十八州中四分の三が批准すれば右法案は有效となる譯で來る七日迄に各州の態度を決する人民投票が終了する大部分の州に於て撤廢賛成投票がなされたゝめ十年に渉る禁酒法も愈々撤廢されることゝなつた、而して撤廢法案は十二月五日を俟たねば效力を發生しないが政府としては十一月七日以後は禁酒法違反者を處罰しない方針である、七日の夜は全米に渉り祝賀會が開かれフーヴァー社會政策上の貴重な實驗が撤飛ばされ私生活における個人の自由復活を祝ふさ

安樂椅子

ツイ兩三日前入江滿電專務の主催で大谷光瑞師を中心とする晚餐會が新濱で開かれたが席上光瑞師が市長の顏を見るや「小川さん、あなたは此頃また陳謝ばかりして居ますれ」と水を向けた。

……◇……

小川市長頭を搔いて「やあ全く閉口です、でも陳謝の方では入江君の方が先輩でれ」といへば主人役の入江專務光頭をツルリと撫でながら「僕の方は何しろお客商賣だ、電車で轢いて怪我をさせたとか、若くは轢き殺したとかいふ場合の陳謝だけに問題が頗る深刻です、それこそ絕對的の平謝りですが、その意味において陳謝の先輩といはれても仕方ありませんれ」

……◇……

すると光瑞師「小川さんの場合は所謂政治的の陳謝だが、失敗しては陳謝、陳謝しては又失敗恰で銀行から金を借りては返しまた借りては返す、といふやうなものですれ、蓋し陳謝市長の綽名ある所以だが元來陳謝といふのは罪障消滅を意味する、これを我々の言葉でいへば懺悔と同義だ、懺悔市長と改めてはどうですな」に一座思はず哄笑。

第貳拾壹回決算報告

（昭和八年八月三十一日現在）

貸借對照表

資產之部	
建物機械	[illegible]
貯藏品	[illegible]
什器	[illegible]
現金及預金	[illegible]
前期繰越損失	[illegible]
當期損失	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	
資本金	1,000,000.00
仕拂手形	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通候也

取締役松尾晴見氏任期滿了ノ處再選重任セリ

南滿洲物產株式會社

青空ホテル　(34)

近江帆三　吉邨二郎畫

晴後雨（二）

五人男を正座に並べて、タイピストの木村さんから給仕の北山に至るまで殘らず席についた頃、藝妓が入つて來た。すると、もう園遊會の話もどこかへ飛んでしまつた。

「送別會ですか」

と、籏島の前へ來た藝妓がいつた。

「止せやい祝賀會だよ」

「あらさう？だつて、あなた方がこゝでキチンと坐つてらつしやるから送別會かと思つちやつたわ」

「僕たちを祝つてゐてくれる筈だがなあ」

と、小泉も腑に落ちかねた。外のものはジヤン／＼やつてゐるが正座へ並べられたゞけに五人男はちよつと手も出せない。

逸見さんはいつのまにか五人男を捨て、藝妓相手にメートルをあげてゐる。外の連中も無論この祝賀會が五人男の活躍のおかげだなどといふ神妙な心は持つてゐさうにも見えなかつた。報酬でやつてゐる氣らしい。

「少し勝手が違ふやうだね」

と、山路さんもさう／＼本音を吐いた。

「場所が惡いですよ」

と、那賀が後ろの床を見上げて

「どうも僕たちは、かういふものを背にして坐る柄ぢやない樣だ」

「だから、五人で百圓づゝ分けた方がよかつたんだ。馬鹿々々しいまるで、僕たちが奢つてもらつてゐるやうぢやないか」

と、三輪も醉へないのである。

「かうして五人でボソ／＼話してる處は、なるほど送別會だな」

「この間、町內の寄合ひに出たと思ひたまへ」と、山路さんが元氣のない聲でいつた。「さうするとね皆がまあ／＼と僕を正座へ坐らしてしまつたんだよ。僕がひどく恐縮して小さくなつてゐると、そこへお歷々の人たちがやつて來た。そして、やあとか何とかいひながら勝手に向ふの隅へ坐つてしまつた、そのうちにそこへ偉い奴らがだん／＼集まつてね、結局、會が始まつたら、そこが正座さ。僕は床を背にしながら末席になつてしまつた」

「どうやら、今日はこゝが末席らしいぞ」

と、三輪は頻に場所を氣にかけた。

そのうちに、二三人が藝妓を相手にしてダンスをやり出した。逸見さんが

「おれにも敎へてくれ」

と、立つていつたが、忽ち相手の足を踏みつけてしまつて

「やつぱり獨特のハダカダンスの方がおれの性に合つてるらしい」

と、退却した。そして五人の方へやつて來て、

「さあ、遠慮しないでぐん／＼やつてくれ」

「課長さん、今日は少し主客顚倒してゐるやうですよ」

と、小泉が抗議を申込んだ。

「どうして？君たちが正客ぢやないか」

「そこまではわかつてるんですがね。どうもへんですよ。僕たちの得た賞金で、僕たちが奢つてもらつて、正座に坐らされて、何だか送別會でもされてゐるやうで——どうも考へるとわからんですよ」

「それア場馴れがしないんだ」

「正座にですか」

「うん。そこへ坐つて一人前騷げるやうにならなくちや課長級ぢやないね」

なるほど、さういへば逸見さんは始終床柱を背にしてゐながら、遊びには遺憾な點が微塵もない。

「修行が足らんのですかなあ」

「正座にあること末席にあるが如しさ。奢るが如く、奢られなくちや一人前ぢやない」

と、逸見さんは遊びの哲理を說いた。

「兎に角、僕はもうこんな場所は願ひ下げですよ」

と、三輪が立上ると、

「ぢや、俺が一つ模範を示さう」

と、逸見さんは床柱を背にしてドカリと安坐をかいて、藝妓を呼び集めた。やはり、どこか板についてゐる。

やはりどこか板についてゐる